臺灣日日新報　夕刊
一月二十九日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 [illegible]
發行所 [illegible]
基隆支局　臺中支局　臺南支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局

我軍積極行動に出で上海の要所を占據す

廿八日深更に大市街戰

危機を傳へられた上海は、遂に兵火の巷と化した、總領事館への爆彈投下、便衣隊の暴行等邦人の生命財産は全く危險に陷つたので我當局は遂に實力保護の任に當る必要を認め軍隊の配備をなしつつあつたところ二十八日深夜に至つて、遂に支那側の發砲より我軍の積極行動となり別項の如き事變を惹起するに至つた

北停車場を中心に日支兩軍衝突して激戰

敵は五千の精鋭を集結

（上海二十九日發電通）午前一時五十分閘北各地尙激戰中で就中北停車場を中心とする虬江路一帶は最も激烈を極め十九路軍の精鋭約五千集中され我軍北停車場に足を踏入れたが敵盛り返し驛前で又も激戰中（號外再錄）

我軍北停車場を占據

廿九日午前二時頃の戰況

（上海二十九日發電通）我軍は勇敢に敵を反擊し漸次之を壓迫して北停車場構內に追込み目下之を奪取すべく裝甲車砲、機關銃、軌道車砲等の特科隊全部を集中し本部から新に增援部隊を送つて猛擊中で午前二時殆んど占據した（號外再錄）

【上海二十九日發電通】六時五十分吉松小隊の北停車場占據に依り我軍は激戰七時間に亙り死傷九十名を出した後頑強な敵を全く驅逐して部隊を一先づ目的線迄達せしめた但し銃聲は今猶斷續的に續いてゐる

公安局（第五區分署）を我軍占據

屋上に日章旗飜る

（上海二十九日發電通）虬江路に在る公安局第五區分署は午前三時十分我軍に完全に占據され屋上高く日章旗が掲げられた（號外再錄）

能登呂から飛行機出動

北停車場附近の敵を爆擊中

【上海二十九日發電通】二十九日午前四時吳淞に在泊せる能登呂から離れた我が飛行機は四時十分より北停車場附近の敵に對して爆擊を開始しつつあり（號外再錄）

敵散兵線を布く

【上海二十九日發電通】江灣路附近の衝突に於て我軍一名負傷を出す敵は北停車場より四川路まで散兵線を布き我に猛襲を加へつつあり我軍の砲、機銃の響き闇に冴えてゐる

その日その日

○いよいよ砲火だ、砲火の洗禮だ陸戰隊の上陸飛行機の爆彈、上海は戰場の巷と化した

○恐れてゐたことが現實の問題となつた、日本の海軍は文字通り「眠れる獅子」であつた

○數々支那側を殺し、頑強にも策動を爲して後ろに排日運動の糸を引き [illegible] に出た、當然だ

○日本に何がやれるものかと高を括つて對抗準備を急いでゐた支那側だ、今更ベソでもあるまい

○何時と嫁から世の限りを盡してゐた支那だ、自家自得といふ事を呼べさせるには好いチヤンス

○然し安心するが好い、日本は邦人の生命財産の現地保護をすると共に抗日の暴虐行爲を監視するのみだ

○何しろ斯うなつては日本は抗日會一派の解散を命じて行はしめねば一歩も引くものではない、それだけは覺悟してゐて欲しい

○支那の行爲に對し認識不足の米國が何やら言つてゐる、日本は命がけなんですよーだ

○時勢に對する政策は、角力協會だつて必要だ、それなのにボヤボヤしてゐたばかしに此の始末

○岡部軍司令官の來任で軍部は引きしまる、時局柄公衆の立場から有ゆる問題の檢討を希望する

○同じ官人でも政治家タイプの人だけに將來の種子をまく、まア政治的にも公務を見て貰ひたい

○高雄の天然港は [illegible]、南港は [illegible] から官人、御用心々々

北停車場火を發し燒く

【上海二十九日發電通】北停車場は午前三時三十分我軍の砲彈を受け火を發し月明の空に物凄き焰を擧げ目下盛んに燒けつつあり（號外再錄）

閘北一帶を占領

【上海二十九日發電通至急報】頑強に抵抗した虬江路より北停車場に至る敵は午前五時十分我軍に擊退され閘北一帶は我軍に占領された

我陸戰隊遂に出動

現地保護と共に布告を發す

【上海二十八日發電通】居留邦人の不安極度に達し我陸戰隊は治安維持の必要から今夜十二時を期し北四川路、狄思威路、新公園、六三花園、ダラツク路鐵道線路以西に出動して現地保護に當り同時に良民安堵すべし、出動の目的は不逞の徒を根絕するためにして治安を紊すものは嚴罰すべしとの布告を發した（號外再錄）

水雷戰隊から一齊射擊

敵を沈默させて上陸の準備

【上海二十八日發電通】我第一水雷戰隊は一齊に砲門を開き約四十發にして敵を沈默せしめ直ちに上陸準備中（號外再錄）

電光石火的に上陸

【上海廿八日發電通】我水雷戰隊の砲火に次て陸戰隊第○第○第○大隊は午後十一時十分上陸出動準備を整へ同十五分電光石火的に行動を開始し支那軍に進出した（號外再錄）

三千の敵を擊退して追擊

【上海二十九日發電通】我○大隊は六三花園に押し寄せた約三千の敵を擊退して目下これを追擊中である（號外再錄）

砲銃彈の間を潜り兩軍の戰況を觀る

便衣隊盛に我兵を射擊

【上海二十九日發電通】激烈なる交戰を見るべく記者は午前二時當通支局發、自動車で北四川路を北上我警備隊の間にきらめく銃劍の中を進みアイシス映畫館前で歩哨に聞けば午前一時五十分頃より兩側の支那町小路から便衣隊現はれ、我軍を狙擊し狄思威路附近北四川路、狄思威路附近他二、四ヶ所で我軍と

便衣隊と [illegible]

[illegible] 東寶興路附近迄來ればもう先は行けぬ、前衛部隊は北停車場附近に向つたが東寶興路附近では我軍の背に廻つた部隊が我軍に狹擊の姿勢を執つて盛んに戰つてゐるのだ、耳をかすめ飛彈を避けつつ記者は路傍にひれ伏す樣にして此處から後戻りし同路角に來れば闇の中に [illegible]

銃聲聞え [illegible] るらしい

東西本願寺に避難民收容

【上海二十八日發電通】租界外及び租界境界線の危險區域と見らるる方面居住の邦人は午後に入り續々租界內に避難し來り [illegible] 兩本願寺は悉く避難所となつた [illegible] 他の避難者のため居留民團で [illegible]

人事

[illegible]

無絃琴

謠でも碁でも之を拜見する忍耐だけは充分に持ち合せてゐるから、御選擧なく御交際を願ふ――と言つて [illegible] ばかりしか居かれない臺北の社交界に一つの [illegible] を見せた平塚長官が、その「忍耐振り」について更に說明を加へて曰く「謠の得意な人と二年ばかり一緒にゐましたし、また碁は二段くらゐ打つ人とも長いこと一緒に暮しましたが、[illegible] の忍耐で御交際を續けて來ました▲それなら、そんな長い間謠をきいたり碁を打つのを見たりしてゐたら、幾分でも謠の趣味を感じるなり、碁が解るなりするかといふに一向趣味も感じねば解りもしないのです、それを聽いたり見たりしてゐるのですから忍耐の練習になりますよ」とある▲ [illegible]

火の鳥

【4】

中村星湖作
吉本雅生畫

さらば巴里よ！（四）

振返つて、今掛けた路の中をさがしたが、そこに往き來する人の中には、日本人らしい女は見えなかつた。間違ひか空耳だつたと思つて、秋山がまた地下鐵の坑におりやうとすると、直ぐ鼻先で小型の自動車がすうつと滑つて來てぴたりと止まつた。そして、運轉手臺の戸が開いて、ベレを被つて、黒のショファー服を着た、少年運轉手がひらりと飛びおりた。

「アラー！秋山さん……ぢやありませんか？」

さう言はれて、かれは近視眼の眼鏡越しにあひ手を見た。少年ではなくて、小柄の女だつた。

「あつ！あなたは新城の奥さん……？」

「さうよ、わたし。お久し振り！こんな所に車を止めて置くと巡査に叱られるから、直ぐお乗りなさいな。どこか好ささうな所までドライヴしながらお話ししませう。それともおいや？」

秋山にはこの女と邂逅には逢へないわけがあつた。かれは默つて地面を見詰めてゐた。

「おつ！そら巡公が來たわ、早くお乗りなさいよ。」

かの女はいきなり客席の戸を開けて秋山を押し込むと、自分も素早く運轉手臺に乗つて、短かい棒を片手で操縦しながら何か大聲で喚いてゐる巡査を後ろに、町の中心に向けてスピードを出した。

好い加減遠くまで走つて來た所で、すこし速度を緩めると、かの女はうしろを振向き乍ら言つた。

「あなた驚いたでせう？」

「驚きました。」

と秋山は苦笑しながら答へました。

「だが奥さんらしいとは思ひましたよ。この自動車何うしたのです？」

「どうしたつて？」

と、かの女は [illegible]

[illegible]

「なんて、そりや好い思ひ付きだ。……けれども、あんまり後ろを振向かないで下さい。前を見ずにゐて、何かに衝突でもしようものなら、二人共生命はありませんよ。」

半分は冗談に、だが、半分は眞劍に、秋山はそんな注意をした。

「大丈夫よう！わたしこれで、昨日今日の俄ショファーぢやないんですよ。運轉免状もちやんと持つてゐるし、もう二ケ月餘りも乗り廻してゐるんだから。」

さうは言ひながらも、かの女はもう餘り後ろを向かずに、再び可なりのスピードを出して北へ北へと進んでゐるらしかつた。

「だしぬけに人を車のなかへ押し込んで、一體、どこへ連れてゆく積りだらう？」

秋山は變な恰好をした女の後姿を見ながら、さう考へると、多少不安でないことはなかつた。日本にゐる時既に妖婦、魔女のやうに取沙汰をされた女、フランスへ來てからも、立派な亭主があるのに色々な男を拵つて、惡性の噂の絶えなかつた女。つき合つてみると左程ではなく、むしろ普通の女よりもしほらしい點、氣持のいい點があると思つて、つひうかうかと釣込まれて、かれはこの女のために行らぬ浮名も流したし、この女の亭主のためにひどく脅迫された事もあつた。それを思ひ出すと、かれは油斷はならなかつた。殊にかれは今月に大切な博士論文の第二論文を拵つてゐた。

「奥さん、何處へ僕を連れて行くおつもりですか？」

かれは運轉手臺と客席との間の [illegible]

[illegible]

知らねば大損！
ものの經濟な使ひ方集

經濟難時代に婦人方必讀の重要記事！
その道の專門家、諸先生方から充分に教へて頂いたものばかりです
婦人倶樂部二月號の特別記事！

▲クリームや化粧水の經濟な使ひ方
▲ふけとり香水の使ひ方
▲洗ひ粉のむだのない使ひ方
▲タオルの使ひ方
▲石鹸を經濟にする洗濯の仕方
▲洋服の襟垢の上手な除り方
▲醬油の腐敗の防ぎ方
▲醬油がむだにならぬ使ひ方
▲味噌の腐敗と變味の防ぎ方
▲昨日の味噌を美味しくする法
▲鰹節の斷で美味しい煮出汁の作り方
▲貝類を軟かくする早煮法
▲下等肉の美味しい煮方
▲野菜類の經濟な使ひ方
▲芽が出た玉葱の使ひ方
▲人參、大根の皮の使ひ方
▲椎茸の軸の使ひ方
▲玉子の殻を活かす使ひ方
▲硬くなつた甘酒の直し方
▲かび餅を搗きたてのやうにする法
▲疲れた揚物油の活かし方
▲炭火の長保ちのさせ方
▲炭團と炭團の得な使ひ方
▲經濟な薪の燃し方
▲經濟なガスの使ひ方
▲石炭の經濟な焚き方
▲電氣が經濟なアイロンの使ひ方
▲風呂の石炭の經濟な焚き方
▲風呂の湯を早く沸す法
▲水道の料金を經濟にする水の使ひ方
▲十瓶類の長保ちのさせ方
▲ネクタイの長保ちのさせ方と若返らせ方
▲家の新しさを長く保たせる法
▲冬帽子の長保ちのさせ方
▲洋傘の長保ちのさせ方と買ひ方
▲ボタンの丈夫な付け方
▲ペン先の經濟な使ひ方
▲靴の若返らせ方
▲靴の上手な保存法
▲ヘルクやフェルト草履の若返らせ方
▲麻裏草履の長保ちのさせ方
▲長保ちさせる下駄のはき方
▲スリッパの長保ちのさせ方

婦人倶樂部
二月號にはこの他
二大附錄大懸賞つき！！

別冊附錄
佐多芳久博士著
科學的 身の上判斷
相性判斷

これは我國骨相學界の權威、佐多芳久博士が過去二十年來親しく接した數萬人によつて得られた貴い體驗を基礎に、之に關する內外の研究を極めた苦心の大成です！あらゆる方面に之を應用し利用すればその有益な事は測り知れません。大確信を以つてお奬めします。

主要目次
▲身の上相性判斷は科學的に出來るか
▲顏の表情で見分ける人物判斷
▲口つきで見分ける人物判斷
▲毛髮と足で見分ける人物判斷
▲手と足で見分ける人物判斷
▲頸で見分ける人物判斷
▲身の上判斷の仕方
▲眼と眉毛で見分ける人物判斷
▲顏のよしあしの見分け方
▲言葉で見分ける人物判斷
▲ [illegible] で見分ける人物判斷
▲ [illegible] で見分ける人物判斷

別冊附錄
新型毛絲編物
實物大型紙八種

新年號の第一冊第二冊と共に驚歎の大好評を博して居ります、何れも一流大家の新考案で誰方にも容易しいものが直ぐ出來ます。

眞に破天荒の大懸賞！
帶二千本進呈
▲鹽瀨丸帶 五百本
▲鹽瀨片側帶 五百本
發表は々素晴しい評判です。詳しくは本誌二月號を御覽下さい。

定價 二大附錄つき 五十錢（送料五錢）（全國書店にあり）
東京本郷 大日本雄辯會講談社發行 振替東京 [illegible]

何等の豫告もなく突然我に向つて發砲

陸戰隊で市街戰原因發表

【上海二十九日發電通】二十八日夜來の大市街戰の原因につき陸戰隊では左の如く發表した

我軍が邦人避難民保護其他の必要上警備區域に入るや敵は突如何等の豫告なしに我に向つて猛烈な攻撃を開始した因つて我軍は已むなくこれに應戰したもので今回の事變の責任は全く支那側に於て負ふべきである

吳鐵城より抗議

【上海二十九日發電通】我軍の進撃に對し吳鐵城市長は昨夜日本側に嚴重な抗議を提出した、その要旨は支那側が日本の要求を容れ村井總領事が滿足の意を表せるに拘はらず鹽澤司令官が中國領土の武力侵入を聲明したことは驚愕に堪へず日本側の行動は無理由且つ不合法であると言ふのである

我飛行機の出動で支那側は抵抗を中止

全市俄かに靜まりかへる

【上海二十九日發電通】北停車場爆撃のため我飛行機○臺出動するや敵は全線に亙り抵抗を中止し鳴を潛めたため我も反撃を中止したので全市俄かに靜まりかへつた、尙六三花園、同濟路方面の敵は退却を開始したものの如くなるが虬江路方面は尙對峙狀態にあり陸戰隊本部より增援隊續々同方面に送られて居る

恐怖の一夜明けて全市は無氣味な靜寂

大市街戰もまるで演習の感

（上海二十九日發電通）飛行機出動と共に全市の銃砲聲止みプロペラの音に交り鷄聲彼方此方に聞え不安と恐怖に過ぎた一夜の明けるを知らしむる折柄、降出して來た雨とこれに濡れた我軍の鐵帽子とは飛行機からの照明彈に美しく輝き一時間前までの大市街戰の續きも夜明けの演習の樣に感ぜられ斯くて正六時ほのぼの東の空に白みかけた折り突如新公園方面にて又も銃聲起り、間もなく又無氣味な靜寂に返つた

我軍支那家屋を虱潰にして根絶の腹

便衣隊は袋の鼠となる

【上海二十九日發電通】昨夜來六時間に亙る激戰の一方我後方及び側面を終夜脅かした便衣隊は最早我防備區域の袋の鼠となつたので本日は支那家屋を虱潰しに搜し一人殘らず息の根を斷つのだと我軍はいきり立つてゐる

我軍死傷六十に達す

【上海二十九日發電通】我軍の死傷は既に六十名に達す、內近藤少尉以下約十名は死亡した、[illegible]の死傷は[illegible]大であるが我軍が斯く意外の死傷を出すに至つたのは支那が全く計畫的に便衣隊を使用したに依るものである

鹽澤司令官作戰を凝らす

【上海二十九日發電通】二十九日午前零時行動を開始するや鹽澤司令官以下幕僚は安宅艦の司令官室に集合して作戰を凝らし陸戰隊との連絡には○○を用ゐ刻々入り來る情報を前に非常の緊張を示してゐる（號外再錄）

軍司令官の總督訪問（[illegible]にて）

國際禁止の武器を發見

【上海二十九日發電通】虬江路北停車場等の激戰地からの戰利品にはダムダム彈其他西部戰線でドイツが使用した國際禁止の武器が含まれてゐる我軍の死傷意外に多きは之に依るものである

在留邦人決死の奮鬪

軍の案內其他で

【上海二十九日發電通】土嚢不足を告げつつある爲め陸戰隊本部[illegible]山カフエー、北部小學校の各地で盛んに土嚢を急造して居るが兵力不足の爲め我が在留民から義勇人三十名、土嚢製造者六十名を募集したが在留民は夜中にも拘はらず我先にと應募し軍の指揮を援けて[illegible]る、在鄕軍人は皆前線で軍の案內又は後方で便衣隊の偵察に備へこれ又決死の活躍中である

租界內に便衣隊活躍

司令部の發表

【上海二十九日發電通】司令部發表午前三時三十分の狀況虬江路鐵路交叉點を午前二時四十五分占領せるがその北五十米の四叉路附近の敵は頑強に抵抗し逆襲突撃を反覆す、この方面に兵力を集中攻撃中敵は全部正規兵なり占領地域及び租界內には便衣隊頻る活躍しつつあり我が損害戰死五名（內近藤少尉內山少尉負傷後死亡）重傷二十一名輕傷十二名である

前線から要求

土嚢配給を

【上海二十九日發電通】我軍は土嚢準備不足なりし爲め作戰上困難を極めて居るらしく前方から引切なしに「既得陣地守る土嚢配給をたのむ」との悲壯なる催促を送り土嚢を要求しつつあり

負傷兵

病室に充滿

【上海二十九日發電通】續々後送さるる負傷者は病室に充滿してゐるが呻吟する戰友を見護る兵達は「確りしろ仇は取るぞ」と口々に勵ましつつも男淚をほろ〳〵とこぼす記者の胸を突く

增援隊

寶山路方面へ

【上海二十九日發電通】各水雷戰隊より集めた○○○名の增援隊は午前五時頃埠頭に上陸五時十五分[illegible]門[illegible]へ寶山路方面にある[illegible]大隊に合する爲め[illegible]の間をぬひ急行しつつある

邦人區域の警備完了

【上海二十九日發電通】各日本人居住地帶の警備は新市街から日本人俱樂部蘇州河岸までは二十八日午後十時半海軍より陸戰隊上陸警備に就き東部の吳淞路、チャプ路一帶は同時に各艦の陸戰隊上陸し警備に就いた、尙各艦よりも夫々上陸十一時全く戰備なる

補充應援隊

各艦から出動

【上海二十九日發電通】二十九日午前[illegible]時五十分戰況切迫し各艦より補充應援隊出動し旗艦安宅から陸戰隊は[illegible]少尉引率の下に陸戰隊○小隊が小松艦長の悲壯なる訓示を受け直ちに北四川路に出動した

坂本特務少尉

重傷

【上海二十九日發電通】北停車場の激戰で安宅乘組坂本特務少尉は重傷を負うた敵の死傷無數で死屍路傍に累々たり被害甚大と推せらる

出動直前の

日支兩軍勢力

【上海二十九日發電通】二十八日午後十一時現在[illegible]北方面支那軍兵力左の如し

△北停車場一箇列車に裝甲した支那兵約二千、裝甲車一輛、[illegible]機銃多數△憲兵[illegible]五千△商務印書館百△寶山路四百△廣東會館二百△同濟路江灣路角五百△[illegible]定五千

之に對する我出動部隊は約一千で我軍は正十二時を期し進擊を開始した

閑院宮殿下の御聲をラヂオを通じ拜聽

明日零時五十分よりJFAKで

國民感謝大會狀況を中繼

國交多事國民緊張の秋、我が光輝ある國軍の參謀總長の重職に閑院宮殿下が親しく御就任遊ばされた事は我々國民として此の上なく心强く感謝に堪へぬ次第であるが時も時此の有事の際に皇族の御長老であらせらるる閑院宮載仁親王殿下が此の最も責任のある重職に就かせられたので國民の感銘も一方でないが此の國民の感謝が凝つて卅日午後零時五十分から明治神宮外苑競技場にかて「元帥閑院宮殿下參謀總長御就任國民感謝大會」が開催されることになり東京中央放送局でもこれを中繼放送することになつた先づ元帥會の總務長官の後藤文夫氏の開會の辭に始まつて軍樂隊の演奏裡に元帥宮殿下同場に御台臨、德富猪一郎氏の感謝文捧讀次に奏樂あつていよ〳〵一同謹聽裡に元帥宮殿下より御言葉を賜ひこれがマイクロホンを通じて國民の耳に達するのである、次いで頭山滿翁の奉答文、萬歲等あつて柴田德次郎氏の閉會の辭で終了は二時四十分の豫定である。我が國のラヂオで皇族殿下の御聲を親しく聽くことの出來るのは今回が最初ではあり又時は國民一致此の難局に當るの時であるからこれは必ず國民として聽かねばならぬ近來最も有意義な中繼放送であらう

總督答禮

午前中に阿部軍司令官の訪問を受けた太田總督は午後一時小林祕書官を隨へ軍司令官官邸に阿部司令官を答訪した

阿部軍司令官

臺灣神社參拜

阿部軍司令官は二十九日着任第二日の朝を迎へ午前九時小林、宮內兩副官を隨へて官邸を出で臺灣神社に正式參拜を終へそれより陸軍墓地、明石大將墓所に詣で午前十時旅團司令官を待つ司令部に登廳した、斯て會議室に於て部內高等官の伺候式があり終つて小杉參謀長以下部內高等官に對し訓示を行つたが午前十一時太田總督を公邸に訪問すべく軍司令官は自動車上の人となつた

警視總監

辭表を提出

【東京二十九日發本社特電】長谷川警視總監は二十八日夜松野內務政務次官の手元に辭表を提出した

警視總監は大野綠一郎氏

地方局長は次官兼任

【東京二十九日發電通】長谷川警視總監の辭任に伴ひその後任に內務省地方局長大野綠一郎氏を起用することとなり二十九日の閣議で正式決定發表さるることとなつた尙地方局長の後任は當分補充せず河原田次官が事務取扱ひをなすこととなつた

阿部軍司令官

總督に正式挨拶

廿九日公室を訪問して

阿部軍司令官は二十九日午前十一時小杉參謀長の案內にて宮內副官を隨へ督府に太田總督を訪問新任の挨拶をなしたが督府では總督公室に太田總督、平塚長官府內各局長參集して之を迎へ挨拶を交換し軍司令官は同十二時十五分辭去した

警務局長更迭

井上局長は休職となり

後任は友部泉藏氏

【東京二十九日發電通至急報】廿九日閣議で左の人事を決定した

友部泉藏

任臺灣總督府警務局長（[illegible]）

臺灣總督府警務局長　井上英

文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず

山口宮司の後任は二荒伯の推薦

井上帝大敎授語る

臺灣神社の山口宮司問題は中央の手でその中何分の決定が與へられる筈であるが、現在山口宮司の後任となつてゐる鈴木豐之輔氏に就ては二荒伯あたりの推薦であり最初山口宮司の腹を[illegible]めしめた宮司候補者とは全然別人であること判明した、即ち初め山口氏の進退問題が議せられた當時木下前長官の推した

候補者

は矢張法學士であつたが之は資格の上で文部省神社局から認められぬこととなり自然消滅した、右の結果二荒伯を煩はし現在の候補者である鈴木氏が推された次第である、同氏は明治四十二年の東大法科出で遞信省に勤め數年前から退官してゐるが筧博士の下で神道主義の精神運動に興味をもち其の方面の議論を書いたり講演を開いたりして來てゐる、[illegible]鈴木法學士と親交あるといふ臺北帝大敎授井上學麿氏は二十八日次の樣に語つた

昨年春に山口宮司にお會ひした時は後任を御推薦下さつて有難うと言はれたのでイヤ私は推薦など致しませんとお話したが全く其の通りであつて本人の人物は知つてゐるが推薦もせず同君が宮司として推さるるに至つた經緯等も知らない、恐らく二荒伯が推薦されたものと考へてゐる、二荒伯としては今日臺北から山口宮司の留任運動の起りなど貰つては實際驚いてゐられる事と思ふ、自分は此の問題については全くの門外漢で立ち入つて意見を言ふ立場には置かれてないが、然し山口氏の辭任が自發的か他動的かは重大な問題の岐れ目であると思ふ、あゝいふ人格高潔の方の辭任に對して市民中から留任運動の起つた事は當然であり且つ喜ばしい、唯だ此の運動に加擔する人もしない人も山口氏の晩節を過らしめず臺灣に安んじて永住できる樣に協力することは是非とも必要だと考へる

飜譯官後任

御厨信市氏

督府飜譯官[illegible]新一氏は二十九日基隆發朝日丸にて離臺したが、その後任としては外務省の推薦に依り御厨信市氏が擬せられて居る御厨氏は長崎縣の人で大正八年東京帝大獨法科を出直ちに外務省に入り、大正十年國際聯盟理事會に於ける帝國代表者の隨員として渡歐、約二年間ジュネーヴの同聯盟帝國事務局の事務官として在任したが其の間パリのソルボンヌ大學で更に政治學を修めた、次で同十二年にはアルゼンチン公使館の書記官となり、越えて暹羅[illegible]に轉じ、昭和五年新設の波斯公使館在勤を命ぜられた、しかしこれ赴任不要のもので本省に在つて事務を見て居たが、昭和六年職を辭した、英獨佛の諸國語に堪能で頭腦極めて明敏の人であると

長官市內巡視（第二日）

遞信部、專賣局、刑務所等

二十八日は新軍司令官の出迎に一日を費した平塚長官は二十九日市內巡視の第二日の行程について、午前九時官邸發、[illegible]遞信部に到り[illegible]部長外高等官一同の出迎を受け三階[illegible]に於て一同引見の後、三部長より遞信事業の概要につき說明を聽取しさらに部內を一巡、次で專賣局に到り中瀨局長外高等官の出迎を受けて三階會議室に於て中瀨局長より專賣事業の說明聽取の後、陳列室に於て專賣品の諸物又は模型を觀次いで製造工場を視察する、中瀨局長は技師[illegible]の說明を[illegible]一々簡單明瞭に說明を加へる、さらに南門工場に到り池田工場長の說明で樟腦及び阿片の製造狀況並に阿片吸食の狀況を視察し臺北刑務所に到り松井所長より監獄の組織や所內の模樣の說明を聽いた後、所內を一巡して十時四十分同所發豫定より十五分早く片付いて十時四十五分歸府した

基隆に溺死體

【基隆電話】二十九日午前十時基隆港第十六[illegible]朝日丸船首に本島人男の溺死體が漂流してゐるのを通行人が發見屆け出でにより水上派出所で檢視の結果右は[illegible]と判明したが投身自殺を圖つたものだらうと云はれてゐる

臺北州下で

種痘を開始

花蓮港、高雄の痘瘡患者發生により臺北州衛生課では[illegible]を防ぐべく[illegible]其の[illegible]の檢病調査を二十八日迄に完了したが引き續き州下各部落に應じ二十九日より一齊檢病調査を行ふ事となつた、因みに例年の定期種痘は二月から四月迄の間に行ふ事になつてゐるがこの際の事とて時期を早め州下全部に亙つて[illegible]中に行ふ事になつてゐると

臺北廣島縣人會

[illegible]

▲警世報國講演會　[illegible]にして重大なる時期の[illegible]「大衆[illegible]の決心を喚起し日本固有の使命を宣明して新日本建設へ」此の目標から臺北昭和青年會[illegible]では卅日午後六時半から日の丸會館で警世報國講演會を開く由

▲[illegible]の[illegible]に足駄を盜むとは不屆け者だ（被害生）▲中華部下の官吏の行爲は吾等の面汚しだ（一官吏）▲市內の某女學校の體操の先生よ妹をいじめないでね（姉）▲[illegible]今回退職の人は氣の毒な人で他に轉じても働ける人ばかりです（部長）▲植物園を自轉車で隊を組んで通る不埒だ（[illegible]）▲オクミンスキイ氏の住所お知らせ乞ふ（テイ生）▲[illegible]へ行くには旅券又は身元證明書がいりますか（ケイ生）▲美人座の野球チームしつかり（京町生）▲大稻埕青年團さん[illegible]をやつて下さい（市民）▲十九日基隆[illegible]洋傘を取違へた方は（電八二四[illegible]）

天氣概況（二十九日）

本島及び沖繩方面は季節風衰へ島內は降水止み晴れ、其他は曇り勝ちですが天氣は引續き良い方であります

▲天氣豫報（三十日）

第一區第二區第三區　北乃至東の風弱く晴れ

北部地方　東の風晴れ時々曇り

各地氣溫（廿八日）

	最高	最低
恒春	二一・六	一六・五
臺東	二二・一	一三・一
高雄	二三・九	一三・四
臺南	二五・四	一二・五
澎湖	一七・五	一四・六
花蓮港	二〇・五	一三・二
臺中	二〇・九	一〇・六
基隆	一八・九	一二・九
[illegible]	一八・五	一二・三
長崎	一二・八	一二・一
臺北	一九・九	一一・八

商況

二十九日

米況

正米市況（前場）

▲二期蓬萊　[illegible]

▲二期在來　[illegible]

各地期米は[illegible]上海事件に伴ふ株安等で[illegible]となつたので當市場も弱く[illegible]その他不出來引跡弱し

大阪期米　▲前場　[illegible]　▲後場　[illegible]

東京期米　▲前場　[illegible]　▲後場　[illegible]

神戶期米　▲前場　[illegible]　▲後場　[illegible]

ウェルカム

かるかん
內地送り
荷造り發送とも御引受致します
臺北兒玉町
電一九二四番
春日堂

芳香殺菌　福福乳劑

婦人毎日新聞
愛讀者に

婦人毎日新聞社は本社の[illegible]に際して、臺灣各地に亙り讀者の大擴張を行ふことになりました就ては臺灣日日新報愛讀者に限り婦人毎日新聞一ケ月の購讀料金六十錢を特に金五十錢に割引提供することと致します、申込所は臺灣日日新報本社竝に各地同社支局、取次販賣店等であります（婦人毎日新聞社）

一九三二年の
婦人毎日新聞の
新運動
一、實際生活の合理化

●效力本位にして絕對有効なる
皮膚病新良劑　タイピ（泰皮）
發賣元　臺北市京町[illegible]
各藥店にあり

殘月譜 (97)

志乃田廸司作
清水三重三畫

目通り(四)

翌朝、ゆつくり眠て起きた恒之助は、平常の世起きと較べて、きつと、てるの存在を認めて居たのかも知れない。

てると、仲良く遊んで居る夜に。

「おばさん、好き？」

と小聲で訊ねた。

「うん」

かわい返事だつた。

てるは、何かじら、恒之助に云ひたさうであつた。

三千ケ瀬は、恒之助の視線から逃れるやう逃れるやうにして居る。

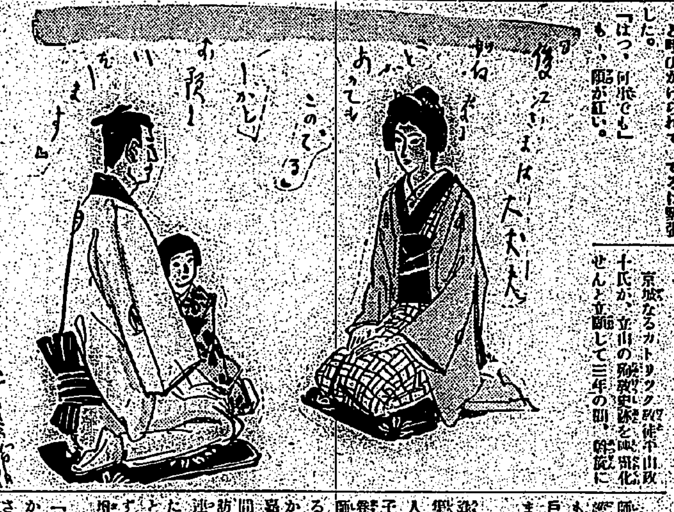
食事が濟むと、恒之助は外出の支度をした。

「おてる殿とやら、すこし、お願ひが御座る」

と呼びかけられて、てるは緊張した。

「はつ、何事でも」

も一、顏が紅い。



三千ケ瀬、仕様がない女だなあと思つて居る。

「實は拙者、昨夜、あなたが逃げると同時に捕手に圍まれて、據ろなく、全く出鱈目に酒井雅樂頭家來と名乘つて、其場の危難を免がれ申した。所が、世には奇縁があればあるもの、丁度其從へ通り掛かつたのが姫路藩中の方、しかも拙者が口から出任かせに云つた名前の御人で御座つた」

「まあ」

「しかも、誠に立派な武士な君子人、定めし私の詐術が充分判つて居りながら、同藩中に同姓同名があるなどとは聽らしい、しかも、それを今日迄知らなかつたのは迂濶、是非師を交へて一獻酌みたいとの話で御座つた、拙者、必ず参上する旨を答へて、昨夜、酒井侯上屋敷へ參るべきを失禮して歸つて來ました、で、これから、出向き今日は師と、詐術の罪を申述べて來やうと存ずる、恐縮だが、暫らく、俊仁をお預かり下さいませぬか？」

「え！、え！、それはいとお易い御用、い！え、あたしの望む所で御座いますが、あの御取はお連れで御座いますか？」

「い！え、連れませぬ」

しめたつ！と云ふ顏で、三千ケ瀬、頬の笑ひが隱せない。

てるが、ふと首をかしげて云つた。

「あの、それで旦那さまの御せられた御名前は？」

「昨夜、推測殿家來として？」

「はあ」

「齋木六郎右衛門と申しました」

「齋木六郎右衛門？」

綴返した、てるの顏が、急に蒼くなつた。

「おや？御存知で御座るかの？」

「いいえ」

狼狽して、てるは云つた。

「お邸へ、いらつしやるには、矢張、供を連れて、おいでの方が宜しう存じます。萬一、何かのお使に、必要かも存じませぬから」

「左樣で御座るかな」

「は、お勸めいたします」

「では、三千ケ瀬、供をせい」

「へつ」

三千ケ瀬、つまらな、さうな顏をした。

「あなたさま！らやお嬢さまを確かに、わつしの留守を預かつて置いて下され」

餘計なことを云つて居る。てるに怒られてはならないと思ふからだ。

「俊仁さまは大丈夫、如何なることがあつても、此のてる、しかとお預かり致します」

その凛い姿に、はてなと恒之助、思つてみたが、其のままつかつかと出て行つた。

廿六聖人の筋

矢田挿雲

ホイヴェルス博士原作池田富保氏脚色

京城なるカトリック教徒中山政十氏が、立山の殉教史跡を映畫化せんと立願して三年の間、的院に努めし結果、今回日活によりてそれが實現した「殉教血史日本二十六聖人」が即ちそれだ

大部分は殉教史の映畫化で、最後に添加せる「ローマ法廳における日本二十六聖人の列聖式」は、式の當日、伊太利國營撮影所が實寫したもので、是だけにエキストラ的信者が二十萬人も參加し、首相ムツソリーニ氏が大いに後援し各新聞紙が賛同してこの國際的映畫の完成を支持し、實寫以外の出場人員一萬五千、撮影費三十萬圓を要した、となると、殉教物の夜が明けて視界がひろ〜〜として來るのだ

◇

いはゆる、映畫化だから、史實の眼に照らして揚足を取るのは見當ちがひだが、殉教ものの提灯映畫を見つけた目には、むしろよくこれまでに史實と調和して行けたと思ふほど正確にできてゐる、それが私共には先づ以て快よい

◇

二十六聖人の殉教顛末は前に「日曜報知」に書いたから、ここには映畫の筋をたどつて書いて見る、映畫は十九卷から成り

(第一卷)はペトロ・バプチスト師が、スペインの使節として、名護屋城内で秀吉に謁見し、上ミ方も布教することの許しを得て、瀬戸内海を航行するところから始まる

◇

(第二卷)はそれから一年後の文祿二年御生の頃、花に浮かるる聚樂の中で、小西家の臣と稱する三人の牛飼ひ武士が、斷病乞食の親子をためし斬りにするといつて息卷いてゐるところへ、バプチスト師が通りかかつて、武士をなだめると、武士はバプチストに食つてかかる、それを見兼ねて浪人山野嘉七郎が、武士を懲しめる、その間にバプチストと通譯のヨハネ諏訪野は、乞食親子を慰めながら連れて行く、山野はその溫情に打たれて一念發起する、バプチストと諏訪野とは、聚樂の迫害に屈せず辻説教を續けて次第に信者を増す

◇

「戀する兄弟達よ、私達は遠い國から波濤を越え、艱難に堪へて皆さんに神の道を傳へるために參つたのです」

と熱心、面に現はれて説くのを聞いて、細川伊勢守夫人と河津淡路の二人が、新たな信者になる

◇

(第三卷)は、秀吉とバプチストと再會の場面だ、この時秀吉は名護屋から歸洛し、殉教者誕生、征韓軍大勝利の御稔參詣として、聚樂の邸へ美々しき行列を進める途中、聚樂の土だバプチストを叱咜して土下座させる。堵の中からそれを見つけた秀吉は

「これ〜〜、外國の和尚は土下座に及ばぬ」

と制して、探會の喜びを述べ、何か不自由はなきか、望みもあらば申出でよ、といたはる、その言葉にすがつてバプチストは、瑞泉寺の跡に寺の建立の許しを乞ふと、秀吉は即座に許し、南蠻寺の跡に建立せよ、とて石田三成に取締りを命じ、建築の費用を寄進する

◇

(第四卷)は、細川忠興と夫人ガラシヤとの葛藤を織込んである、ゆうまでも無く、忠興は激しつ、すかしつして夫人を轉宗させやうとするが、夫人の意思は毅然としてゆるがない

◇

(第五卷)の前半は筋に關係のない場面だが桃山の榮華を見せるため、上覽能を見せる、やや深味の足りない表情の秀吉と、淀君と並んで見て居る前に、諸大名が見物するところだ、その晩、泥醉の北海熊次が、南蠻寺の廓を乘越えて、バプチスト師に抜き身をつきつける、師は小判五枚を與へて

「眞面目な商賣をして下さい」

と諭す、北海熊少し首をうなだれる

◇

(第六卷)は施藥院の奸惡ぶりだ、彼が原田、長谷川の二人を慫慂して、切支丹退治の陰謀最中、大地震が始まる

◇

(第七卷)は存分に地震の場だ、町人彦助の女房お律、梯木に足をはさまれて苦しんだり、桃山城が瓦の雨を降らしたり、切支丹の教徒隊が怪我人を擔架に拾つて南蠻寺へ運んだり、眞那そら、こきまぜて大正十二年の大震災を思はせる、當時の大震災話を諸所に應用して眞に迫つてゐる、施藥院の行列が、お律を見殺しにして行かうとするのは不都合だと、北海熊が行列へ斬り込んで弓で射られ、お律も教徒隊に救はれて南蠻寺へ收容される

◇

(第八卷)は南蠻寺の臨時病院の模樣を見せ、それに北海熊の臨終、お律の臨終をからめて、お律の子の傚市になる子役が泣かせる。

◇

(第九卷)は秀吉避難の場面だ、秀吉が淀君等に向つて

「前代未聞の大地震ぢやなあ」

とあきれて居る、施藥院はドサクサまぎれに

「切支丹渡來につき、神佛のおとがめでござりましよう」

と注射する、原田も合づちを打つ、しかし秀吉は

「天變地妖は今に始まつた事でない」

といつて取上げぬ

◇

場面變つて土佐浦戸沖の難船だ、船はスペインの巨船のサン・ヒリップ號で船長はマチヤス、その外に宣教師七人が乘組み、武器彈藥と百萬兩の金銀細帶を積んで居ると漁民の救助で船も人も無事だつたが、取調べの段になると、マチヤスは是を拒み、地圖を出して、スペイン國の廣大なことを誇し、外國征服の順序に

「宣教師を派遣して土民を迷はせ次に軍隊を送りて征服するのだ」

と嚇かしをする

◇

(第十卷)は秀吉激怒の場だ

「スペイン船を沒收せい、宣教師と布教師一切を捕へて、死罪に行へ」

といふ騷ぎだ、南蠻寺の夕の祈禱最中、前田玄以の捕手が踏り込む落花狼藉、信徒は珠數つなぎだ

◇

(第十一卷)では、信者の決心を寫し出す、ポーロ鈴木信吾も、ガブリエル伊勢遊彭も、少年茨木儀市も、ボナヴエンチユラ近江屋儀助も、マチヤス山野嘉七郎も、山城屋喜右衛門も、我勝ちに名乘つて出て名簿に書き上げられる

支那服の少年アントニオが、バプチスタの膝に手をかけて

「私も連れて行つて下さい」

とほがらかな顏をするのが、泣き笑ひよりも、なか〜〜に哀れが深い

◇

(第十二卷)は殉教と別れの苦悶を見せ

◇

(第十三卷)は矢張りに信仰を勵まし合ふところだ、ポーロ三木正義が、エスに十三歳で十字架に登る話を述べ、バプチスタもヨハネ諏訪野も次と熱烈な感話を試み、人が感極まりて改宗せんとし牢役人に張り倒される。

◇

(第十四卷)牛木は縛られての引廻しだ。この映畫はこの邊から宗教的效果をあげ始める。見物がポロポロ泣く。私も落淚をする。ガラシヤ姫が一行を待合せて、バプチスト師に薄茶を獻ずる所など、妙に涙が出る。姫の表情が淸らかな姿に落ちて居る。有名な高山右近も出て來て三少年を勵ます

◇

(第十五卷)堺から長崎までの長途を現はすため、護送の役人を極端なカタキ役に仕立ててある論旗として行く師父達を、吸りつ音が聞こえるやうだ。西の宮近くで京の大工の傚吉が追ひついて、無理に一行に割込む

◇

(第十六卷)はトマス小崎巖太郎少年が、郡の母へ手紙を書くところ、泣いては泣き、泣きては己れを叱る心持が飲み込める。字寮の手紙も認れた。ここへまた京の總商人のペトロ助七が驅けつけて、一行に加はるこれで一行二十六人になる

◇

(第十七卷)は、雪のぬかるみを跣足に歩かされながら進むところだ。道路の見物人も見兼ねて、何ほどその場面が哀切を極める。宗助は草鞋を寄進しやうとするけれど、バプチストはすべて感謝し倒れては起きよろめいて行く。それを左右から少年等がたすけながら、自分等もよろめきながら進む

◇

(第十八卷)肥前路に入り時津の港へ十里の海を渡り、そこで一同は長崎奉行寺澤半三郎に引渡される。半三郎は情を含めて

「ただ今限り切支丹を捨てて轉宗せし者は、助命の御沙汰がある。能く思案したがよからう」

と勸める。しかし誰一人これに應じない。寺澤は子供だけは助けたいと思つて、傚市を側近く招き

「よい子ぢや、今日限り異國の宗旨をやめて、小父さんの子にならぬか、よいべべを着て刀さして明日から侍にしてやる。どうぢや得心せい」

手をついて寺澤の顏を見あげてゐる少年の表情が複雜で巧妙だ

「私の命をお助け下さる代りに、どうか母の魂へを傳することをお許し下さりませ」

「ああ是非もない、仕置の場へ」

一同は立山の刑場へ引かれて行く

◇

(第十九卷)一同十字架に接吻して磔木に登る。アントニオの母親が半死狂の姿で、矢來にすがりアントニオと別れを惜む。アントニオ十字架の上から

「おッ母さん、泣いてはいけません。喜んで下さい。私は天國へ行つて、神樣に可愛がつてもらふのです」

やがて一同の前に、一對づつの槍が合はされて、わきの下からつらぬかれる

二十六聖者の平和な死顏

× × ×

この間に三百三十年を經て、ローマ法廳内の聖殿で大莊嚴な列聖式をかきわけながら、神學校の日本學生に授けられた、十六殉教者の肖像が一說々々と現はれて來る

ラブシーンの一つもない長篇物を、これほどに見せるは史的興味と[illegible]によるか、主として[illegible]ひきつけるもの[illegible]

新作紹介

月形プロダクション
第一回發聲映畫

船來文明街 十卷

原作　直木三十五
撮影　下村健三
監督　冬島泰三

キャスト

若王寺男爵 伴作 倅 伴作に似た 狂人	月形龍之介
高須みゆき	松浦築枝
高商圭太郎	山田吉之助
江崎猶藏	關德麿
大浦鶴太郎	市川傳之助
板本重武	天野乃一
京多夫人	淡明子
大浦の妾	春日順子

梗概——明治の初期舶來文明が輸入された頃、日比谷にある其頃我國唯一の社交クラブ鹿鳴館の大廣間にはシャンデリアと香料の彌漫く中に、輕快なワルツを踊る紳士淑女、突如其時大貿易商高松藤七が赤坂溜池街で快漢に刺殺されたと云ふ報が傳はり、一同はこれを若王寺伴作の仕業だと噂します。それから數日後又もや紀尾井坂に於て西郷隆道が刺殺されます。作を怪しいと睨んだ[illegible]作者の手を延ばさうとする[illegible]作は絶對に人を殺さないと云ふ風評が立ちます、そして次ぎ次ぎとやはり暗殺は行はれて行きますがそれが當時を時めく顯官富商に限られてゐた。其頃高須みゆき[illegible]

（一寫眞は月形龍之助）

名家敗退將棋（九十）

（齋藤氏一回勝二人目）

香平交　左香落
△六段　飯塚勘一郎
▲五段　齋藤銀次郎

△四三角成▲同玉△五四金▲三二玉△三三歩▲同桂△五三金▲五二銀△四二金▲同銀△三四歩▲三七歩成△同角▲三六歩△三三歩成▲同玉

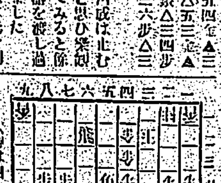
▲飯塚六段曰く　四三角成は止むを得ない充分であると思ひ樂觀してみたがよく考へてみると勝り難く攻めた爲め武器を渡し過ぎ種々嫌な味が出來ました

▲齋藤五段曰く　五二銀は先を利かさないといけないでせう六一飛成なれば四二金と引いて置く考へであつた

▲飯塚六段曰く　三四歩は利かして置けば同金と引けば私の玉の形が餘程緩くなる

▲齋藤五段曰く　二七歩成は勝敗に關するので一時間餘り考へたが強く攻める方が三四同金と引くよりは優つてゐるさうです

▲大崎八段講評　下手五二銀と飛に當てたは當然であるが初心の方は同一の樣見えても先の味は學ぶべきで弱く受けでは後手を引き危險が生ずる次に敵の三四歩に對し桂を犠牲にして三四歩の頭に壓迫を加へたは手筋で三四金と辛抱すれば手遲れとなつて不利である



（圖は四二金迄の局面）
持駒△飯塚氏　歩歩歩

臺日俳壇

選者、何被無制限、何れも投函し得、宛名は本社俳壇

△君の稜威は四海にみちて御旗かがやく初日出　斗六　白雲

△飛んで行くのは愛國號よ赤い夕陽の滿洲へ　臺北　布火

△青い島にも心の赤い色を見せたる大和魂　屏東　耕舟

△三十島田の色香と見える庭に咲いたる紅椿　臺東　吐月

◎九千餘萬の生命線を守る御威に添ふ初日　臺北　紀の字

（評）用語が少し固いが時事吟として採る

野菩七）謎の殺人（照山赤次）刑事さんかもてる譯（佐々木邦）亡命者（ストリノリング）、日記の斷片（ベイリイ）闇の奇術師（メイガン）馬來人の七首（ベルナール）奇怪なスコッチ（ターヒユン）黄色い犬（フレッチャー）ジミーと寶劍（マーレイ）壁の上の顏（リユーカス）その他に探偵總發表の身許不明變死人鳥瞰がある（五十錢△東京市日本橋區本石町博文館）

△華道書報（新年號）お隣りの垣を覗く（田村彩天）花道の藝術的要素（金井紫雲）新年の床飾（岡野知十）初荷插花に就て（五五宗匠）真紅の襲（山本菊子）その他（五十錢△東京市京橋區築地二ノ九ノ二華道書報社）

△改造（二月號）資本主義の一計畫經濟（大塚金之助）世界經濟戰爭（高橋龜吉）支那新政府危機（鈴江言一）國民社會主義運動と無產黨（小川鉄）政局動亂期に入る（佐々弘雄）福澤先生と日清戰爭（小泉信三）三井三菱爭覇戰（鈴木茂三郎）[illegible]（高畠素太郎）戰亂の滿洲から（里村欣三）其他世界情報、[illegible]池谷信三郎らの創作其他（五〇錢△東京市芝區改造社）

△東洋（新年號）滿洲問題解決の諸樣式と現下的要件（細野繁勝）わか國際聯盟政策を確立せよ（谷田元三郎）外蒙古及西藏と世界の動き（花岡止郎）臺灣は日本の鬪鎮であつた（山根信三）その他（五十錢△東京市麹町區内幸町二ノ三東洋協會）

△[illegible]（二月號）社會ファッショの展望（兵頭武）戰爭と流言伸（富本朝）大三井コンツエルンの解剖（小澤秀夫）新聞界展望（長井定助）その他（二十錢△東京市赤坂區[illegible]ジャーナリスト社）

△人の時（二月號）安達謙藏論（細井肇）犬養内閣諸公の猫額（内幸町人）對人政務官總まくり（奥田迎人）病める（堺利彦）朝鮮總督左翼の指導者は誰か（植原子衛）アナ系大立物の珍談あさり（村田秋水）その他（三十錢△東京市麹町區内幸町幸ビル四谷月日社）

△祖國（二月號）國家と南京政府の大決意（竹下絶國）國民政策の分解（吉柳鶴龜）ロシア革命の天災性（小平兆）滿蒙問題の解決と國民的大決意　國民主義と社會主義の問題（小谷武世）金輸出再禁止の善後策如何（渋木悦）外敵討伐と内敵討伐（北昤吉）その他（五十錢△東京市外千駄ケ谷町千駄ケ谷五六二學苑社）

△キング（二月號）日本ペスタロッチ（後藤五郎）日本宮樂物語（石山賢吉）人傑成歌（吉井勇）六百本目の本塁打（細山正彥）振分け小平菊五郎格子（千葉平龜）末泉花菊池寬　陸淺飛翔（大佛次郎）その他（五十錢△東京市本郷區駒込坂下町四八講談社）

臺日聯珠

『白扇』正解

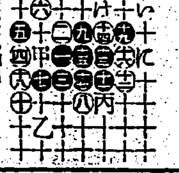
（其五）終局圖

▲（九）勝、後『い』又は『ろ』は『に』

△（六）を『甲』なら『ろ』と引き『は』に（九）

△（六）を『に』なら『乙』と打ち兩四三

△（四）を『は夏』の内なら『丙』と引く迄



△（四）を『天』なら四追

以上にて白扇案全部を終り省略せる變化は『聯珠』一月號に詳細記述しあり、該誌必要の向は係り宛に郵券十五錢送れば直に送本す正解者一名もなし

（一部分佳作　渡邊風鈴（福岡）冉谷政珠（嘉義）秀民次郎　小京　當谷北珠（嘉義）押山一郎（東京）川端御司（臺北））

【聯珠界】一十五日夕刻より臺北聯珠俱樂部に小集會を催ほしたるに井澤、野、寺澤、白負、島井、早央、島田、三輪の有段者を始め段位者多數來會熱戰に夜を更かし二月七日草山宗榮館にて新年會を開催する相談を纏めて散會した

流感襲來
一、暴飲暴食するな
一、夜更し、夜氣にあたるな
一、ねつ、頭痛にはスグ手當を怠るな

ハカリ印のヘプリン丸

かぜの薬と名が付けば、何でもよいと思ふのは大きな間違です、胃腸を害せず、心臓を保護し、頭痛を鎭め、副作用なく、速やかにねつを下げるハカリ印のヘプリン丸こそ眞のかぜ薬であります

二十錠（三日分）より、各藥店にあり

大阪市北濱
參天堂株式會社

金儲の親玉
ケーオー式
穀物膨脹機
只一發　五合の米が八升に膨脹す
昭和年代の金儲の親玉機械はケーオー式!!
特約店大募集　特約には旅費負擔
說明書進呈
製造元　大阪市西成區川城通五丁目　岡部鐵工所　電櫻川二六四一・振阪一九九六一番

ほ
保健の父
看護の母
日常、最良の健康顧問——仁丹體溫計

臺日案内
料金
書籍　新刊受驗参考書は　東陽堂書店　臺北新起町二丁目
内地土産　ボンカンとザボン　桐田商會　本町　電話一六五六
寫眞　初春に小型活動寫眞機　パテー九ミリ半　臺北京町西尾商店
新鋭カメラ各種新着　臺北市榮町　フタバ寫眞部
小學校卒業帳は　岡田コロタイプ印刷所　臺北市西門町一ノ一〇
ラヂオ蓄音機　高砂商會
樂器　山葉オルガン　臺北市北門町　日本樂器會社
食料品　十錢辨當
雜件　薬掛赤瓦大勉强　松山電話一四番
メガネ時計二割引　東京堂　臺北新起町
神戸肉は田伍作へ　西門市場内　電話三七〇〇
運動用具は　臺日へ　電話四八三番

滿洲事變寫眞帖
本月三十一日發賣
表紙オフセツト色刷　寫眞高級グラビヤ色刷
體裁四六四倍三十四頁　定價金二十錢送料四錢
本書報は我が社が特に掲載寫眞選擇上に一大努力を費したるのみならず印刷の鮮明は斷然他の追從を許さざるものにして寫眞は最近までの滿洲に於ける實況は勿論内地に於ける同事變關聯のもの並に國際聯盟理事會等凡そ事變に關係あるもの總てを網羅し其數實に百二十五種に及び記事は滿洲事變の起因、國際聯盟と滿洲事變、巴里ゼネバで活躍した人々、激戰の跡等詳細を極め加ふるに滿洲時局地圖を附したり敢て汎く御高覽を勸む
發行所　臺北市榮町四丁目三十二番地　臺灣日日新報社

脫毛
最近脫毛の第一期には脂が多い。其中に本品を用ひれば效果は一層。本舖には本所特製のヘプトール芳香剤其他數種を含んで居ります
みつわ・ぬけげ・とめ
◎ミツワ養毛液
（保症適應）頭垢の過多。痒み。細毛の過多。若禿。毛髮の細き。若性禿頭。産前産後。病後。其他の原因による脫毛。其他脫毛を防ぎ毛髮の發育良好を助く
右ミツワ家庭薬中の養毛液と共に左記頭髮用香水が有ります。毛髮の發育を助け、頭を良くし、爽快な佳香は頭腦を清新ならしめます
頭髮用香水　◎ヘーアローシヨン

鼻病
御申越次第進呈
鼻腔内分泌腺を調節し且消炎作用あるを以て鼻病に確實なる効ある
みつわ・はなのくすり
◎ミツワ鼻病液
（保症適應）鼻閉塞　鼻充血　鼻加答兒　鼻汁過多　鼻出血　臭鼻症　鼻粘膜腫脹
他に　ミツワ點眼液　ミツワ齒痛液

漢文臺灣日日新報

九江路一帶激戰
敵精鋭約五千集中
我軍迫至北停車場
敵兵返身來激戰

廿九日上海電。午前一時五十分。閘北各地向來戰中。就中北停車場中心九江路一帶最爲激烈。十九路軍精鋭約五千集中。我軍至北停車場。敵軍迫至。在驛前激戰中。

夜半一齊出動
保護現地

二十八日上海電。僑民極度不安。我陸戰隊爲維持治安。今夜十二時。出動于北四川路。狄思威路。新公園。六三花園。陀路關路。鐵道線路以西。現地保護。同時良民可以安堵。出動目的在使不逞之徒根絶。紊亂而妨者則嚴罰之。布告已發。

水雷戰隊放四十發
使敵沈默準備上陸

二十八日上海電。我第一水雷戰隊。一齊開砲門。約四十發。使敵沈默。即準備上陸。

九江路一帶及
北停車場占領
陸戰隊發表

二十九日上海電。陸戰隊發表。午前二時五十分。占領九江路公安局第三分署之第一大隊第二中隊第三少隊（細谷少尉指揮）更猛勇奮戰。苦戰地之九江路至東北東一帶。驅逐敵兵。而占據之。又午前六時五十分。第一大隊第三中隊第一少隊（隊長吉松中尉）北停車場完全占據。至黎明敵兵形影不絶。

北停車場發火

二十九日上海電。北停車場。午前二時三十分。受我軍砲彈發火。月明中烈焰冲空。

坂本特務少尉重傷
敵兵死屍路旁累々

二十九日上海電。北停車場激戰。與所屬坂本特務少尉負重傷。敵死傷無數路旁死屍累々。被害甚大。

我軍死傷多至六十
因中國使用便衣隊

二十九日上海電。我軍負傷。既達六十名。內近藤少尉以下約十名死亡。敵之死傷更大。我軍如此意外死傷。乃因中國計畫的。使用便衣隊也。

我軍負傷
四十名
內五名死亡

二十日上海電。午前三時二十五分現在。我軍負傷四十名。內近藤少尉以下五死亡。

出動前
兩軍勢力

二十九日上海電。二十八日午後十一時現在。江北方面中國軍兵力如左。

北停車場　一個列車滿載華兵約一千、裝甲車一輛、機關銃多數

眞茹驛　五千

商務院所管　百

寶山路　四百

廣東會館　二百

同濟路江灣路角　五百

嘉定　五千

我出動部隊約一千。我軍期于正十二時。開始進擊。

我軍占領
公安局
第五區分署

二十九日上海電。九江路公安局第五區大分署。午前三時十分。我軍完全占領之。屋上高揭日章旗。

全市鎭靜
敵不抵抗
飛行機出動

二十日上海電。爲爆擊北停車場。我飛行機○臺出動。敵全線不抵抗。全市鎭靜。又擊亦中止。同濟路方面敗兵退却。九江路方面。尚對峙中。陸戰隊本部。增援隊續々赴同方面。

我軍負傷
至今曉一時

二十九日上海至急報。至一時所判明負傷者下士一名。兵六名。特務少尉正川統一。兵曹石城清治。東好。鳴海忠外二名。

毫無豫告
向我發砲
陸戰隊發表

二十九日上海電。二十八日夜來。大市街戰原因。陸戰隊發表如左。我軍爲邦人避難民保護其他必要上。入警備區域。敵兵無何等豫告。向我軍猛烈攻擊。我軍不得已應戰。今回事變責任。全在中國也。

九江路至鐵道線路
交戰六時猶未擊退

二十九日上海電。愛七映其館前九江路。至東北東鐵道線路一帶。戰鬪最激烈。交戰六時間。今猶盛放砲火。他方面悉達目的地。移主力于同方面。至未明將掃蕩之。

占領公安局第一分署
解除公安隊五十名武裝

二十九日上海午急報。我軍于公安局第五區第一分署。解除公安隊五十名武裝。占領同署。

北停車場
午前二時頃
殆已占領

二十九日上海電。我軍乃反擊敵兵。漸次壓迫之。追至北停車場構內。目下欲奪取之。裝甲車砲機關銃、軌道車砲等特科隊全部集中。本部再遣增援部隊。現猛擊中。午前二時。殆已占領。

各地協議會

▲新竹市　協議會第二日。去二十七日上午九時半開會。議長報告。馬公要港部。大謝屯到。即朗讀原文。次議昨日保留普通財產收入。太田氏議論低利資金建設市營住宅。昨日有議論回或延期收。附希以條件。贊成原案。一同贊成可決。豫備費。亦無異議可決。於是二讀會告終。入讀入出三讀會。張式穀氏。希望豫算執行時。參事我等意見。應用參與答之。各無異議可決。諸問第二號議案昭和七年新竹市稅賦課案率之件。第三號議案。公設質舖資金借入之件。第四號議案市營住宅建築資金借還計畫變更之件等。各省略讀會。有二三質問。照原案可決。次議第五號議案。關其本財產處分。太田。張。李三氏。交起質問。議長參與答之。照原案可決。附議第五號議案關於附孔子廟祭典費契約。永石氏。此後三十二年。每年寄附六百圓。有何根據。鹿川參與。答以根據春秋二回。祭典費。永石氏問是代價。孔子廟土地一甲七分九厘否。小野參與然之。原川氏。謂低利金七千百圓。存于信川組合。半期得利三百圓。若元金二十一年償還。約得利五千圓。張。李兩氏。贊成原用案。議長。答之。照原案可決。次議昭和六年度新竹市歲入出追加豫算五萬七千圓。參與說明。將處分市內土地十一處四千四百九十六坪。亦無意見可決原案。次提示事項。昭和五年度新竹市歲入出決算。就水道收入減。有二三質問。亦承認原案。開議答申案。次市尹述禮辭。協議會員總代太田氏述答辭。同十二時二十分散會云。

▲嘉義市　昭和七年度歲入歲出豫算額。歲入經常部三十一萬三千九百十五圓。臨時部三十五萬七千二百七十九圓。計六十七萬一千百九十四圓。去二十八、九、兩日。在市役所開協議會諮詢。是日臺南州高原地方課長。谷地方係長臨場。傍聽席有千員署長。臺南地方會林理事。黃朴千街長。其他諸氏。松岡市尹及參與員協議會員二十名中除堀氏外十九名。全部出席。市尹就議長席。起述開會辭次各議員。抽籤定席。議長說明施政方針。後指稱追悼文。蘇孝德二氏。爲協議案署名者。蓋印畢。小西國平氏動議。以市尹爲市民代表。特電慰問滿蒙帝國出征軍。滿場一致贊同。次提示昭和五年度第一、二、三號歲入歲出決算。小西國平氏。質問市營果菜市場經營方法。內海參與答之。徐乃庚氏。質問市內教育狀態。有冷淡處。三原參與答之。鍾家成氏質問此會進展徹底如何。上野囑託答之。莊啓鎔氏質問公設質舖。爲救濟窮急者其利息。前協議會。雖決日步。然不實行。且客臘又過滔難。只管吏員之失職。止野主任。一々答之。陳福財氏。質問市營魚市經營狀況。內海參與答之。林木根氏。質問社會教育諸要項。三原視學參與答之。莊啓鎔氏。質問魚市場及屠畜場收入減少原因。內海參與答之。鈴木氏質問消防組用之自動車。購買入原因。野參與答之。午後零時半休憩。一時半再開。審議昭和七年度第一號豫算案。林木根氏。主張新興嘉義市之施設及教育事業。並工業學校設置之必要等項。議長及助役都學司後答之。梅獅氏。贊成林氏之說。然猶以不景氣之今日。希爲市民謀減負擔。堀助役答之。宮崎氏。質問照明燈負擔費市或電燈會社。如何處置。堀助役答之高野氏。質問道路修繕之負擔。本年比前年較貴原因。土居技手答之。森秋生氏。質問汚物掃除費中之雜給多。而消毒藥品。要少原因。佐藤參與答之。至五時半閉會。翌日續開審議第二至第五號議案云。

▲豐原街　去二十七日午前十時頃。開協議會於役場會議室。協議會員十四名出席。州今井內務部長。及宇都宮州屬。並森郡守。齊川庶務課長。橋口街庄主任臨場。伊藤警部。戶塚警部補。亦出傍聽。岩下街長。敍開會辭。西村勝隆氏。代表協議員敍禮。議事前。因林祚熾氏。動議全員起立。就滿洲事件。平和解決。默禱一分間。然後審議。至午後三時。全照原案通過。最後有今井內務部長訓示。通過事項如左。

合議事項　一、昭和五年度歲出入決算報告之件。二、家畜市場條例改正之件。三、基本財產管理規程制定之件。四、昭和七年度歲出入豫算九萬二百餘圓諮問之件。五、昭和七年度街稅賦課率之件。

▲員林街　去二十七、二十八兩日。開協議會於員林保甲事務所。第一日有十六名。第二日十七名出席。石井郡守。及鈴目視學。玉手。木川兩郡屬。兩日皆臨場。第一日午前九時半起。張街長。宣告開會。就議長席。先報告街治概況。並說明豫算。北大議事。各員質問希望。議長以下參與員。多誠意答辯。午後四時。豫算歲出部。全議了閉會。第二日午前九時。承前日之序。再進行議事。十一時四十分。各案全部照原案。通過可決。一同受張街長招待。到水源地。參拜員林神社。在事務所。開懇親宴。午後二時下山散會。年度豫算額。計有十四萬餘圓。歲入內譯街稅五萬五千圓。使用料四萬六千圓。街債二萬圓。歲役場費一萬三千圓。土木費六千圓。教育費二萬圓。衞生費一萬圓。社會事業費一萬圓。諸稅及負擔五千圓。豫備費三千圓。臨時部營繕及土木費三萬八千圓。補助及寄附五千圓云。

▲蘇澳庄　去二十九日午前九時。開協議會於公會堂。曹池庄長以下臨場。小辻庄長。就議長席。宣告開會。審議原案。村上六一郎氏。質問教育費。逐年減少。出資遂增加多何行造施。不知如何。追藤貞[illegible]氏。質問庄吏員一般加優待。採用較能辦事者如何。村上氏。希望庄長助役。一爲名譽職。其他但照原案可決。是日出席員十二名。高崎松次郎。林陳九兩氏。提議將手當。全部寄附滿洲出征兵士。以爲慰問金云。

阿部軍司令官到任
基隆埠頭官紳歡迎

臺灣軍司令官阿部信行中將。搭二十八日入港之蓬萊丸。隨宮內副官夫妻長女稻田少佐夫人抵臺。將軍胸間。懸動一等瑞寶動章。旭日等金色燦爛內外。船抵岸壁。平塚總務長官。入社交室。祝其安抵。與將軍並坐會談。而將軍對小杉參謀長。沼川憲兵隊長。小林副官。浦參謀外衛戍地將校十數名。臺北。基隆將校夫人十餘名。並白勢交通。井上警務。平山知事。深川事務官。西澤稅關長。松本築港。梅田鄉軍分會長。吉富市尹。近江。後宮。松木（晃）顏。石坂其他官民有志之敍禮。叮嚀答之。殊如對將校夫人等。則親爲稻田夫人紹介。親切應接。次由竹內商船支店長舉盃。爲阿部軍司令官。一同乾盃。終與平塚長官其他。暫時歡談。及發車時刻迫近。一同下船。乘陸軍汽艇。由驛前棧橋上陸。受平塚長官以下。督府諸官出迎。將軍對整列在驛前廣場候迎之重砲兵儀仗隊。在鄉軍人隊。各官衙員。中女學校。小公學校兒童外。州市協議會員。基隆有志等。頻向左右答禮。直入驛樓上貴賓室。少憩之後。搭二時十分發列車。受林要塞司令官以下衛戍地將校。鄉軍隊基隆官民有志多數送行。向臺北。

到臺北驛後
乘馬入官邸

[illegible] 錐地。既而車停。阿部軍司令官。與太田總督。鎌田守備隊司令官敍禮。並向出迎各官答禮。然後出驛。乘馬。於奏樂聲中。自驛前。至博物館。右折由本町。對直至長官邸沿道整列之步兵第一聯隊。儀仗隊。堵列部隊山砲隊。軍司令部。衛戍病院。憲兵隊堵列部隊。在鄉軍人。青年團。市內各高等專門中等學校。小公學校學生生徒。與手答禮。偕鎌田守備隊司令官。小杉參謀長以下軍幕僚。抵偕行社。受地方官民敍禮。及在北上長官以上伺候。於午後四時入官邸。

民政黨自二月一日
全國的大遊說
卅一日辯士採用試驗

二十九日東京電。民政黨擬于本月終。銓衡候補者。連日在本部開選舉委員會。著々準備。二月一日。東京日比谷公會堂。開大演說會。若槻總裁。井上準之助。永井柳太郎氏等。爲第一聲。作全國的大遊說。同黨遊說部。自三十一日午後一時起遊說。試驗辯士。採用應援辯士。

飛機從能登呂出動
向敵開始爆擊

二十九日上海電。二十九日午前四時。吳淞在泊能登呂搭乘中我飛行機。四時十分。對北停車場附近敗兵。開始爆擊。

我軍鹵獲戰利品中
有國際禁止器
爲此我軍死傷多大

二十九日上海電。九江路北停車場等激戰地戰利品中。有丹丹彈其他。西部戰線。獲德國使用之國際禁止武器。我軍死傷意外多大。實爲此也。

我軍於五時十分
占領閘北一帶

二十九日上海至急報。敵自九江路至北停車場。頑強抵抗。午前五時十分。被我軍擊退。閘北一帶。我軍占領之。

我軍進至目的線
敵軍猛擊中止

二十九日上海電。北停車場敵兵。頑強抵抗[illegible]

[illegible]

參拜神社

阿部新軍司令官。二十九日午前九時由官邸出發。乘自動車。由力村副官前導。參拜臺灣神社。陸軍墓地。明石大將墓所。十時登軍司令部。同十分。在會議室。而謁部內高等官。在同所訓示。十一時往公室。訪問總督敍禮。十一時三十分。參拜建功神社。於正午歸官邸。

六三花園敵兵三千
我軍目下追擊中

二十九日上海電。我○大隊。擊退撤至六三花園之敵軍三千。目下追擊中。

鹽澤司令官以下
在安宅艦參與作戰

二十九日上海電。二十九日午前零時。行動開始。鹽澤司令官以下幕僚。集合于安宅艦司令官室。運籌作戰。與陸戰隊連絡用○○。異常緊張。

總督招宴

太田總督。二十九日午後六時。招待新任阿部軍司令官。在官邸。開晚餐會。軍部、民間、官吏一流主要諸人。爲陪賓列席。

淡水郡街庄
產業品評
並青年發表會

淡水郡。于來三十三十一兩日。主開街庄聯合產業振興品評會。而同郡聯合同風會。亦欲乘此機會。三十一日開第二回青年一人一研究發表會。並利用青年餘閑。開青年家庭製作品展覽會。會場假淡水公學校。

臺南州下
瘧疾防遏
全州一萬圓

臺南州下。因嘉南大圳通水。瘧疾原蟲激增。並發生患者。州當局投下巨費。精調査。施設。行以萬全之策。爲是自客臘末。着手往續。而各郡街庄豫算。亦計發校防遏費。州下全部。見計上一萬圓。今本月末。各街協議會決[illegible]

糖業試驗所
所長來任
農林省岡田氏

督府昭和六年度豫算。確定設置糖業試驗場。蓋中潮專賣局長。爲殖產局特產課長時代。即計畫此事。經六年始實現。而殖田殖產局長。爲拓務省殖產局長時。即認定於臺灣糖業有設置必要。多大努力。氏既就任督府。即熱心主張。雖督府部內有相當異論。究得實現。現時布哇方面。蔗苗供給杜絶。此施設正所以開本島糖業活路。而糖業試驗所首腦者人選。殖田殖產局長。多大考慮。夫以品種改良專門之育種學權威者。本邦不過五名。相當苦心。兹已由農林省招聘岡田氏。氏三重縣人。大正三年。卒業駒場農科大學。即入農林省。從事品種改良業務。爲此事業全國根元。又屢爲同省試驗場長。乃斯界權威者。先爲殖產局囑託來臺。新理新試驗所設置業務。次乃爲勅任同所長。於本島甘蔗交配品種改良事業。大爲活動。此乃本島糖業死活攸關之重大事業。新所長指揮之下。網羅斯界權威者。組織一委員會。俾得有效果之斷案。而農學博士鈴木梅太郎氏。亦爲委員候補之一人。岡田氏按來二月九日朝日丸。可抵基隆。或更早到。亦未可知云。

屏東信組總會流會
總代員太緊討論
致被當局命令中止

屏東信用組合。第十九回通常總代會。去二十八日午後一時半頃。開於該事務所樓上。總代七十名。全數出席。市來州勸業課長。武田屏東郡守。川口州屬。大谷庶務課長。渡邊屏東街長。東。中村。豪商銀。兩支店長。其他多數臨場。小野田組合長就議長席。宣告開會。報告事業經過。阿久澤監事報告監查狀況。乃進議事造入定款改正建議案。場內空氣。頓呈陰惡。總代中異常緊張。要頭有吳周蹇氏。起述建議案內容。爲人一遂總代。均起起顧[illegible]綸被駁。極呈紛糾。最後黑木。劉棟。林錦瀬。三理事。相繼起述所感。結局爲該建議案問題。互相爭鬪。致被當局命令中止。遂至流會云。

警務局長更迭
友部泉藏氏新任
井上英氏休職

廿九日東京急電。廿九日定例閣議。關臺灣總督府警務局長更迭之件。決定如左。

任臺灣總督府警務局長（二等）　友部　泉藏

臺灣總督府警務局長　井上　英

照文官分限令第十一條第一項第四號命休職。

羅東青年男女
製品展覽

羅東郡聯合同風會。爲郡下青年修業參考資料。並獎勵振興起見。將郡下男女青年自作品。即青年會員及處女會員。青年教習所製作品。開展覽會。是日同郡教育會。亦開總會。

宜蘭女青年
音樂會好評

宜蘭。聯合同風會。于去二十四日午前九時。在羅東。假同地宜蘭小學校講堂。開郡下女子青年音樂會。頗博好評。蓋各處青年男女。均有所刺戟而勤勉也。

花蓮港
改町計畫

花蓮港街役場。自前就街町名改正。進行種々立案。此次已得三案。向廳申請。三案中應決定。其町名因從來隨家屋增加。附不整頓町名。于區劃上極混雜。而此次復因新市街之發展。益形複雜。自今已迫在必要。故立町名改正案。豫定早晚實施云。

嘉市人口增加

嘉義市在住人口及戶數。昭和六年十二月末。據嘉義警察署之調查。與同年中[illegible]南大圳。[illegible]出約千餘人。尚比前年度。增加一千八百八十一人。而現在數及種別如左。

內地人二千六百四十一戶男四千六百九十八人女四千十二人計八千七百十人。

本島人一萬四百三十二戶男二萬五千百七十人女二萬四千百三十九人計四萬九千三百九人

朝鮮人五戶男九人女二十四名計三十三人

外國人四百七十戶男一千百八十六人女五百八十三人計一千七百六十九人

合計一萬三千十八戶男三萬一千六十三人女二萬八千七百五十八名計五萬九千八百二十一人

新埔太平窩間
道路工事

新竹郡下。自新埔庄。至太平窩一帶山腹地。宜于栽種樒柑。每年所產柑菓。運至紅毛驛。搬出于島內各處。年約有萬餘斤。然兩地間。本無康莊道路。爲不便。於是太平窩保甲民。予客服當附務力。開

鄉村細民。挑魚菜。入市場。爲監督衛生者。何可依舊時充乙巡時氣習。肆意毆打之。如蔡某之毆打一東石人。人皆云蔡某不是也。（如是我聞）謹告堺軌大莊線運轉手許君。對於乘客。宜更加親切也。（人地生疎者）許某年過知命以上。于不守本分。欲戒告之。反爭搶白一場。[illegible]險毀一命。可傷也。（丈夫氣安在）跳舞教師流爲妓。每談身世。便流涙。會員跳師互相害。不知何爲罪與是。（疑思問）閱貴報登載板橋信用組合記事中。有謂鄙人辭退常務監事。是爲感情。或組合不當貸借等事。蓋爲鄙人年老多病。不能兼顧。特爲辭退。謹此聲明。（朱四海）內湖庄某方面派出所某警官。日前對農民。購買木臼一箇支出定金二圓。及數日後再喚該農民到派出所。叱責該木臼破壞。將定金二圓取回。沒收木臼。又常[illegible]子王某養女。在[illegible]所內戲何耶。（職權濫用）

鹽埕二間道路。目下大半告竣。

鹽埕派所興工

既報高雄警察署鹽埕町派出所。新築工事。由昭和六年度。經市內有志合同奔走。結果得陳文峰氏。寄附地三百餘坪。市內有力者。寄金萬餘圓。日前興工着手。

圖書普及會
擴張臺北

東京帝國圖書普及會。此番派員來臺。假市內榮町三丁目。即和泉時計店故址。本月二十二日至來二月五日。擴張圖書販路。價値概廉云。

嫌疑者釋放

臺南市某辯護士事務員盛阿氣。近日來臺訪友中。去二十九日午後二時頃。突然被高雄警察署。田中林標兩刑事檢舉到署。取調結果。判明無罪。翌朝立則釋放。使之歸南。

會事

▲市內大龍峒公學校。訂來三十日。分爲午前中及午後二回。開同校今年度末之唱歌會。同校附屬女子國語講習會員。亦擬數名出演。又同校同窓會總會。則訂來二月七日（日曜）午後二時。開于同校。

▲臺北李學樵氏。訂個人書畫展覽會。定來三十日及三十一日兩日間。開於蓬萊閣旗亭。歡迎一般往觀。

人事

▲七星郡士林庄社子水圳創設者陳肅氏。去二十日午前九時逝世。享年五十九。現停柩在堂。殯期未定。生前任庄協議會員。及信組理事。其他對庄治有所貢獻。

▲既報臺北金德發商行劉金辭氏之母去世。兹期訂來二月三日午前八時。在其本宅依佛式執行。

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行兼編輯印刷人

臺灣日日新報社

好景氣來るか座談會

好景氣來の聲は街頭に落ち溢ちてゐる。ルを買つた邦を買つたといつてゐる内に、片腦には資金が飛び交ひ始め商店エビスがにこにこ顏で再禁止の鎖を振つたので明日から景氣がよくなると多勢の商賣人は血を言る！

司會者は中外商業經濟部長小汀利得氏、出席者は製菓、物産、時計商、百貨店、書店、生命保險、化粧品店、織物商、株式所員等多方面に亘る大座談會だ

聯盟軍縮會議の展望　成田篤

世界の此れを診斷する　稻原勝治

これは世界の病の診斷だ。一來米の病状か世界平和かり見て…

我國に於ける外資會社閻魔帳　香月保

外國の資本にあやつられてゐる會社は何か、とんなカラクリが此資本に含まれてゐるか？

世界經濟の趨向　土方成美

政界夜話　奇妙な政變　城南隱士

◆鳴らした大臣鳴らさぬ大臣

◆金持の蔓・ピンからキリ迄

隨筆

- 小杉放庵
- 田中智學
- 森下雨村
- 谷本
- 小川未明
- 石濱知行
- 平沼亮三
- 片山哲
- 尾佐竹猛

（[illegible]）

話の屑籠　菊池寛

法人妄語　末弘嚴太郎

猿智惠　石川千代松

滿洲事變の女スパイ　布利秋

既に同胞幾百の生命を奪ひ、未だにつ我が帝國の權益を侵害しつゝある暴戻なる支那軍閥の爪牙…彼等の総に居る者は何か？必讀の痛快秘話！

大空の闘士達　北村小松

一月號　四十錢

文藝春秋

乙女の居ない村

懸賞八萬圓

文藝春秋十年史　鈴木氏亨

近世俠客ばなし　勢力富五郎　子母澤寛

文藝時評　中戸川吉二

蟬　坂口安吾

酒盜人（小説）　牧野信一

ひつくりかへつてゐる兄（小説）　倉島竹二郎

前内相　安達さんに心境を訊く座談會

- 東京府夕刊新聞局長　御手洗辰雄
- 東京朝日政治部　河野健治
- 菊池寛
- 直木三十五
- 佐佐木茂索

若槻内閣の本當の不安達のスト…

文壇ユウモア

人の評判

- 鳩山一郎
- 明るい大きな政治家……杉浦武雄
- 大きな幼稚園の生徒……鳩山薫
- 生れながらの德……北逸人
- 長谷川伸
- 長谷川伸氏の片鱗……子母澤寛
- 人としての長谷川伸……平山蘆江

スポーツ

- ◆レイク・プラシツドの豫想……麻生武治
- ◆來朝する加奈陀チーム……川目保美

科學欄

- ◆日常科學「始まり」集……川邊二郎
- ◆新春の科學……中川一十

◆お役所風景（宮内省の巻）

東京市麹町區内幸町大阪ビル　文藝春秋社

日本一安い代表的保險　日華生命

優良會社

●日本一安い代表的保險　當社の保險料金は日本一安く、こゝに誰でも加入し得る容易さと有利さがある。

●確固不動の當社の基礎　八億の資金を擁して百般の經濟界に雄飛する東京川崎財閥を背景として見せる平沼氏と業界に専務とする保険材の豫る財界の當社の大基礎をなせる…

●業績は躍進内容は堅實

大日華生命の…

日本一の經濟雜誌　ダイヤグラム

保險　銀行　會計　研究

■吾等が旗色は鮮明にす……島田幹一

■經濟界は何處へ行く……赤津正道

■産業合理化運動の限界……沖野士郎

■滿蒙を視察して……北佐昌平

■私有財産制修正の論據……古岡光郎

■犬養内閣の出現と國民の期待……M政治部長

■本年の政治界展望（二）……記者

●臺灣に於ける生命保險事業の將來……速沼大三

●經濟時局の正視……高柳勝治

●本年の經濟界展望……高橋留太郎

▲宣傳廣告の效果（一）……記者

▲人的廣告媒體としての外務員の機能並に廣告機關（一）……記者

▲外貨債暴落の生保……矢口生

生保界・明日の重役……山口三郎

石坂（第一）田中（日本）河合（日華）速沼（常盤）

岩間（國光）吉田（日清）山田（共保）國府（住友）

宇井（有隣）齋藤（福徳）野依（三井）名取（帝國）

土居（横濱）畔道（愛國）岡田（醫師）

■太平洋上の海運合戰……清水孝師

■配當不安の千代田生命

私腹を肥す不正重役、數字が物語る配當の不安等々…當社の前途全く暗澹たり！

□政界猛者のエロ行状記……陽光生

□東京花街巡禮記……與太郎

新橋―柳橋―赤坂―芳町其他新宿市内花街の名妓美妓を御照介、並びに遊興費を詳細に記す。特別讀物とは何か、その祕術は…

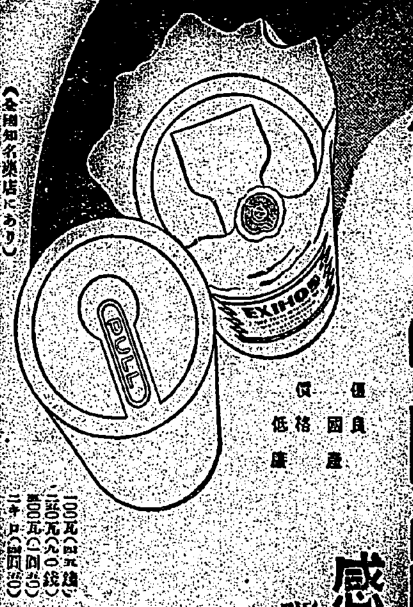
定價十五錢　ダイヤグラム社

最優最大の會社　日本生命

優良會社

最優最大を誇る當社は明治廿二年の創立以來、常に斯界の首位を占めて…

…以て斯界の盛觀を呈してゐる。



塗布に優る　エキホス

感冒・肺炎

咽喉痛・肋膜炎

中耳炎、凍傷、肩凝、關節炎、打撲痛、腰痛、捻挫に對する合理的新治療劑にして一回の塗布よく長時間効力を持續す。

優良國産　價格低廉

一〇〇瓦（四五錢）　二五〇瓦（九〇錢）　五〇〇瓦（一圓六〇）　一千瓦（三圓〇〇）

（全國知名藥店にあり）

發賣元　株式會社　武田長兵衛商店
　　　　株式會社　鹽野義商店

製造元　合名會社　二巴合名會社（大阪市東區道修町）

塚本哲三先生編　常用語彙　最新字典（最新刊）

▼全一冊・八百六十二頁・總革美製・特價一圓八十錢・送料六錢▲

どんな字でもすぐ分る字引＝ほんとに正しく字の書ける字引。

◇「字音引の部」字の音から一切の漢字とそれに伴ふ熟語とが引ける。

◇「總畫引の部」字の畫から一切の漢字の音訓とその難訓とが引ける。

◇「國語引の部」日用語からその用字と用例と字の使ひ方とが引ける。

◇「外來語の部」一切のモダンな外來語の原語の綴と意味とが引ける。

紳士用、學生用、實務家用、凡そ字を書く人に一人一冊。

內容見本 ハガキにて□□□□

發行所　東京市日本橋通三丁目　振替東京一五九二九　青野文魁堂

鎭咳祛痰劑　ブロチン

醫學博士吉村喜作氏の創製に係り、發見以來既に十有餘年多大なる信頼の下に我が治療界に應用せられつゝあり

適應症

肺結核、氣管枝炎、肺炎、感冒、百日咳、並に其他呼吸器病に基因する咳嗽喀痰ある場合等

效果佳良にして副作用絶無、氣味ココアに類し、甘味を附すれば小兒も喜んで服用す

粉末、液劑、錠劑、ボンボンの各種（説明書進呈）

三共の藥品

東京・室町　三共株式會社　大阪・道修町

スグレたる御化粧　石鹸王妃

國産新高風船チウインカム

一個一錢　一包五錢

●…先生御推奨　●…

●…豫防と口中の…

協立煉乳

大日本乳製品株式會社

生徒募集　臺灣醫理科講習所

第二期生二月十日開始　（醫學・理科）　臺北市新起町二ノ三〇

たばこ店で賣る

高級パームオイル製　35匁　正價十錢

三近海郵船會社

大阪商船

同生病院

內科・外科・產婦人科・齒科・レントゲン科

院長　醫學博士

工事入札公告

臺灣總督官房會計課

米國の復興融資會社
日本への影響其他について

一

フーバーモラトリアム實施後獨逸に起り英國に移つた金融恐慌の火の手は、更に大西洋を渡つてアメリカ自體に飛火し、あの數年景氣を謳歌された黄金國アメリカが今や農業に、工業に、金融に全面的恐慌に直面せんとしてゐる。フーバー大統領はさきに聯邦土地銀行制の確立、準備銀行の割引範圍擴張等の非常案を發布したが、尚ほ防止不能と見て茲にドーズ君を首腦とする資金廿億弗の米國復興融資會社の創設をもくろみ去る二十三日上下兩院を無投票で通過せしめた。かかる膨大な財界救濟緊急案の實現は、その如何に米國の今日が深刻なる不況に喘いでゐるかを如實に示すものでなくてはならぬ。フイナンシャル・タイムスの所説によると米國における證券價値下りは紐育取引所上場のものだけで實に百二十五億弗（一九二九年の絶頂時に比し）の暴落を示し、鐵道、製鋼、建築等小業界並に農産物の値下減收が作用して全米の休業銀行は約二千その資産約十五億弗と云はれ、アメリカ景氣が繁榮であつただけに反動も亦た從つて深刻なることを物語つてゐる。

二

アメリカ恐慌の由つて來つた理由は國内的と國外的に別けて考へるべきであつて、國際經濟の立場から云ふと米國は戰時中未曾有の繁榮を極め聯合國に融通した價値だけでも實に二百六十億弗に達し其後債務國の困窮を察して英國を除く他の聯合國債務を三分の一乃至は四分一に減殺整理したが、なほ今日百十六億弗の債權を持つてゐる外、民間貸出が約百八十億弗と稱せられ合せて約三百億弗の固定貸をして了つてゐる。しかもその内獨逸へ貸付六十億弗の回收見込は全く付かず、加へて英國の金再禁で一億弗からの資金がロンドンに抑留された事實が導火線となり、一方海外各國共國産奬勵と極端なる關税障壁を高めることにより米國の輸出貿易を著しく惡化せしめ貿易尻は實に出超六億弗を示してゐる。

三

第二は國内的の原因で元來米國は世界に冠絶せる大企業組織と産業合理化で生産能力の驚異的發展に對し需要側に於ても永年の富と繁榮による購買力と共にアメリカ獨特の割賦販賣制度の極端なる信用擴張が實需以上の購買力を膨脹さして需供のバランスをとつて來たが、一九二九年來の農業恐慌は漸次工業から製造工業に波及し物價暴落と擔保品の瓦落で銀行の休業相次ぎ金融恐慌に至らんとする危機を孕んで來た。この問題とその對策如何はアメリカが世界景氣を支配する六割のキヤパシテイを持つてゐる點からして、世界經濟に影響する大問題で殊に事實上アメリカの資本に頼つて復興の途にある歐洲各國としては重大なる關心を以て注目してゐる所であるがフーバー氏畢世の緊急案として發表されたあの尨大な二十億弗の資金を擁する緊急復興融資會社（イマジエンシイ・リコンストラクシヨン・フアイナンス・コオペレーシヨン）の内容を見るに設立期間は二ケ年で、目的は何よりも一般人に安心を與へるといふことに在り其營業としては五億弗の政府出資を含む尨大な資金を動員して先づ農業金融機關を救濟し農産工業の復活からひいて既設の一般商工業復活會社等を更生させるため貸付をなし萎んだアメリカの繁榮を取戻さうと云ふ目論見である。

四

更に之れに附隨して聯邦土地銀行の資本金を增加し救濟農民への貸付を增大し、家屋貸付割引銀行の設立聯邦準備銀行の割引擔保範圍擴張、トラスト排斥法の緩和等の項を掲げ、之についてフーバー大統領は教書にて「この經濟復興案は超黨派的國民總動員の要急案でこの案が法律化された暁にあつてはデフレーシヨンの潮流は一轉して國家は積極的に經濟復興の方面に進展する自信を有す」と述べてゐる。而して吾人が茲に興味をひく點はこのアメリカの大復興經濟政策の通過はフーバー氏が仄めかしてゐるやうに今日の世界不況の打開にはインフレーシヨン政策への復歸以外に復活への途は無いと云ふ事で、デフレーシヨン政策の繼續は破壊作用に陷り易く殊に資本主義社會はその存立の根柢をさへ脅かさるることとなる恐れあるをアメリカ自體がこんど闡明し漸く經濟政策の轉換に出でんとする事である。

五

從つて米國がインフレーシヨン政策に出るならば英佛も立場上同方針に出づべしと見られ、今日米、英、佛三國が相呼應してインフレーシヨン政策に出るとすれば或程度世界不況を緩和することが出來るべく暫くも深刻してゐる國際金融が漸次緩和してゆく望みが出來世界經濟の局面はよりよく展開されて來るのではあるまいかと見られてゐる、我國としても貿易の大華客たる米國がインフレーシヨン政策に轉換するときはその活動に刺戟を受け少くとも輸出貿易には好影響あるべく大なる興味を以てその成行を眺むべきものであると思はれる。尚米國の國内事情が斯くの如くである場合、日支時局に絡み同國が率先して日本に對し新聞紙の傳ふる如く經濟封鎖を斷行し得るや世の識者と共に一考すべき事と思ふ。

北四川路から發火し
黒煙上海を蔽ふ
燒死者夥しき模樣で
さながら焦熱地獄

【上海二十九日發聯合】北四川路オデオン座裏から發火し支那側も租界側も手をつけない爲め燃えるに委せ既に數百軒を燒き拂ひ尚盛んに燃えつつあり北四川路と寶山路の間は全燒を免れぬ形勢である、燒死者夥しき模樣で阿鼻叫喚の聲凄まじく地獄さながらの慘状である

我が空軍滬杭鐵道を爆破

【上海二十九日發電通】閘北寶山路の商務印書館は午前十一時我が空軍の爆擊に依り火災を起し目下（午後零時半）盛んに燃えつつあり、我が飛行機は頑強に抵抗中の北停車場を正午爆擊した後、一機は吳淞との交通を切斷するため滬杭鐵道を[illegible]附近で爆破し鐵道を不通ならしめた

敵部隊は益々勢力を增し
三方より警備區域に迫る
前夜からの火事尚は消えず

【上海二十九日發電通】正午に至り敵部隊は益々その勢力を增し我が警備區域に三方より迫りつつあるので我が飛行隊は雨上りの空を盛んに飛び敵の陣營と思しき閘北方面の大きな建物爆擊を續行しつつあり、昨夜起つた火事は尚消えぬのみか益々擴大して黒煙を吐き全市の上空を蔽ひ光景凄慘を極めてゐる、一方北四川路吳淞路方面の邦人商民區域は我が便衣隊警備に飛びボーイスカウト居留民有志總出で警戒に當り文路の日本人倶樂部や總領事館電信局には非常線を張りて交通を止め、閘北方面より逃げ來れる避難支那人は右往左往大通りに溢れ混亂中

便衣隊と英國軍交戰
白晝市街戰を演ず

【上海二十九日發電通】荒狂ふ市中の便衣隊は北四川路、寶興路附近を中心に盛んに狙擊や手榴彈投擲を爲し居り、我軍は增援の約二箇大隊を同地方に配し便衣隊狩りに力を注ぎ居るが血迷へる彼等はボーツ路（租界附近）にのさばり出て租界内に侵入し居り、今朝十時頃英國義勇隊屯所を一齊射擊した後スコツトランド中隊に爆彈を投付け負傷一名を出し英國軍も之に應射し夫以外にも時ならぬ白晝市街戰が演ぜられたが、便衣隊の活動區域に閉込められた邦人も可成ありその安否を氣遣はれてゐる

曲射砲で六三園砲擊

【上海二十九日午後五時發聯合】我軍は日本女學校校庭に曲射砲二門を据ゑつけ午後三時半より六三園方面に向け猛烈なる砲擊を開始した

爆彈九十二箇を投下

【上海二十九日發電通】二十九日午前四時出動した我軍の水上機は折柄の好天で午後七時までに六機合計○○○回旋回移行し、爆彈計九十二箇を投下して敵の裝甲車、北停車場一部及び商務印書館、杭州會館等を爆擊した、之が爲め閘北では六ケ所に火を發し今に至るも尚焰々として空を焦してゐる、機體は敵の射擊した彈丸の破片を受け四機損傷を被つたが何れも輕微で直ちに修理し飛行繼續し今の所人員損傷なく士氣益々旺盛である

龍田以下四驅逐艦
上海に向つて出動す
陸戰隊○○○名を搭載して

【東京二十九日發電通】上海の事態急迫に依り海軍當局は二十九日佐世保に碇泊中の巡洋艦龍田第二十六驅逐隊（栗、栂、柿、樫）及び陸戰隊○○○隊に對し上海に向け出動命令を發した

【佐世保二十九日發電通】佐世保在泊中の巡洋艦龍田と第二十六驅逐隊栗、栂、柿、樫各艦に出動命令あり陸戰隊○○○名を搭載して本日中に出港上海に向ふ筈

母艦鳳翔に出動命令
廿九日正午横須賀出港

【横須賀二十九日發電通】上海の形勢不穩のため海軍省では航空母艦鳳翔並に第二驅逐隊に對し二十八日夜突如出動命令を發した、各艦の準備今朝全く成り、太田少佐以下陸戰隊○○○名は午前十一時横須賀海兵隊に集合、野村鎭守府司令官の訓辭を受け正午過ぎ各艦に乘組み在港の各軍艦に見送られ鳳翔を先頭に一路○○に向け出動した

第一航空戰隊も出動

【佐世保二十九日發電通】當港にて待機中の第三戰隊及び第一航空戰隊は二十九日午後五時某方面に向け出動した

由良も合して上海へ

【佐世保二十九日發電通】出動準備中であつた巡洋艦龍田と第二十六驅逐隊四隻及び陸戰隊○○○名は愈々出動命令下り二十九日午後四時五十分佐世保出港寺島水道で待合せた第一艦隊第二戰隊の由良と合し都合六隻縱列を作つて隊伍堂々戰鬪の地上海に向つた

一萬の兵上海に向ふ
日本人の糧道を絶つべく
ゼネスト決行に決す

【上海二十九日發電通】孫科陳友仁等上海で今朝緊急協議の結果全市に亙り日本人に對する支那側のゼネストを決行するに決し辻々には既に日本人の糧道を絶ち商人は即刻立退けとの布告を貼つた銀行會社その他百數十に上る各業組合又このゼネストに參加を發表し、支那人の日本人敵視極度に達し、一方南京からは既に第十九路軍一萬名上海に向つた事確實となり、更に龍華に在つた戴戟の約五千名は全軍を虹橋に進め夜に入つて閘北に進擊する姿勢を執り居り、在留民の不安恐怖名狀し難く我國より陸軍少くも二箇師團を派遣されたいと居留民は叫んでゐる

介石、直系軍を南京に集中

【南京二十九日發電通】蔣介石は二十九日午前八時隴海線にある直系軍の大半に對し至急南京集中方を命令した、一部は既に隊伍を午後出發したと入電あり、斯は蔣が今回の上海事件が勢ひ南京に波及するものと見て南京の防備を嚴重にすると共にその一部を上海方面に派遣せんとするものの如く介石が上海事件に就き如何なる態度を表明するか頗る注目されてゐる

上海事件について聲明書
卅日わが政府から發表

【東京二十九日發電通】上海事件惡化し日支衝突となつたので、政府は右經過及び之に對する政府の態度を闡明するため聲明書を市外に發表する事となつた、右は三十日午前中に發表の筈

海軍からも聲明書

【東京二十九日發電通】海軍省は上海事件に關し二十九日左の聲明を發した、要旨左の如し

我が要求は二十八日支那側に依つて承認されしも同司令官に於ては[illegible]不逞分子の策動により[illegible]四時戒嚴令を布告し、初め協定せる共同防備計畫に基きその配備に就くこととなりたるを以て我が陸戰隊も擔任區域たる北四川路兩側に對し二十九日午前零時より配備を開始せるに支那正規兵より[illegible]以て不法行爲の制止に努むると共に外交機關を通じ支那軍隊が速かに邦人居留區域より撤退せんことを要求中なり、支那當局の我が要求條件を承認せるに拘らずその命令行はれず正規兵が當局の意に反し事件を起せるは遺憾なり

陸戰隊本部に
拳銃を亂射
便衣隊四名逮捕

【上海[illegible]】[illegible]本部目掛けてピストルを亂射した便衣隊あり我軍一齊に之に應射して犯人四名を逮捕した

陳海軍部長に
通告を發す
鹽澤司令官が

【上海二十九日發電通】鹽澤司令官は昨夜南京駐在武官管沼大佐を通じ海軍部長陳紹寬に對し左の通告を發した

本職は聲明に基き近く上海附近にかて自衛行動開始の豫定なるも之素より戰爭にあらざるを以て支那海軍とは從來通りの關係を希望す但し貴國軍艦より攻擊に入る如き事あらば已むを得ず敢然對抗すべし

米艦四隻
上海に出動

【マニラ二十九日發電通】上海の日支衝突に依り當市の米亞細亞艦隊の驅逐艦四隻今朝七時上海に出動した

米政府は
暫く靜觀

【ワシントン二十八日發聯合】米政府は上海の情勢に關し極度の注意を拂ひ何らかの行動に出るのではないかと豫想されたが本日茲に至り日本の行動を變更せしむるが如き積極的行動を避けしばらく時局を靜觀するだらうと言ふ樣子が果然明白となつて來た

臺灣銀行員も
狙擊され重傷

【上海二十九日發電通】便衣隊横行のため非常警戒中の邦人の災禍に遭ふもの尠からず、又臺灣銀行員[illegible]保利雄氏は午後一時半自宅三階の窓から覗いた所を便衣隊に射たれ右肩胛部を貫く重傷を負つた[illegible]屋上より便衣隊に頭部を狙擊され即死した、衝突以來邦人の犧牲者である

官民合同の
歡迎會
三十日開かる

臺北官民合同主催の阿部軍司令官歡迎會は三十日午後四時から鐵道ホテルで盛大に開催されるが出席希望者は臺北市役所庶務課（電話二九二六番）若くは鐵道ホテルに至急申込まれたいと

定例閣議
上海事件の經過を海相報告

【東京二十九日發電通】二十九日の定例閣議は午前十時開會、大角海相より上海事件に關し軍事行動に出るの已むなきに至りたる經過に工部局が戒嚴令を施行した結果今回の行動となつた詳報告し特に日本軍に抵抗しつつあるは支那正規軍なることを強調した次で芳澤外相より同事件に關する外交關係につき說明し米國大使との會見内容を報告する所あり閣僚間に意見交換の結果外務省より本件に關し聲明を發することとなり零時半散會

わが聲明書の大要

【東京二十九日發電通】上海事件に關し帝國政府は三十日聲明書を發表することとなつたがその要點は大體左の如きものと期待されてゐる

一、上海事件は同地における多年の侮日排日行爲に依り我居留民の憤激その極に達した際邦人殺傷事件を生じたるに依るもので責任は全く支那側にある

一、租界内の警備は工部局の當る所なるも工部局にしてその責務を遂行し得ざるの情態に立至りたるに際し我陸戰隊を增派し萬一に備へ且つ居留民保護の自衛已むなきに至れり

一、上海事件に關し政府の所期する所は排日侮日行爲の防止殊に[illegible]抗日團體の解散を求むるにあり、支那の行政權領土權等を侵害するの意圖なきは固より諸外國の在支權益を侵害せんとする意圖毛頭なし

一、因に支那側の宣傳によれば上海市長は上海事件に關し日本の要求全部を容認したと主張し居るも右は全く誠意を認めがたきものにして而も同方面に數千の支那軍隊續々集結しつつあるを以つて從來の經驗に鑑み上記の如き支那軍隊の不法挑戰に對し何等應戰する所なき場合には如何なる事態を惹起するやも測られず依つて我軍は之に攻擊を加へたものである

十倍位增兵して
租界の急を救へ
それが日本の責任である
英米總領事が外人記者に發表

【上海二十九日發電通】アメリカ總領事カンニングハム、イギリス總領事ブレナム其他諸[illegible]有力外人で意見交換の結果上海の事態は今や最も重大なる危機にあると言ふに一致し若日本軍が徹底的に支那軍を驅逐し得ずとせば上海の事態はどんなことになり如何なる事態發生するか判らぬ共同租界佛租界は勢ひに乘じた支那兵の非理不法なる蹂躙を受け武力回收の暴動に際會する危險性多分にある事態の急を救ふ唯一の方法は日本軍の力で支那軍を徹底的に擊退する外なく日本は今日の兵力に少くも數倍又は十倍の兵力を支那に派遣して時局を收拾し租界の急を救ふのが日本の責任だと言ふに一致してこの旨外人記者に發表した

海軍省
全員總出動で
祕策を練る

【東京二十九日發本社特電】暴戾な支那兵膺懲のため我が海軍は上海で正義の火蓋を切つた、我海軍省の大アンテナは二十八日午後十一時半頃俄然ピリ〳〵と活動、我軍行動開始の第一報だ、早速大角海相、谷口軍令部長等に報告、上海からの無電はドシ〳〵入つてくる、曉と共に各課は極度に緊張す、午前七時半朝霧を衝いて海軍省に飛込んだのが軍令部及川少將だ、八時半頃には大臣以下全部參集首腦の祕策をねりつつある

駐日英大使
說明を求む
芳澤外相を訪ねて

【東京二十九日發電通】駐日英國大使リンドレー氏は二十九日午後三時外務省に芳澤外相を訪ひ上海事件の經過及び日本の對策に付き詳細說明を求めたが右英大使の訪問は二十八日夜の米國大使の訪問と何等か聯絡あるものの如くである佛伊其他各國大公使も夫々外務省を訪ひ上海事件に付き聽取した

死傷者
百三十名

【上海二十九日發電通】午前七時以來正規軍との戰鬪は小康を保つてゐるが便衣隊の猖獗は依然の如くならず狙擊された我が死傷者は朝來約四十名を算し事件開始以來の死傷者數既に百三十名の多きに達してゐる

捕へた便衣隊
約二百
内四名は銃殺

【上海二十九日發電通】[illegible]と同時に我軍は武裝解除せる公安局第五區一分署巡警約三十を本部に送り保護中であるが右に引續き便衣隊の逮捕嚴しく、昨夜より本日にかけて本部に收容された數約二百に上つてゐる内四名は最も兇惡且つ軍事スパイだつたので今朝某所で銃殺處分に付した之等便衣隊狩には在留民の在郷軍人青年團が大いに活躍してゐる

邦人旅客
射殺さる
便衣隊に用便中を狙はれ

【上海二十九日發聯合】當地宿泊邦人ブローカー白井德次郎（四七）は今朝零時半用便中向ひの[illegible]

阿部軍司令官
歡迎晩餐會
昨夜總督官邸で

太田總督は二十八日來任した新任の阿部軍司令官を二十九日午後六時より官邸に招待して歡迎の晩餐會を催したが陪賓として軍部より須田守備隊司令官、小杉參謀長、西嶋軍醫部長、林基隆要塞司令官、福島副參謀、沼川憲兵隊長、鈴木海軍武官、西田、小林、官內各副官

民間側よりは[illegible]、鈴木、[illegible]、[illegible]、[illegible]（安保、林兩氏は缺席）

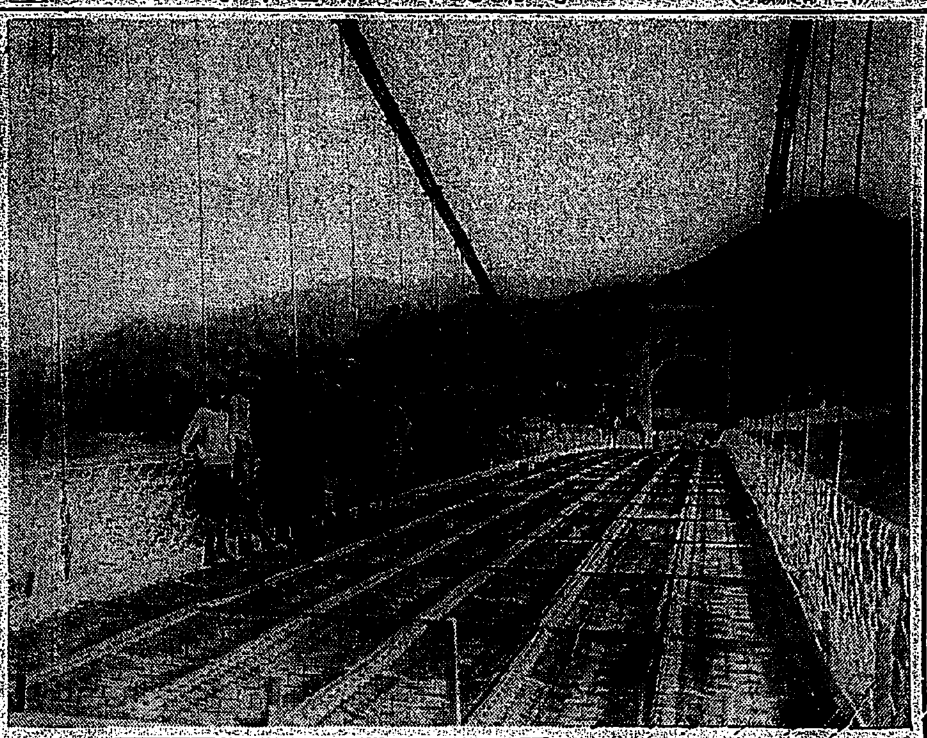
官邸よりは幣原帝大總長、後藤高等法院長、竹內高等法院檢察官長、殖田殖産局長、白勢交通局總長、小濱內務局長、中瀨專賣局長、井上警務局長、大山文教局長、深川事務官、平山臺北州知事、內海臺北市尹、小林、川村兩秘書官出席し玆來久方ぶりの文武民間の顔合せとて歡談に時を過ごし九時ころ散會した

大和丸より（來航）

門司發以來晴天平穩なる航海を續けてゐる船客相馬明報社長、[illegible]婦人毎日新聞婦人文化講演會[illegible]一行中の[illegible]女史の[illegible]次あり盛會であつた、三十一日午後零時三十分基隆入港の豫定（二十九日着無電）

シナチク

休職になつた井上前警務局長も「コレでさつぱりした」と告白してゐる恐らく本當の心境だらう、同君の在職一ケ年間を振り返つてみると他事とも思はれぬ程に多事であり多難であつた、霧社事件の跡仕末から、第二霧社事件、引續いて川中島の移住、[illegible]から最近の兇蕃脱走事件などまで[illegible]ばかり續いた、或人が井上警務局長は蕃人の話となると顔色が變ると言つてゐたが、實際その位蕃人には祟られた▲その他[illegible]に最近の言論機關の許可問題に隨分多忙を極めたものだ、殊に木下前長官の休職後などは、言ふに言はれぬ心苦しさもあり惱みもあつたやうだ、人の精神總を使ふやうな働きある局長としては、休職となつて「さつぱりした」といふ告白は心からの聲に違ひはない▲然し今日勢になつて一介の井上英君になると其の人格に付く親しみも持つて慕ひ、昨年の軍方問題の起つた當時など木下長官がプン〳〵怒つてゐる間に同長官から無理な事をすると言はれながらもあの問題を圓く纏めた如きお人柄をよく現はしてゐる▲大正二年の大學出としてまだ春秋にも富む、恐らく警察の十年間は同君としても好い經驗を經たことだらうから今後の飛躍にも何かと役立つことだらう。自愛を望みたい。



瑞穗の天然痘
發生患者九名に達す
─廿九日迄の調査……

【花蓮港電話】二十七日瑞穗に發生した痘瘡患者の現地調察のため二十九日朝連絡船で警務局穴拜技師來花午前八時五十分直ちに同地へ向つたが二十九日附近一帶の種痘を勵行し更に花蓮港郡下全般に行ふこととなつたが二十九日までの發生患者は九名に達した

燒出された高雄の鹽埕市場
バラック建を急造して
卅日から開店

【高雄電話】既報大火災にあつた高雄市鹽埕町市場の復舊狀態は市當局の援助を得た商人の奮起により二十八日午前十時迄に燒け出された商店は舊物市場內に店舖をかまへて一般市民に對する物品の供給は手抜かりなく行はれ又燒跡には高雄北野組の手で建坪五十坪のバラック二棟の建造に取かかり徹夜勵行で工事を進めた結果二十九日夕刻には既に完成を見て三十日から一齊に店を開く運びとなつた、右につき

江田市勸業課長は語る

如何も皆樣にお迷惑をかけて申譯ありません、消防組の目覺ましい活動と警察當局の敏然たる取締りによつて大火災があれだけに止められた事を深く感謝いたします、復舊狀態は既に二十八日朝野菜、鮮魚類、日用雜貨等市民の日用缺くべからざる物のみは取あへず舊物市場內に店を開かせましたその他も三十日急造のバラックを建て取あへず店を開く事になつてゐます

園姓庄に新設された
芭蕉檢查所出張所
附近地方民は大喜び

臺中州豐原郡園姓庄に今度一千五百圓を以て芭蕉檢查所出張所が建設され去る二十六日より檢查所を開始し同日午前十一時より檢查所構內に於て盛大な落成式が擧行された、同日は[illegible]臺中州青果同業組合[illegible]會社[illegible]園姓庄長[illegible]氏他十數名の來賓及び芭蕉生產者百餘名列席し式後祝賀の宴を催したが園姓庄未曾有の賑はひを見せ廿六、七兩日に至る[illegible]に庄民は芭蕉檢查所開設に浮かれ有頂天の喜びを見せてゐた、當日第一回檢查芭蕉は二百十四籠に達し檢查は懇切かつ大切であると頗る歡迎されたに拘らず特等品數籠が出で檢查員も生產者も[illegible]有樣であつた、園姓庄に於ける芭蕉は同地方最大の農產物であるが從來之が移出檢查を受けるには一里餘を去る豐子頭まで搬送しなければならずその爲往復一日の時間と勞力を要し又荷馬車代その他幾分の費用が嵩み一方芭蕉價切取を一日早くすると云ふ樣な不利な立場に置かれてゐたが此の度の同所檢查所開設は生產者にとつて絕大の好運を齎すものと觀られ一日四百籠から五百籠の檢查あるものと豫想され內地に於ける芭蕉の高値に向ふと共に一年七八萬圓から十萬圓程度の手取金が同庄に流れ込み庄民の富裕推して知るべきものである

臺中大隊の一部除隊兵

【臺中電話】臺中第三大隊を二十八日除隊した兵隊二十九名は二十九日の便船で內地に歸還すべく同日午前五時二十分臺中驛を發し基隆に向つたが臺中驛には第三大隊の戰友將校、愛婦會幹部、在鄉軍人分會副分會長、[illegible]

日本一の鐵線橋
……優美さに於て、建築技巧に於て……

臺中州昭和六年度より三ヶ年計畫に成る與南投道路開鑿中の一部──能高道路は今や着々として進工中にあり、烏溪上流能高郡國姓庄北山坑のほとり南港溪上に掛かる大鐵線橋こそは壯大優美且又その新しい建築技巧に於て臺灣一、否日本一と折紙を付くべきものである、長さ一〇〇米、幅五米塔の高さ一一米、塔は鐵筋コンクリートたること勿論であるが橋面もまた鐵板を用ゐる上にコンクリートを敷き、橋を兩側より引つ張る線は他に見る樣な八番線でなく一吋半のワイヤロープを以てし片側十二本を以て繋ぎ六噸の自動車が相進つて通行してもビクともせぬと云ふ頑丈さである、工費四萬圓、命じて北山橋と云ひ、塔の化粧面に書かれた「北山橋」の文字は太田知事の揮毫を彫つたものである、深底よりの高さ六十尺、文化的なモダーンな颯爽たる白色の橋姿は綠滴る周圍の山々、淙々の響きをたてて逝る南港溪の流れと絕好のコントラストをなし行人思はず快哉を叫ぶものである、一月三十一日盛に竣功の豫定（寫眞は新裝の北山橋一月二十三日撮影）

大里法院長多數の見送りがあつた

金子司令官
二十九日臺北へ

【馬公特電二十九日發】金子澎湖島要港司令官及び木全馬公重砲兵大隊長は幹部演習のため二十九日朝臺北へ向つた

臺中州農會の研究會

【臺中電話】臺中州農業研究會は近く臺中州會議室において開催し當日は講師として臺北帝大奧田教授を招聘し同教授の研究になる一場の講義を聞く外米[illegible]試驗場長の內地米作視察狀況談[illegible]等の研究發表等ある筈

嘉義市協議會
原案可決終了

【嘉義電話】第三回嘉義市協議會第二日目は二十九日午前九時より市役所會議室に於て前日に引續き昭和七年度歳出臨時部より始まり第一二讀會とも議員交々立ち意見を述ぶる所があつたが第三讀會に入り滿場異議なく可決確定し午前十一時頃より歳入經常部一讀會に移り例により新議員林木根氏、嘉義公會堂を市に移管する考へはなきか、そして出來得るだけ經費を節約して公會堂維持を容易ならしめて貰ひたいとの意見を述ぶ

議長　嘉義公會堂は他地方の公會堂と異り直ちに市に移管出來ない事情があるから略々移管と同樣な經營の方法を講じ尚經費も出來るだけ節約する考へである

と述べ、その後各議員の意見も出たが結局第二讀會とも無難に進行し第三讀會省略可決、之より以前十二時二十分頃議長より前日決議した出征軍隊の慰問電報の返電が馬公要塞司令官からあつたから之を御傳へしますと次の如く朗讀した

御懇電を謝す一同元氣旺盛任務に努力しつつあり右御禮へを乞ふ

かくて特別會計水道費に右一二の意見ありて讀會省略一瀉千里で昭和七年度嘉義市歳入歳出豫算に關する第三回通常協議會は午後一時三十分に至り滿場異議なく終了した因に今回の常置員は選擧の結果左の三氏に決定した

小西國平、加士婷吉、徐乃庚

宜蘭街協議會
二三修正の上
豫算案可決

【宜蘭電話】宜蘭街協議會は二十八日午前十時十五分街立圖書館に於て開催、小島街長議長席につき豫算編成方針及び豫算の概況について說明終つて議事に移り宜蘭神社費、役場費の二項につき承認を求め砂田、吳阿頭氏等諸氏の動議による街出張所費六百圓を千圓に增加しその代り豫備費三千百七十七圓より四百圓減じて公費に繰入れる事に修正可決し更に街長は[illegible]二百圓增加を希望し他は全部原案可決正午休憩午後一時再開教育費の內李火普氏等より小公學校教育費の平等統一を希望し次いで二三議員より[illegible]職員の增額、商工係の新設、市場職員の減員その他につき意見を述べ之に對し各參與より交々說明あつて歳出の部を終り歳入に入つて李火照氏より各區各地に於て宜蘭街の戶稅割の從も多額なる事を指摘し街民負擔輕減につき街長の考慮を求むと述べ他は質問なく原案可決、午後六時第一日目を終つた第二日目は二十九日午前十時半開會水道、公會堂各使用條例につき協議正午休憩、午後一時宜蘭街營小賣市場使用條例、[illegible]規定改正の件等を議し二、三の質問あつたが結局原案を可決して午後二時終了散會した

屏東街協議會
第一日終了

【屏東電話】屏東街協議會は二十九日街役場樓上で開催された信用組合休會等の關係から七名、其他に三名の缺席で流會を憂はせたが午前十時漸く開催街長の挨拶があつて同街長議長席につき午前中は諮問事項に就て議長の說明午後讀會に入り別段の事もなく平凡の裡に午後五時第一日を終へた

七年ぶりに捕つた貴金屬泥棒
神出鬼沒の早技で
淡水街民を惱してゐた男

大正十五年以來淡水街一圓に亙り貴金屬及現金專門の泥棒あり街民の不安は元より淡水署警察の係も逮捕に頭を痛めて來たが山下署長主任は平野部長刑事を督勵し[illegible]ひに檢擧は淡水街[illegible]の地角商[illegible]なることをつきとめ二十八日午前二時頃[illegible]忍び込まんとする[illegible]取調べたところ[illegible]自白し犯行[illegible]十五件千五百圓以上によると[illegible]

鑿を揮つて
二人を斬る

【高雄電話】高雄市北野町三の六蔡水年（三〇）に二十八日午後七時頃隣家の[illegible]外一名[illegible]

花蓮港陸上競技
練習會

【花蓮港電話】花蓮港體育協會[illegible]

濁水溪筋の
災害復舊工事
近日中に工事着手

【臺南電話】臺南州における本年度河川災害復舊工事に關しては既報の如く濁水溪筋を主とし合計八ケ所に亙り、先般總督府の認可に基き既にその一部濁水溪筋の第四號堤防子內、竹子腳等は來月初頃より着工し又新定庄地先及大正堤防は二十七日入札を終つて茲二三日中には着工の運びとなるべくその他林子溪、竹子腳急水溪[illegible]地先等であるがこれらの箇所も追つて設計を終へ次第來月上旬頃入札を行つた上決定着工の筈であつて現在の[illegible]治水事業等現在州下河川工事は可成の賑かさを示してゐる狀態である

縊死

【嘉義電話】嘉義郡民雄庄好收七六九吳[illegible]（[illegible]）は妻子なく五年前より兩足をいため步行困難にて全治の見込なきを悲觀し二十八日午後八時頃自宅居室にて縊死した

海口防砂堤
の復舊工事

【高雄電話】高雄州恒春郡海口防砂堤及護岸は昨年の暴風雨で大決潰を見たので築港當局が二萬八千圓の經費をもつて二十七日から復舊工事に着手したが新規の使役人夫は約百名で不況の折とて同地方はこの工事のため經濟的に非常な潤を見てゐる

モヒ缺乏で
動けぬ泥棒

【臺南電話】二十七日朝臺南州刑事部の大友刑事は西門町附近路上でコクリ〱居眠りしてゐる一本島人男を捕へて取調べると高雄州屏東郡鹽埔庄[illegible]九三黃飛（三五）と云ふモヒ中毒者で前夜どこかで水道鉛管を盜み出し之を擔いでの歸途疲勞とモヒの缺乏で遂に動けなくなり同所で居眠つてゐた事が判つた、同人は去る十四日コソ泥を働いて臺南署で十日間留置されて愛綏寮に收容されてゐたがモヒがほしくなると度々脫寮して物盜りを働くので持て餘してゐたものであると

病氣が直つた
佐塚警部未亡人
郡の囑託となつて再び山に入る

【埔里電話】埔里街に於て病氣療養中であつた佐塚警部未亡人ヤエ子事ヤワイタイモさんは既報の如く最近漸々快癒したので山に歸り郡囑託として霧社マシトバオン駐在所に以前通り勤務することとなり次男昇君を連れ二十四日下山[illegible]夫人ピッコタウレさんと同行マシトバオンに向つた記者は佐塚未亡人を分室に訪ひ「久しぶりですね、御全快で結構でした、もうすつかり宜しいのですか」と訊けば

「有難う御座います、お蔭樣ですつかりよくなりました、色々御心配を掛けまして洵に相濟みません、マシトバオンに歸りましたら元氣よく懸命に働きます、今夜（二十四日）は霧社事件の親族に泊して明日は霧社事件の時亡くなられた方々のお墓に詣りお參りして[illegible]埔里に出掛ける限りですが今後とも何分宜しくお願ひします、尚次女娘子は埔里小學校寄宿舍に入れましたので皆樣にお世話になることと思ひます、宜しく」

と晴れやかに語つた

臺東話題

◇…臺東支部本年度武道寒稽古は吉例により來る紀元節當日東武館に擧行される事となつた、各支部は十六日から勇ましく稽古を開始した、お膝下の東武館では十五日から寒稽古に入つた、官民の猛者連總五十名が嚴寒を衝いて集まり猛烈に練つてゐる

◇…昨年全島劍道大會に優勝した柔道部は爾來益々熱を增し警察關係以外の官民の馳せ參ずるもの多く、本年出場を許された合同隊の實力なかなかに侮り難きものがあり、午後の稽古にも出席步合正に百％、氣分は日一日と乘つて來た

◇…柔道部の發奮に劍を學んで自らを勵ちつつあつた劍道部の向上も著しく見違へる程良いものがある、殊に昨年秋劍道關係を除く官民子弟を網羅する臺東武道[illegible]を見てから劍道はことの外[illegible]「我等は現役」の自負に自信に充ちた稽古に一層の熱を見せ[illegible]

◇…[illegible]

花蓮港聲濤

◇吉野村では一昨年來軍馬の拂下げを受けて[illegible]

花蓮港より

▲タロコ峽が國立公園候補地に指定される前提として近く田村博士が實地踏查に來花する事になつたので花蓮港の氣分は一寸和かだ

▲宮崎街長の緊張も一層すさまじくタロコ峽が國立公園に指定されやうとしてゐるのにそのタロコを知らぬでは面目が立たぬと[illegible]を打つて一丸とした視察隊を組織して佐久間神社の祭典を機會に決行することになつた

▲[illegible]長の一行にタビトの奧のその果まで[illegible]を兼ねて視察するさうで國立公園の範圍と地帶とを[illegible]する[illegible]知識ともなるさうだ

▲タロコ峽の壯觀を傳へるには[illegible]も口八丁も及ばぬ場合がある、百八十度の視界を有つ魚眼寫眞も

▲不充分といふ代物だ

▲タロコ峽全體の構圖が想像以上にトテツモなく圖拔けて大いからだ、それを撮つても奧の院の一局部と同樣大きさも奧行も判らぬ

▲タロコを說明し得るものは詩かあるのみ和田三造畫伯が「イヤこれは大變だこのまま描いても人がほんとうにせぬだらう」

▲繪を見た人がほんとうにせぬだらうが、しかし眞實の景色だから仕方がないと告白した位で實際にほんとうだから

▲タロコを知らぬでは面目が立たぬ花蓮港人は今度の視察で滿足したであらうが、その偉大な景風に接して何んと表現せんとするか

JFAK
三十日

▲午前六時三十分　朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ（臺北測候所發表）

▲午前八時　全國氣象通報（東京）

▲午前九時三十分　家庭百科問答　健康な人の體溫は何度が標準でせうか

▲午前十時　今日の家庭料理　[illegible]の甘露煮、胡瓜のり和へ、フルーツ・フリッター

▲午前十一時　日用品小賣值段　臺北市公設西門市場發表

▲午前十一時五十九分　正午の時報、氣象通報臺北測候所發表

▲午後零時十分　放送局[illegible]ニュース

▲午後零時二十分　晝間娛樂時間（レコード演奏）時局レコード　一、流行歌（イ）滿洲行進曲（朝日新聞大江素天作詞堀內敬三作曲）德山璉、藤本二三吉（ロ）トコ張さん（柳水巴作詞中山晋平作曲）藤本二三吉（ハ）蘇州の夢（西條八十作詞、中山晋平作曲）德山璉、四家文子　二、浪花節　山田一等兵と[illegible]ん、松風軒榮樂

▲自午後零時五〇分至午後二時四十分　元帥閑院宮殿下參謀總長御就任、國民感謝大會狀況明治神宮外苑より中繼

▲大會開會を宣す▲開會の辭、後藤文夫▲元帥閑院宮殿下御台臨（此の間陸海軍軍樂隊國歌「君が代」奏樂一同最敬禮）▲陸海軍軍樂隊參列會員合唱▲感謝文捧讀、[illegible]▲感謝奏樂、陸海軍軍樂隊▲元帥閑院宮殿下より御言葉を賜ふ（一同最敬禮）▲感謝文捧呈▲元帥閑院宮殿下萬歲奉唱（一同唱和）▲元帥閑院宮殿下御退場（此の內軍樂隊君が代奏樂一同最敬禮）▲閉會の辭、栗田[illegible]▲大日本帝國萬歲三唱

▲午後五時　子供の時間（大阪）通俗童話劇「少年勇士」（三）R・Kコドモ・サークル

▲午後五時三十分　公民常識講座（大阪）國際關係　京都帝國法學博士[illegible]

▲午後六時　子供の時間（臺北）獨唱と兒童劇、臺北旭小學校兒童　一、獨唱「工場の汽笛に」（久保田宵二作詞[illegible]作曲）（三男）江崎茂　二、兒童劇「しやぼん玉」三松久美子外十二名　三、獨唱「鳥籠」（百田宗治作詞中山晋平作曲）（四女）西川ミヨ子　四、齊唱（イ）雨中の花（ロ）常盤木（[illegible]作詞）五年男子四女　五、獨唱「故鄉の夢」（北村季晴作詞[illegible]作曲）須崎タツ子

▲午後六時三十分　講演（臺北）「豚は何故惡るくなるか」清水儀三郎

▲午後七時　謠曲（東京）放下僧　[illegible]外六名

▲午後七時三十分　[illegible]

▲午後八時四十分　三曲合奏（臺北）一、明治松竹梅（[illegible]作曲）箏深川清城、[illegible]、尺八山下[illegible]　二、[illegible]、尺八山下[illegible]

早稻田大學學生募集

第一高等學院（理文科）第一學年　（願書自二月十五日至三月廿六日受付　試驗三月廿八、九日）

第二高等學院（文科）第一學年　（願書自三月一日至同廿四日受付　試驗三月廿六、七日）

專門部（政治經濟科　法律科　商科）第一學年　（願書自三月十一日至同廿九日受付　試驗自四月一日至四日）

高等師範部（國語漢文科　英語科　[illegible]）第一學年　（願書自三月十四日至四月二日受付　試驗四月六、七日）

專門學校（夜間）（政治經濟科　法律科　商科）第一、二學年　（願書自三月七日至四月十六日受付　中學卒業者及同等學力ノ者ハ無試驗入學許可）

各科第二學年及專門學校第二學年ニ願書受付期間ハ別ニ定ム（注意）詳細ハ規則參照[illegible]事務所ヘ照會ノ事

研究社　英語通信講座　每月壹圓

[illegible]英語を知る者の心境だ。況んや今の社會が先づ君に英語力の有無を尋ねる現代に英語を知らずして何の希望ぞ?! 新年こそ絕好のチャンス! 速に本講座に來れ。學費は他に比し[illegible]、每日二時間十五ヶ月の獨學でABCから中學卒業の實力!

東京麴町區富士見町七丁目
研究社通信學部
振替東京三〇八五番

學生募集
大學豫科（文學部、經濟學部、法學部、醫學部）第一學年
願書受付　自二月二十五日至三月二十九日
第一次試驗　三月十五日
第二次試驗　三月十七日、十八日、十九日
高等部第一學年
願書受付　自二月二十五日至三月二十九日
第一次試驗　三月十五日、十六日
第二次試驗　三月二十一日、二十二日
志願手續大學豫科高等部共本年一月二十六日官報[illegible]
東京三田　慶應義塾

鷄の研究
二月號發賣　定價卅五錢
內容
▼鷄の消化器病と其の手當▼[illegible]
▼一羽飼ひの研究▲[illegible]
發行　東京丸ビル[illegible]　鷄の研究社

腦溢血　血管硬化の豫防に
アニマザ
血管の早老硬化を阻止するホルモン

單なる血壓降下劑でない、心臟及び動脈の緊迫を去り血管の彈力性を恢復し、血壓を生理的安全度に下げて腦溢血又は狹心症の危險を未然に阻止する。

特に肥滿型、多血質、飲酒家、美食家頭腦過勞者、遺傳的中風素質者等の保健的常用劑として最も賞用される。

その連用により頭重・耳鳴・肩凝など不快なる症狀を消失せしめるから老年期の不老劑としても妙用がある。

三〇錠…二円四十錢
一〇〇錠…六円八十錢
著名藥店にあり

東京・大阪　田邊商店

飛行隊見學

題字　石塚總督閣下
題字　菱刈大將閣下
故早川飛行少佐遺著

著者自筆[illegible]
四六判二〇八頁寫眞版十二頁
定價金壹圓貳拾錢　送料不要

偉なるかな! 我が臺灣にも遂に空の時代は來た。リンドバーク氏が大西洋を征服し、更に最近パングボーン、ハーンドン兩氏が太平洋を征服して吾人の見聞に世界の時間と距離との短縮を計つたと同樣に我が臺灣と內地との時間と距離とを短縮すべき內臺航空開始も今回日本空輸會社の[illegible]の大成功によつてその永年の懸案が完全に解決された。白鳩號の決行した內臺[illegible]
現代はスピード時代　そして空の時代である
現代に生き完全に空を知らんとする方は何卒本書を御一讀下さる樣御勸め致します。

發賣所
臺北　臺灣日日新報社販賣課
臺中　同　臺中支局
臺南　同　臺南支局

發行所　臺北市榮町四丁目三十二番地　臺灣日日新報社

販賣取次店
臺北　臺灣日日新報社
臺北　新高堂書店
臺北　文明堂書店
臺北　杉田書店
臺北　太陽號書店
基隆　臺日社支局
新竹　臺日新竹取次店
新竹　大塚書店
臺中　臺日社支局
嘉義　臺日嘉義取次店
臺南　臺日社支局
高雄　臺日高雄取次店

滿洲事變畫報
表紙オフセット色刷　寫眞凹版グラビヤ色刷
四六倍判四十四頁　定價金二十錢送料四錢

本畫報は我が社が特に[illegible]寫眞班[illegible]一大努力を費したるのみならず印刷の鮮明は斷然他の追從を許さざるものにして[illegible]での滿洲に於ける實況は勿論內地に於ける同事變關係のもの竝に[illegible]十五種に及び記事は滿洲事變の起因、國際聯盟と滿洲事變、[illegible]ネへて[illegible]した人々、[illegible]の詳細を極め加ふるに滿洲時局地圖を附したり敢て汎く御高覽を勸む

發行所　臺北市榮町四丁目三十二番地　臺灣日日新報社

學生向一般向に新味溢るる
臺日のスエターを!

廿円の資本
儲る「コナ石鹼製造業」
月百六十圓以上の儲け
誰でも小規模に出來ウント儲り今後益々有望なるもの[illegible]以上の利益有り[illegible]
法を通信[illegible]
御希望者は[illegible]
名古屋市東區[illegible]
中央化學工業研究所

白粉は チタニウム白粉
チタニウム白粉は サーワ白粉

（ミツワ文庫）

主として小供に對する白粉の鉛毒に就て

（中鉢醫學博士談より拔萃）

（略）含鉛白粉から參ります處の鉛毒と云ふのは、何んな風になるのかと云ふ事はざつと申して見ますと、手が震へて來たり、顏色が惡くなつたり、食物が不味くなつたり、それから足腰の節々が痛くなつたり、終には一寸中氣の樣に足や手の動きが惡くなつたり、時には頭が痛くなつたり、さうして終には癲狂の樣な狀態になる事もあります。それから心臟を惡くしたり、腎臟を惡くしたり、色々の病氣が起ります。それで終に治を上手くやれぬと云ふと其爲に死ぬ事がある。これは何うしてかと申しますと、白粉として塗りました鉛が、汗や脂肪の爲に溶けたものが皮膚から吸收されて、それが體の中に行きますと云ふと、殆んど總てと云つても宜い內臟諸器關に害を及ぼします。（略）其排泄する處は割合に少いものでありますからして、結局其殘りの部分は體の中に貯へられる事になり、一番多いのは骨髓の中に貯へられることが一番多い樣に思はれます。それから又肝臟であるとか、腎臟の中にも貯へられます。筋肉の中にも貯へられます。其貯へられた鉛が或程度まで多く、其爲に損害を受けた場所が多くなると云ふと、先刻申しました樣に色々な症狀を起して來るのであります。（略）ところが小供では、殊にまだ發育の旺盛な幼兒に於きましては、非常に鉛の量が少くして重い鉛毒の症狀を起すのであります。

それで小供には何んな風に來るかと申しますと、先づ大抵小供に參りますのは人工榮養の小供には參りませぬ。母乳を採る幼兒であります。（略）一體さう云ふ母乳を與へて居る小供に鉛毒症狀がどう云ふ工合に起るかと云ふと、少し宛入つた鉛が蓄積されて出て來るのでありますからして、生れて六ケ月頃までは出て來ないのであります。早くて七八ケ月、遲くて一年二三ケ月位の間に、生れた時から少しづゝ小供の體の中に入つた鉛が、丁度症狀を現すに宜い位の分量になる時期になるのです（略）それは初めどうも顏色が良くない、どうも機嫌が惡い、其中にどうもお通じが惡い下痢をする、其中に又時々青い下痢便になる、其中に今度はもう少し重くなりますと、手足の動きが何うも惡い、片方の手はよく使ふが片方の手は使はぬと云ふ樣な事になる。急に來るのでは無くて徐々に來る、其中に引付きが來たり、それから何うも顏付が惡くなる、樣子が惡くなる、お醫者樣に診て貰ふと何だか腦膜炎にでもなりさうな狀態になる、腦の症狀が起る。これは小供特有であつて、大人には腦症狀を現すことは非常に少いのでありますが、さう云ふ乳兒は非常に腦を冒される、腦が大變なる事が非常に多いのであります。（略）

本當の腦膜炎とは違ふが所謂腦膜炎、それの根源は鉛であると大體に於て今知られて居るのであります。（略）此所謂腦膜炎で死んだ小供を解剖して見ますと、其多數のものは肝臟だとか腎臟だとか、さう云ふ所からして鉛を分析して出す事が出來るのであります。此病氣で死んだ者に限つて內臟機關に鉛を含んで居るのであります。さうして其母親が鉛を含んだ白粉を使用して居ると云ふ證據も上げる事が出來ます。（略）其他に色々醫者の方から云ひますと、血液檢査又は腦脊髓液檢査とか致しまして、鉛中毒に特有な症狀を見附けるのです。（略）白粉を胸の邊まで附けますと、乳を呑みます時に舐めますものですから、其舐める事によつて含鉛白粉が幾分入つて行く事もありませう。乳からも微量ではありますが出ますから、乳からも入りませう。又（略）小供の爛れた所に味白粉をつけてやりますと吸收される鉛の分量は非常に多いと思ひます。（略）

それで一體本當に斯う云ふ具合に白粉を舐めて病氣を起すのが僅かなものと思つて居りましたが、さうで無くて、私の實驗によりますと云ふと、鉛の中毒を起した小供のお母さんの乳を調べてみますと云ふと、其の中に鉛が十萬分の幾つ位の分量しか入つて居ないにも拘らず、多分他から入らなくとも、此位の微量の鉛を含む乳丈でも此病氣を起し得るだらうと云ふ事を想像したのであります。

私は犬で實驗したのであります。（略）白粉に使ふ炭酸鉛又は他の鉛の鹽類を親に與へます。毎日少しづゝ與へますと云ふと、小供には是は些しも舐めさせず非常に丈夫にして居ります。さうして居りますと云ふと、親が未だ少しも何等中毒の症狀を起さない前に小供の方が腦膜炎の症狀を起したり、キヤン〳〵吠いたり、手足の痲痺を起したり、さうして乳を澤山呑まなかつたり、さう云ふ工合にして片端から死ぬのが出來ます。（略）之を見ると云ふと、少し宛ではあるけれども、母體に入つた鉛が乳兒に對して、如何なる害を及ぼすものであるかと云ふ事がお解りになるだらうと思ひます。

（略）小供に乳をやつて居ない時に鉛白粉を使つて、やつて居る時はさう云ふ鉛白粉が使はなかつたとしても、初めに澤山使つて居れば、體の中の骨とか內臟に蓄積して居たものが色々の機會に於て之が溶け出して來るのであります。

（略）それから妊娠中でも少しひどい鉛毒になりますと、流產を起すと云ふ事も是は確かにあります。それから小供は腦をよくやられますから、腦の發育を非常に遲れさせます。私のやつたのでは小さな小供の時に鉛の實驗でも鉛をやつた[illegible]の發育が遲れます。又色々な動物實驗の方がやられます。さう云ふ事でありますから、非常に危險なものであると云ふ事がお解りになると思ひます（略）

[illegible]

チタニウム製白粉、特にサーワ白粉に就て

（長岡理學士談より拔萃）

チタニウムといふ元素が最初に發見されたのは僅か一千七百八十九年だつたと思ひます。之は地球上に汎く分布して居るもので、（略）土壤の中にもあり、人間の骨の中にも植物の中にも含まれてゐるといふ風に其分布は極めて廣いのであります。（略）二番澤山なのは鐵と化合して居るチタン鐵鑛ですが、鐵と類似した性質を有つてゐるので鐵の中には大抵含まれてゐますし砂鐵の中にも澤山含まれてゐます。又鐵を精煉する時に上に浮く鑛滓の中にも含まれて居ります。斯く至る所に廣く分布してゐて之が種々の工業に使ふと効能があるとか、之を化粧品にすれば美人になるとか、顏が綺麗になるとかいふ風に早くから考へられてゐたもので、歐洲大戰中には種々會社が創立されたのですが、之を分離して採取するのは極めて難しいものですから、何れも不成功に終つたのであります。

處が、帝國チタニウム會社の技師長秋山氏（卽ちサーワ白粉發明創製に至る顧問にして、秋山氏は實にサーワ白粉發明創製に關する學術的指導者であります）が、天然に產出する鑛物とか、或は砂鐵とか鑛滓等からチタニウム化合物を分け出す事に成功し（略）、其分解法の合理的なるや否やに就て、私の考へを求められたのであります。

お話を聞いてみても、實驗を見ても確かに合理的なもので、摘出されたものはチタニウム化合物に相違ありませんから、其旨を答へますと、次いで其利用法に就て私の意見を求められたので、私は白粉にする事を勸めたのであります。

それでは何故に、チタニウムから作る所の白い粉が白粉に適するかと申しますと、[illegible]

卽ち秋山氏は、『チタニウム』のある鹽の水溶液を、加水分解に依つて、それから水酸化チタニウムの細かい粒として沈澱すのであります。さうすると硫化鉛があつても硫化鉛は溶化しないものですから、[illegible]

[illegible]れるからであります。

第一チタニウムは、天然に產出する時には酸化物ですが、鉛は主に硫化物で、亞鉛も硫化物であります。（略）

チタニウムは周期律に依りますと鉛の群に屬して居りますが、鉛よりも錫の方に似て居りまして、硫化物は造り難いのでありますから、鉛と共存するといふ不安は無く、製造の途中にでも混らなければ絕對に鉛は入らないのです。（略）處が秋山氏の發明された方法に依る白粉の原料は、其溶し方が硫酸と硫化水素とを用ひますから、よしんば鉛が溶けてゐても直ちに分離されて溶けてゐる事はありませんし、更にチタニウム鹽の水溶液から沈澱させる場合も硫化鉛が萬一存在するとしても、一緒に落ちて來るやうな恐れはないのであります。

尾上菊五郎丈

つて生じた水酸化チタニウムを燒いたものでありまして、化學式は二酸化チタニウムに相當します。

此二酸化チタニウムといふものは、非常に細かなもので、吾々が實驗室で最も大切にしてゐるシユライヘルの濾紙といふ、非常に細かいものでさへも、濾して了ふ程の細かさであります。

其粒の大さ卽ち細かさは、段々近頃の言葉に依つて一つの狀態に就て名前が與へられてゐる膠狀態、卽ちコロイダルステイトの細かさで、此沈澱を非常に微妙な操作の後に濾し取つたものを乾燥して燒いた白い粉が、卽ち今回發見された絕對無鉛の白粉の原料なのであります。

此粉末は全く無定形といふよりも今も言ふ通り膠質狀態でありまして（略）

それでは何故に此白い粉末が、白粉の原料に適してゐるかと言ふと、それには次のやうな理由があります。

今日行はれてゐる白粉は（といふのは、昔からの鉛白粉の意味）鹽基性炭酸鉛の白粉でありますが私は衞生的といふ事を別問題にするとノビがよいとか、ツキがよいとかいふ點から言へば、之が白粉として一番理想的なものだと信じて居ります。

大體鉛といふものは人間の體や植物の中などに在る有機酸と化合し易いもので殊に酸と鹽基性炭酸鉛ですから、非常に鹽基の力の强いもので化合し易いのであります。それで之を常溫よりも高い三十七度といふ皮膚の上に塗れば有機酸と附着いて、必ずよく附く白粉が出來るといふ事は明かな事實でありますが、之が人體に害を及ぼすとすれば之を排斥しなければなりません。

[illegible]

某家令孃

が非常によいといふ事が認められてありました。

又レールを合せる方法を發明された歐洲の有名な大化學者ゴールドシユミット博士もチタンペイントが非常によいと言つて居られます。今までホワイトペイントは人の顏に塗るのと同じ理由から鉛の入つたのがよいとされて居たのですが、今日ではチタンを入れた方がより以上によいといふ事が確認されてゐるので、私は之を白粉の原料に推奬した譯なのであります。

然らば何うして白粉に良いかと申しますと、粒の細かいものはお互に引附け合ふ力が、非常に大きいのであります。

之を吾々の方ではアデヒジョン（附着）と言つて居ります。又大きい物に附着いて吸收されるのでは無くして、吸ひ附き合つてゐる形をアブソープション（吸引）と言つて居ますが、此作用は非常にコロイド（膠）の形を持つて居るものが强いのであります。

一例を掲げて申しますと、顏面はアデヒジョンとアブソープションとで其儘で附着いて居ります。又鉛白粉などもさうなのであります（略）つまり含鉛白粉は毛穴に侵入する事も出來ませうし、粒が細かいから細かい部分まで埋めて、不透明度がよくする白粉が出來る譯であります。

今迄述べた如くに確かに膠質化學から考へますと、細かい粒の力を巧みに他の物と混合したならば良い白粉が出來るのでありまして此點に於てチタニウムは最も優秀な原料だと信じて疑はないのです

──文責在記者──

チタニウムを主劑に特殊成分を配合せるサーワ白粉の成功

白粉界空前の發明として最近非常の御愛用を蒙つて居りますチタニウム主劑サーワ白粉の出現した所以のものは、實に以上のやうな理由に依ります。

卽ちチタニウムの研究家秋山氏の發明的指導によつて、三木元子女史が苦心研究の結に漸く成功したもので、長岡氏の所謂チタニウムの「細かい粒の力を巧みに他の物と混合したならば良い白粉が出來る」事に遂に成

熱心なる後援に依つて、長い〳〵研究の後に、茲に全く空前の研究創製としてサーワ白粉は立派に完成したのであります。

卽ち、貴顯、名流、貴婦人の御愛用は勿論、劇界、映畫界、花柳界、特に一般婦人間に稀れに見るの好評と愛用とを得るに至つたのであります。之を以て見るに昭和八年一杯を以て其製造を、又昭和九年一杯を以て其販賣を既に禁ぜられ居る含鉛白粉は、其期に從らずして自然消滅を見るのでは無いかと想像されると同時に、其佈るべき弊害に關する知識の更に一層も速く徹底せん事を願ふのであります。

サーワ白粉及びサーワ化粧品の發賣が、更に更に盛大を期されん爲に、既にミツワ化學研究所に於て、日夜研究と改善の努力を成つて居るや申す迄もありません。

卽ち、所長理學博士醫學士[illegible]氏はじめ、諸科學者技術家諸氏が日夜の努力は實際に目覺しいものがあります。

云ふ迄も無い事研究に行留りはありません。前に長岡氏の所謂二酸化チタニウムの細かき粒に混ずべき成分に就ての研究は益々進捗して、今や再び前人未發の成果は、ミツワ化學研究所に於て立派に成りましたので、サーワ白粉は既に絕對無鉛無害の優秀白粉たる上にも更に一層の優秀白粉とは成つたのであります。文字通りに全く理想の白粉とは成りましたのです。

空前の御好評を感謝すると共に更に一層の御愛用を願ふ所以であります。

際でながら、特に御注意を願ひたきは、近來チタニウムを原料とし或ひは之を配合した所謂チタニウム白粉と云ふものが實に數十種も販賣されて居りますが、勿論之等は、三木元子女史研究創製の此サーワ白粉とは全く本質を異にして居る事であります。

サーワ白粉の特長

貴顯名流貴婦人御愛用　大日本俳優協會推奬　第三回化學工業博覽會優良賞受領

（一）普通白粉とは全く原料を異にし、絕對に鉛分を含まず、然も含鉛白粉同樣に附着伸びが佳く、また剝げ落ちません

（二）濃淡の化粧總て水刷毛が利いて、水刷毛を使へば使ふ程よく冴え、實に生氣ある化粧栄えと成り好く和きます

（三）濃化粧に極少量のサーワ白粉下を用ふる外は、ミツワ石鹼で洗ひ整へた地肌なれば、サーワ化粧水をつけた丈で美しく附きます

（四）特に被覆力大に良く冴えるから普通白粉の半量以下で取つて以上の効果を舉げ、仕上りがサラサラとして白粉が浮きません

（五）含鉛白粉と同じにお顏のみか手足までも白粉ができて白粉が地肌に溶込んだやうに美しく冴えて、永く保ち保致します

（六）此白粉で化粧して觸つた跡は、他の化粧の塗面とは全く違つて、[illegible]

貴顯名流 貴婦人 御愛用
大日本俳優協會推奬　日本俳優學校專用
第三回化學工業博覽會優良賞受領

三木元子女史創製

チタニウムを主劑に特殊の成分を配合せる

サーワ白粉

近來チタニウムを原料とし或ひは之を配合した所謂チタニウム白粉と云ふものが數十種販賣されて居りますが、之等は、三木元子女史研究創製の此サーワ白粉とは全く本質が異にして居ます。混同なさいませぬ樣御注意の程願ひ上げます。

御注意

◆此白粉は、含鉛白粉同樣に『附着と伸び』の良い無鉛白粉ですから、普通在來の無鉛白粉の樣に化粧下やクリーム類を餘計に塗ると、却つていけません。特別の濃化粧には極小量のサーワ白粉下を使はれる外は、作用の緩和いミツワ石鹼で洗ひ整へた地肌なれば、下地無しでも實に良く『附着伸び』し、不思議な程に美しいお化粧が出來ます。

◆尙、サーワ白粉下やサーワクリーム類を白粉下に御使用の際は可成によく擦込んで、柔かい布でよくお拭除の上白粉にお掛かり下さい。效果は一層です。唯地肌のぬらつきを嫌ふのです。又、濃化粧には先づ地肌の濕りをよくお拭除り下さい。そして塗つた白粉が乾いてから水か微溫湯で浮いた白粉をお洗ひ下さい。白粉が沈んで生地からの美しさに成ります。

◆此白粉は、塗つて乾いてから、水刷毛へ水を含ませ輕く擦つたもので、叮嚀に手早く撫で伸ばせば伸ばす程、白粉面は一層冴えて美しく成ります。仕上げは粉を少し含ませた牡丹刷毛が好都合です。

サーワ化粧品の種類

固煉白粉	普通煉白粉の幾倍といふ濃厚ですから、濁水或ひはサーワ化粧水にて適宜に溶伸し煉伸して頂けば、厚化粧、濃化粧には勿論、普通化粧薄化粧等に至る迄其用途は頗る廣く、加ふるに他の煉・水・粉白粉と共に使用方最も大に又頗る好くみえる白粉ですから、從來の半量以下にて實に以上の美粧効果を舉げ、頗る永保ちして徳用品中の徳用品であります。（白色、肌色、各金六十錢）
煉白粉	固煉、水白粉と共に、よく煉伸せば伸す程美粧効果は更に著しく、又一旦顏面に塗りて乾きたる後水刷毛の化粧法を行ふに從つて、仕上に一層の生彩現れ、從來の如く皮膚面に塗付せるといふ感じで無く、顏よく冴えて眞に地肌からの生きた美しさに輝いて、乾く事も早く二重塗も目立たず、又張力最も强くして固煉、水、粉と共に汗にも剝落ちません。（白色、肌色、各金三十五錢）
水白粉	純品高き濃化粧際し化粧用として獨自の作用を有し、殆んど化粧下を要しませんから、何方にも直ぐと御用できます。例へば洗顏入浴後に、化粧水を附ける樣にして附ければ至極手輕に化粧ができ、撥返して塗る時には先づ薄く、次には少し濃くしたのなど塗るのが宜しく、尙、粉白粉と共に厚化粧、濃化粧の補助としてもまた缺き難いものです。（白色、肌色、濃肌色、各金五十錢）
粉白粉	水白粉と同じく顏面な不生化粧に缺き難きもの、所謂洋風粉引化粧として洋裝には勿論、普通にも近時特に流行して居ります。卽ち顏にサーワ・ヴァニシングクリームを化粧下として塗するのみで、從來に見ない生々とした化粧ができ、加ふるに總ての化粧の仕上げは之に限りますので、化粧に潤味を添へます。崩化粧の繕ぼろのを防ぐにも用ひられます。（白色、肌色、濃肌色、各四十錢）
クリーム白粉	チタニウム主劑のサーワ白粉を巧みにクリーム化したもので、當舖一品にして兩樣の作用をなし、荒れを防ぎ臉を潤へ、肌理を細かにし又美白作用を營みます。總ての化粧下として適當なると同時に、如何に化粧馴れぬ方でもクリームの樣に唯一度に擦込むだけで、何時迄も保つ薄し化粧が、それこそ簡單に直ぐにできます。全く重寶な新化粧料中の最新化粧料であります。（金五十錢）
化粧水	サーワ白粉溶水兼用の化粧水です。サーワ白粉は總て含鉛白粉同樣に附着伸びの良い無鉛白粉ですから、化粧下には之を附けた丈でも實に美しくノリノビ致します。卽ち化粧下には勿論、洗顏後入浴後の身嗜みとして用ひれば、荒れを知らず皮膚は滑かに整へられ、色艶よく成る理想の化粧水です。（金四十錢）
白粉下	固煉白粉或ひは煉白粉を用ひて濃化粧、厚化粧若しくは淡化粧をする際、又特に一層化粧を永保させたい時にはホンノ僅か掌に取つて兩掌でよく展伸してから、地肌が薄赤くなる程よく一面に擦込み、跡を柔かい布でよく拭除つてから、先づ薄目の白粉から段々に塗つてゆけば、何んな濃化粧、厚化粧、淡化粧でも美しく出來上つて、いつまでも永保ちいたします。（金三十錢）
ヴァニシングクリーム	所謂乾性クリームであります。よく擦込めば文字通り皮膚に消失して、附心地はサラサラとして、少しもべたつきません。粉化粧下には勿論、一般薄化粧の化粧下によく、又洗顏後にも用ひます。卽ち男女四季を通ずる素化粧料として皮膚を滑らかなめらかにし、肌理を細かにする等、春や夏は脂肪をおさへて散から爽かに、秋冬は又肌の荒れを防ぎ何方にも便利のものです。（金五十錢）
コールドクリーム	所謂脂肪性のクリームで冬季には特に缺き難く、皮膚に榮養を與へて艶を増し、肌理を細かにして滑かにし、勿論荒れを防ぎます。卽ち夜クリームとして就寢前に之を用ひて眠れば晝間の荒れを恢復し、又剃時前後の擦用料或ひはマッサーヂ用として用ひ、或ひは皮膚の掃除用とし、又白粉を落すに用ひます。其濃化粧下には勿論、其他總ての化粧下として用ひられるものです。（金七十錢）
頰紅	美しい自然の紅色で、特に水刷毛に適して居ります。指先、脫脂綿或ひは紅筆を一寸濕してから適度に之を含ませ、お好みの程度まで浸返して塗込んでぼかし、跡よく擦りを押さへてから白粉に掛かります。（金三十五錢）
口紅	巴里最近流行の處方によつた[illegible]の罐に美しい紙で指先、もしくは指先へ綿手を卷いたもので附けます。先にサーワコールドクリームを薄く引いて置きますと、附けた紅に光澤が出てまゐります。（金三十五錢）

內地以外は關稅運賃を加ふ

◆此白粉は、濃くも淡くも[illegible]は水を入れて、先づよくお練伸し下さい。仕上りが頗る冴えます。特に濃くなる時にはサーワ白粉下の後で、白粉をお重ね下さい。二回塗三回塗もムラ無く附着つて決して目立ちません。

◆此白粉は、その性質上何うか致しますと、水分が浮いて、白粉分が下へ沈んで居る事もありますが、よく攪交せて御使用下されば、少しも差支へありません。

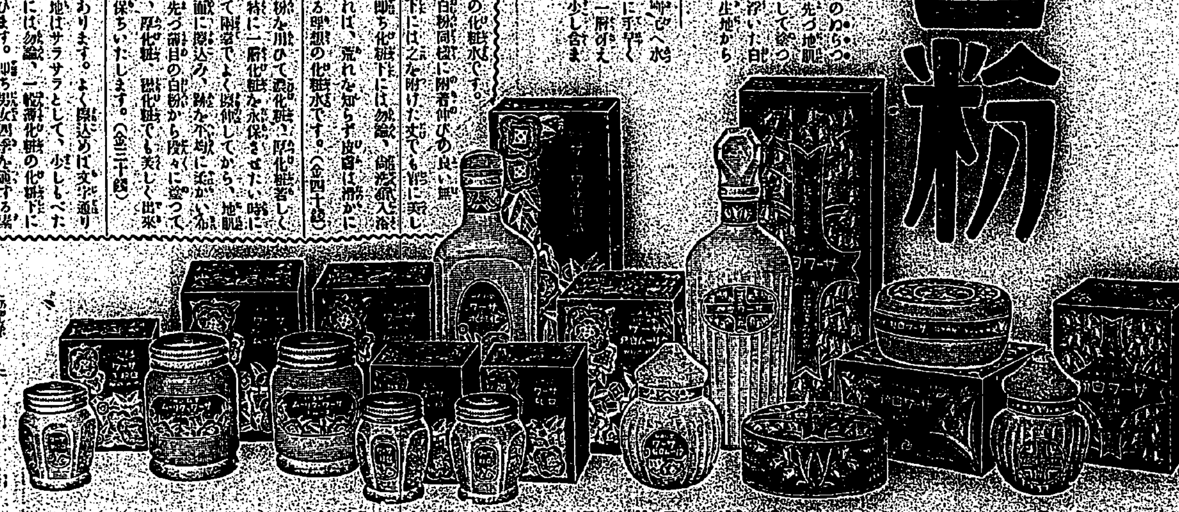
◆尙、水白粉、化粧水の類は暫くよく振つてから御使用下さい。

◆粉白粉は、若しも內容の水分が乾いても、溜水で溶けば全く新らしく成ります。

ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店

東京（日本橋）米澤町　（振替東京七一〇・電話浪花（67）代表一一三〇・四〇四・四八）

發賣　信用ある化粧品店・藥店・雜貨店にあり。品切れ等の節は本舖より直送す。郵券代用三圓以下もよろし（東京市內は一瓶一個にても配達）



（サーワ化粧品縮寫圖）

A.70

世界石油界の大勢（上）

日本石油株式會社
社長　橋本圭三郎

現在世界石油界は如何なる地位に在るか？之れは何よりも先きに明確にしなければならない問題である。一般に、石油界は不況だと云はれる

値下り

の一事を以て不況と云ひ得べくんば、石油界は明かに不況である。然し石油の値下りは、世界的に見て、石油界に內在する理由からよりも、遙に多く石油界以外の理由から來てゐる即ち主要原因の第一は、現在の深刻な一般的不景氣の結果としての購買力の減殺である。而も石油は現代文化を動かす不可缺な物資であるが故に需要は寧ろ減少したが依然として增加を續けて止まない。故に購買力を減殺された消費者は、品質は第二の問題として一圓でも安い物を買はなければならなくなつた、合衆國の大石油會社が昭和六年四月に至り、從來各都市で販賣して居たA、B二種類の自動車揮發の外にC種の安値品を販出することを餘儀なくされ、而してそれが頗る行良好であるのは其の一例である。而も

消費者

の購買力の減殺と世界經濟の不振は、金本位制に對する增大する不安と關聯して益々深刻となり行くと共に、消費者は同じ石油を需要するにしても、それに對して從前と同じ値段を支拂ふ事が出來なくなつた。これが需給狀態日々に改善されつゝあるにも拘らず、油價は反對に崩落した第一原因である。第二は世界的な物價低落は依然石油をも引づつた事である。然るに石油界それ自體としては、今や着々成功裡に整理期を經て恢復期に近づいて來た。昭和五年中に典型的に成功した整理には左の二種類に屬するものがある。第一は需給關係の整理であり、第二は國外に吹きすさぶ嵐雨から自國の石油業を保護せんとする方策の確立である。第一の需給關係の整理中最も著しいものは

生產制

限の直接の結果としての生產減少である。昭和四年の世界原油總產額は約十四億八千萬バーレルであつたが昭和五年はそれから約六千萬バーレルを減じ、昨昭和六年は更に約六千五百萬バーレルを減少した筈である。主要產油國別に觀察すると、五ケ年計畫に全力を集中して居るロシアを除けば、增產して居るものはルーマニアとアルゼンチナの二國に過ぎず、ことに世界產油の殆ど全部を支配する合衆國ヴエネズエラ及びペルシアが、或は官憲の協力により、或は英、米石油會社間の協調によつて減產に努力し、且つ又成功した事は特記しなければならない。第二需要は增加した。勿論現時の世界的不況に際會して石油

需要增

加の率は著しく鈍つたのみか、一國一國に就いて製品別に觀察すれば例外なきにしもあらずだが、全體的には推力とも謂んで世界文化の原動力である此の重要な商品の需要は依然として增加して止まない。斯くて在庫は、必然的に減少した。一例を採れば、世界石油業の約七割を支配しつゝある合衆國の石油在庫は（單位千バーレル）

	昭和六年九月末日在庫	昭和五年同日在庫	一ケ年の減
原油	三九五、五〇四	四一七、〇〇三	[illegible]
揮發油	三六、四三六	四〇、八五五	[illegible]
燈油	六、五五八	七、七七一	[illegible]
瓦斯油及燃料	一四三、三〇六	一四五、一三〇	[illegible]
潤滑油	九、三三四	一〇、五五七	[illegible]

のやうに減殺し、斯くて右表の示す如く一ケ年間に四千七百萬バーレル餘の在庫を消化し、更に最近は一ケ月平均一千二百萬バーレルの在庫を消化しつゝある。原油の市況が、一時經濟的の致命的不況にも拘らず漸調に轉じたのは宜なる哉である

航路の補助に對し遞信省は積極策

興銀融資總額及び「貸出割合」も擴大

三土遞相の海運保護策

【大阪二十八日發本社特電】遞信省は船舶運航資金融通案を利子補給だけを眼目に組替へることに內定した模樣で興銀

融資の 融通總額及び貸出割合も大いに擴大されることになつた從つて在來一分五厘の利子補給に決定された十二萬圓を增額する方針で融通につき政府補償（前案豫算案五十二萬二千四圓）はこれを取止めることになつた尙船主にとつて耳寄りなのは本年切替へとなる內外船舶補助豫算につき昭和七年度官行

豫算案 は必ずしも既定方針たる四百二十萬圓の一割天引を踏襲せず航路及び船主の自由によつて一ケ年分補助に限り在來通りの補助を支給することとなるべく三土遞相は海運方面の立場から更に充分の積極保護政策を實行する方針である船主側でも此際航路補助或は船舶の補給は勿論古船解體案等につき協同陳情を協議中である

今年の茶況

昨年は二割減收

相場は二割方低落

大稻埕臺灣茶共同販賣所に鈴木恒藏氏を訪ひて最近の茶況、春茶の豫想をきけば語る

例年の如くであれば十一月頃までに茶は終局を告げる筈の所此の二、三年來不況のため翌年末頃までダラ〳〵續く樣になつた大稻埕の茶館は一昨年あたりから銀行の方で貸出を引緊めてゐるので資金に窮してゐる一方南洋方面の輸出先からの代金が圓滑に回收されず兩方面からの金融難に瀕つてゐる、併し一部確實な資產を有する向は昨年不況の中にも相當利益をあげてゐる昨年中に私の所に委託された茶は大部分賣捌いたが現在尙五千斤程殘つて居り之は春茶が出るまでにはジヤワ方面と取引關係ある茶商が買取るであらう、四月上旬から春の包種茶の季節に這入るが金禁止による爲替の關係でその差額だけは輸出に有利な狀態となり農民は少くとも去年より一、二割の利益を得ることとなるので大分力瘤を入れてゐる樣である、併し茶商は賣値が高くなる代はりに仕入も高くなるので輸出が餘程旺盛とならざる限り左程利益を上げることは出來まい、所が南洋方面の商況を見るに砂糖、コーヒー、ゴム等の特產物不況のため土人一般の購買力低く輸出の旺盛を期待することは出來ないだらう尙共同販賣所に於ける昭和六年中の成績を示せば次の如し

	六年	五年
到着數	一、九〇七、三五〇斤	一、九〇七、二〇〇斤
販賣數	一、八〇七、六八一	一、九〇四、一八一
右價格	三三三、一〇七圓	四一五、二五〇圓
單價	一七四六	二三四六

即ち昨年は五年に比し蓄地平均二割減收の上相場も二割方安かつたにも拘らず取扱價格は四分五厘減であつたことよりすれば不況にも拘らず相當の成績を收めたものといつてよい、尙同所では來るべき春茶に對しては種々計畫を立てて新しい仕事をなすべく準備中である例へば粗製茶の委託販賣してゐたものを場合によつては同所に於て再製茶とし有利に賣捌かんとする如きその一つである

三四銀行

廿八日總會

配當は年八步

株式會社三十四銀行では第六十九回定時株主總會を二十八日大阪なる本店に於て開催無事終了したが本期の成績は左の通りである、尙監査役陝山甚太、河崎助太郎、和田久左衞門の三氏は任期滿了の所再選重任となつた

當期利益金　三、八五二、七六一圓

之を處分するに次の如くである

諸積立金　六八〇、〇〇〇圓
役員賞與金及交際費　八〇、〇〇〇圓
配當金（年八分）　一、五八八、〇〇〇圓
後期繰越金　一、五〇四、七六一圓

臺灣勸業無盡

定時總會開催

今期配當は年七分强

同社業績は益良好

臺灣勸業無盡會社の第二十三期定時總會は二十九日午前十一時から臺北市本町同社樓上に於て開催され出席株主五十六名此株數四千九百四十株にして總督府から下手殖產局長、州から富田勸業課長外係官臨席し吉田社長議長席につき議事に入るに先立つて、世界的 [illegible] つたと述べ古川支配人より更に詳細に亘る事業報告あり終つて長谷川監査役から監査報告あり議事に入る

一、二十三期營業報告以下利益金處分承認の件

右は滿場一致原案可決し結局同社今期の配當は前期同樣年七分强配當に決定した

一、取締役補缺選擧の件

右は前任者取締役東谷推輔死亡による改選にして新任株主の勸誘により議長一任に決し吉田議長は多年臺中支店長として同社の爲めに努力し內外の市情に通じ取締役として最も適任と認むる田邊武一郎氏を推選し滿場大拍手裡に賛成可決、之に對し株主として川畑氏の田邊氏より一場の就任挨拶があつた

一、定款變更の件

右は改正無盡法により新規及營業の二ケ所に支店設置による定款の變更にして滿場一致可決その他定款中二、三の改正あり正午終了し最後に玉手金融課長から一場の訓示があつた、尙ほ同社今期の利益金を處分する事左の如し

金十九萬八千七百三十七圓　當期總益金
金十八萬三千六百四十二圓　當期總損金
金一萬五千九十五圓　差引利益金
金四千五百八十三圓　前期繰越金
合計　金一萬九千六百七十九圓

右を處分する事左の如し

金三千圓也　法定積立金
同四千圓也　別途積立金
同二千圓也　役員賞與金
金一千五百圓　社員退職慰勞金
金五千三百圓　株主配當金
金四千八百七十九圓　後期繰越金

高雄港の砂糖積取船

今年は非常に圓滑

【高雄電話】高雄港の砂糖船積は昨今は到着船に比べて出貨が多いので船は荷待ちの狀態であるから倉庫の荷づかへ等もないが三月頃になつて北海船路が初まれば多少船腹の不足を來して荷づかへを見るやも知れぬと言はれてゐる

倫敦の金融狀況

【大阪二十九日發本社特電】ロンドンより東京市內某銀行着電によればロンドンの金融市場は漸く緩和され大藏省券の入札率は四パーセント八分の三、三月銀行引受手形は五パーセント八分の三に低下し來つたので昨年九月金本位停止以來據置の英蘭銀行の高低日步六パーセントも漸く引下げ近附せりと見るべく或は二十八日重役會で利下斷行を見はせぬかと豫想されてゐる

郵松貯銀

頭取演述

當期間に於ける諸預り金及積金の受入總額は金一千四百四十一萬四千八百五十一圓餘又拂戻金の總額は金六百六十四萬五千八百二十七圓餘之を前期に比し受入高に於て金十三萬四千三百圓餘を、拂戻高に於て金十二萬九千九百九十二圓餘を增加し期末現在高は金七百十六萬九千二十三圓餘、口數六萬六千三百二十二口にして前期に比し金四千三百七圓餘、口數に於ても一千六十六口を增加したり

當期間に於ける貸出金の總額は金一千七十三萬八千五百七十一圓、回收高金八百萬二千一百二十九圓餘にして之を前期に比し貸出高に於て金四十八萬八千一百九十三圓餘を回收高に於て金三十一萬一千一百六十六圓餘を何れも增加した

當期間に於ける利率は日銀の引上げに順應し島內各銀行の貸出利率引上げに鑑て預金利息の引上げをなしたるも當行貸付金は一般普通 [illegible]

[illegible] 別途積立金二千圓とし金三千五百八圓十一錢を後期に繰越すこととし當期も亦無配當としたるは甚だ遺憾とする次第なり、而も財界最大受難の時期に在れば之を諒せられたし、而して金輸出再禁止に依り有價證券の時價は引續き回復の途上に在り一面營業の向上に努め併て後期の榮績を收めんことを期す

古船解體會社

各務郵船社長の提案

老朽船百萬噸を整理

【大阪二十九日發本社特電】海運界多年の懸案たる古船解體案を現內閣の積極的經濟政策の下に實行せんとする案が各務郵船社長から提唱され有力船主を委員として

具體案 を作成する事になつたのは時節柄頗る注目されてゐる、この委員會社は目下各務社長が斡旋中で郵、商、國際、三井、山下その他代表船主の外全國群小船主をも加へる方針で船主間では秘密裡に打合せがあり偶々造船と關係ある業者も之と造船獎勵案を加味し新規の海運政策樹立共同運動に着手する模樣である三土遞相も

一、日本は英國と同じく海商立國の國柄である

一、貿易が國際收入の增進には海運收入を第一とし政府として輸出增進のみを計畫するは片手落ちである事

運動と 與り官民一致の積極的助長政策を民間當業者に求めてゐるので在來の陳情方針に基づき海運界にとつて根本問題たる船舶の整理改善を第一とし古船解體案が選ばれた譯で海難續出の爲從來不利な保險業者新造船の註文缺乏で困つてゐる造船業者は勿論船價過剩の爲運賃調節の出來ぬ船主自身にとつても時節柄最大の懸案として解決を急がれてゐる、各務社長の內案によれば新たに船舶解體會社を船主共同で組織し政府は同社を通し重量噸一噸につき解體獎勵金十圓を支出すべく解體スクラップ時價噸當り十四圓と

見積り 解體船舶所有者は結局重量噸一噸二十四圓の割で解體會社に手放す事になる併しこの解體獎勵金の程度では船主にも反對多く船舶債權者の反對も豫想されるが船主共同の利益の爲に

一、先づ解體を希望するもの

二、次に現在繋船約三十萬噸を船舶過剩の船主にあげる譯であつて內地船舶約四百萬噸の內老朽船百萬噸を整理し處分すれば海運界の面目は改まる見込みである

（米界漫言）

下れば上り、上れば下る、茲暫らくは各地期米共に保合の狀況、最近政商筋が突如買方に出たことが傳へられたが結局は値を上げる程に過ぎなかつた、月末の受渡近づくに從つて受ける意思ないと云はれてゐる▲上海事件の如き材料が出たのに返つて小反落したのはそんなことが原因して見て注所に月を迎へてからか▲蓬萊丸糯も前日反落底していたが今朝は期米につれて前日同樣低落した▲市場の仕手關係が笠になつてゐる間は大した期待は出來ない▲神は丸糯十圓、蓬萊中部八圓三十錢、北部で二十錢なるも入超特に至つては踐險路氣配も保合の域を脫せず嶮曖な氣分が漂ふ許り

本島から爪哇に輸出する包種茶に

一キロに約五十仙の輸入稅

本島から爪哇に輸出する包種茶には先方において一キロ四十四仙の課稅をなし來つたが蘭領政府では更に增稅の計畫があつたのでこれを探知した我が茶商は增稅反對の運動を起してゐたが本年に入り一割の增稅をなし一キロ約五十仙の輸入稅を徵收さるることとなつた、この不況時代に一割の增稅は輸出茶商として大打擊であると語つてゐる

國債を時價で評價するは不當

高橋藏相の意見

【東京二十九日發電通】高橋藏相は國債が他の證券と同樣に取扱はれ資產評價の時價を以て引上さ[illegible]ることは不當なりとし國債は特別の取扱となすべきであるとの見地から其の具體的方法を考究中である [illegible] と同一視するものであつて國債の各自から見て妥當でないから證券市場に於ける國債の取扱方、手持の場合の評價のやり方等に特殊の方法を加へんとする意向の如くである而して藏相は、國債の引受 [illegible]

製茶大量品評會

淡水郡下所在の合作茶振興品評會並に製茶大品評會及び同授賞式は三十日午前十時から淡水公學校に於て開催さるるので臺北州からは知事代理として岩崎內務部長、審査長として富田勸業課長が出席し其他係員の出席ある筈

臺中米價（二十九日）

蓬萊米三等七、九八錢、丸糯三等九、八〇錢、出米蓬萊三、八八錢、丸糯九、四五錢

偉大な甘蔗に就て

鳥居臺糖農事部長と談る

臺灣製糖區域潮州郡五塊寮張銅木さんの蔗園でメーター甲當六十萬斤以上（見込）の世界的記錄と言ふ偉大さは驚きに紹介したが斯うした甘蔗に付き臺糖鳥居農事部長を訪れて一問一答する

（問）五塊寮の外他にも斯うした偉大なものがありますか

（答）有ります御承知の屛東九塊庄にも一ケ所あり後壁林區域にも六十五萬斤、鹽埔頭にも六十萬斤以上其他にも二、三ケ所有ります

（問）潮州郡下は平均甲當約十二萬斤高雄州下は稍下つて十一萬斤位と聞いて居ますが六十萬斤なんてのが今後續出したら大した增產になりますネ

（答）まあさう言つた譯ですが中々出來るものではありません、然し會社と耕作者が能く相談相携し其道の指導も受けてやれば斯うした優良なものも出來るとの標準、御手本とでも申しませうか見本には充分役立ちます

（問）五塊寮のやうに高い物のやうな管理も一通りではありませんネ

（答）其の點です南部即ち後壁林、潮州區域內のものは窒を罷かせてありますが潮州、屛東のは仰言る通り支柱で幸ひ暴風雨がありませんでしたが、若し暴風雨にあつたとしたらと言ふ點も相當研究の餘地があるので罷かせたものの方が實用的ではないかとも考へて居ます

（問）お手本も結構ですが斯うした偉大なものが稀れに出來たと言ふ事より一般を通じ平均甲當斤の多い方に經濟價値はありはしないか

（答）申す迄もありません會社經營としては區域植付は約三千甲、三塊の二千五百甲は一般を通じて十四、五萬斤の收量でかつちりして居ます平均收益の向上と云ふ事は無論肝腎です（終）

商內高增加で東株三部立會

二月一日より復活に決定

【東京二十九日發電通】東株取引所では商內增加し連日前場立會が午後二、三時頃迄延び後場立會不能に陷るの實情に鑑み其の對策を攻究中であつたが市場の繁榮は今後尙當分繼續する可能性あるに意見一致して愈々長期取引三部立會復活の議が具體化し二十九日正午より商議員會を開き愈々二月一日前場後會の立會より行ふことに決定した

商銀總會

古賀頭取

演述概要

當期に入り諸物價は尙引續き落潮を辿り殊に米價の甚しく生產費を割るに至れると製糖會社の買蔗價格引下發表に依り本島農村の將來は甚だ悲觀せられ預金依然たる購買力の萎縮、商工業の不況 [illegible] 施として崩壞を知らざる狀態となれるが十二月內閣更迭し新內閣に依りて金再禁止となり且つ國家の歲入不足は國債增發に依りて補はるること明かとなるや果然株式相場は一齊に奔騰し併て諸物價亦著しく騰貴したり之に反し國債相場は急落を告げ金利遂日上騰し遂に銀行預金利率の引上を見るに至れるが物價の趨勢は尙先高を豫想され斯くて各種商取引は漸次活氣を帶び就中米價先高見越の取引相當の額に上り之等に依る銀行資金の [illegible]

移動亦頻繁なるものありたり大勢以上の如くなるを以て當行は不斷に時勢の推移に深甚の注意を拂ひ苟も過誤なきを期し商引信用の節約を計り幸にして多難なりし當期を無事經過することを得たるも尙未だ所期の成績を擧ぐるに至らざりしを遺憾とす

東西南北

▲一昨日市中に銀行會社及信用組合の總會が終了する所となつてゐるが見越す所、どこの銀行會社も配當が無配當かと云ふと今日迄の所で見ると何と云つても金瓜石鑛山の二割配當である▲金瓜石の配當は世間周知の通りであるが何分今期の配當が一割と云ふも役員社長 [illegible]

竹會社の一割二分五厘配當、この會計も米國行が中止して以來少々內容が惡くなつた……と云ふもの一割以上の配當は案外である [illegible] し櫻井君に云はせると世話が少ないよ、一文商ひの店と大商との稼け方にどう違ふか……と不嘆くる [illegible]

商況

二十九日

組合銀行業績

臺北組合銀行の二十三日現在預金額は五千百八十四萬五千圓にして前週より二萬三千圓を增加し貸出は一億二千百五十二萬四千圓にして前週より三十四萬五千圓を減少し右預金貸出の內容左の如し（單位千圓）

臺北手形交換所組合銀行營業週報

（昭和七年一月廿三日現在）

項目	定期	當座	特別	諸預	合計
預合 日計	16,710	4,732	21,359	9,050	51,845
前週	[illegible]	4,963	21,151	9,057	51,822
前年	12,000	5,53[illegible]	21,384	6,915	45,352

項目	貸付	當座	割引	合計	金銀
貸合 日計	79,516	1,123	40,586	121,524	5,007
前週	79,788	1,005	40,985	121,[illegible]	5,086
前年	74,081	93[illegible]	38,370	113,143	5,417

米況

臺米相場

（基隆倉庫渡百斤）　前日對比

二期在來米　六、一五　[illegible]
北部一期蓬萊米　七、三五　[illegible]
北部二期蓬萊米　七、八三　[illegible]
中部一期蓬萊米　八、〇〇　[illegible]
南部二期蓬萊米　七、七〇　[illegible]
中部二期丸糯米　七、六一　[illegible]
北部一期丸糯米　九、七八　[illegible]
南部長糯米　九、〇〇　[illegible]

正米市場

[illegible]

基隆在庫米（廿九日現在）

[illegible]

高雄在庫米（廿九日現在）

[illegible]

正米市況（後場）

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戶期米

[illegible]

各地正米

[illegible]

大阪期米出來高

[illegible]

昨日の市況

株式　强い
綿絲　休會
期米　反落
砂糖　保合

常期米況後場

[illegible]

株況

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

東京短期

[illegible]

大阪短期

[illegible]

東京長期

[illegible]

東京短期

[illegible]

東京國債

[illegible]

東京銀行貸株

[illegible]

穀肥

神戶豆粕

[illegible]

神戶市中相場

[illegible]

下關麥粉

[illegible]

大連取引所

[illegible]

糖況

シカゴ小麥相場

[illegible]

玖馬

[illegible]

爪哇

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪定期

[illegible]

銀塊

[illegible]

大連銀塊

[illegible]

米日爲替

[illegible]

米英クロス

[illegible]

絲況

橫濱生絲

[illegible]

魚類卸商相場

[illegible]

青物卸相場表

[illegible]

謹啓益々御淸榮之段奉賀上候陳者今般 [illegible] 圖南產業合資會社 [illegible] 候間何卒 [illegible] 御引立の程奉希上候 敬具

臺南州斗六郡斗六街
圖南產業合資會社
業務執行社員　國司道輔

謹啓陳者弊所 [illegible] 竹林事業 [illegible] 御愛顧 [illegible] 候

臺中州竹山郡竹山庄
三菱臺灣竹林事務所
所長　國司道輔

SPORT

陸上競技界の横斷層

日本學聯の動向は清新と熱

我國陸上競技界の核心的存在たる日本學生陸上競技聯合(所謂日本學聯)の動向は……之は一九三二年アスレチック界に指針を與へる一の鍵鑰となるべきものだ、去る十七日京都で開催せられた學聯の定時代表委員總會にて決定された役員の改選を見るに其處に新しい一つの影を見ることが出來る

新役員 として發表されたものは

△會長山本忠興(留任)▲顧問東口高平(留任)

△評議員岡部平太(文理大出)淺見三郎(日體出)牛井修一(同志社出)納戸德重(文理大出)會田治平(法政出)塚本鐵之助(同志社出)北澤清(慶大出)鈴木武(京大出)笠原寬(早大出)織田幹雄(早大出)相澤巖夫(京大出)村上國平(東大出)高山一郎(東大出)川本信正(東商大出)鯨木勳(日大出)木村謙(京大出)宇野勝(京大出)

の顏觸れである、而して學聯の陣營であり首腦となるべき學生役員(學生役員は代表委員總會であるがそれをリードすべき)として選出せられた

顏觸は

△幹事安達(京大)三宅(神商大)西(同志社)淺川(文理大)大木(法政)住吉(早大)△技術員北本(關大)西田(同志社)瀬志見(京大)中島榮(早大)佐々木(中央)竹岡(東大)△統計員堀井(東大)西野(立命大)△會計大川(東商大)戸次(大谷大)

といふことになつた

◇―◇

先づ第一に眼立つて見えることは京都に於て或は關東學聯の中に於ても常に樞要なポヂションに在つた二つの顏が何の故か影を潛めたことである

◇―◇

次に時の流、時の色は素晴らしい迅疾で推移するものである、そして新しい時代の空氣は新しい人を望んでゐるといふことと魅のあるもの理解を有つ近き人を望んでゐるといふことを感ずる日本學聯

第一期 の評議員であつた

淺野均一、平岡國雄、益田弘、森田俊彦、奧村良一、芝川虎太郎、山岡慎一、福井孝一、河合勇、松本兼二郎、岡崎勝男、佐伯誠、渡邊文吉

などといふ元老組の諸氏は勇退して僅かに岡部平太、牛井修一の兩氏が留任されることとなり其れに元老組では淺見三郎氏を加へるのみである、其他の新任評議員に至つては納戸君を除いては皆學聯創立當時初代の學生役員であつた連中其れから二代、三代の學生役員であつた連中で最も古參組でも昭和四年卒業組の北澤、笠原、會田などを擧げる程度で皆な若い、常に新らしく清らかに之は一貫せる學聯のプリンシプルなのであらう

◇―◇

一九二七年は日本學聯の誕生した年である、此の創立期に活躍した連中それから後に學聯に關係のあつた連中で一九二七年會を組織せんとしてゐる、之は嘗て日本學聯加盟校の選手であつたものを凡て包含するやうなO、Bの組織體となる筈だが此の一九二七年會

準備會 の連中の顏觸が

相澤巖夫、會田治平、井街謙、古川規、江竹、笠原寬、川本信正、北澤清、森日吉、三木義雄、村上國平、藤崎正雄、南部忠平、長島清、織田幹雄、小川良三、鈴木武、田邊榮、塚本鐵之助、增田治助、山成穰太郎、山中裕雄(複名十四名弘遊)

なのであるが此の連中の中から岡部、織田、塚本、鈴木、笠原、相澤、村上、森山、川本、北澤、會田などが學聯評議員に推されてゐるのも一寄である

◇―◇

其處で學聯代表委員總會は

何を決議したか それは

△滿洲學生陸上競技聯盟の加盟承認(之で日本學聯は關東、關西、北陸、北海道、東海、滿洲の各加盟學聯によつて組織せられることとなつた、漸次全日本的に統制範圍を擴大化して來た)

△學生五種、十種競技記錄公認

新加盟校の地方學聯所屬地域の解釋を擴大化し高者の學聯に加盟するを可能とする件

△次の諸問題は四月開催される臨時代表委員總會に附議すべく留保せられた學聯と全日本陸上競技聯盟との合流問題、國際學生聯盟スポーツ委員會に加入の件、オリンピック準備對策、聯合組織改造、加盟校間の有料對校競技問題、學生對一般對抗競技を今秋舉行すべきや、更に決定事項として學聯の競技場公認權は公認料徴收の條件附で全日本陸上競技聯盟に委讓することとなり、中等學校陸上競技の合理化に就ては文部省體育課と連絡をとることとなつた

昭和六年度の全臺灣陸上競技五傑

臺灣體育協會公認發表

昭和六年中に於ける當協會主催の競技會及び當協會に致し記錄承認願の提出ありし競技會記錄より各種目五傑を認定す

表中「◎」は從來の臺灣公認記錄を「日」は從來の日本公認記錄を破りたるものを示す、尚各種目の同年度日本第一位及第五位の記錄を參考に掲げた

男子之部

百米競走 日本第一位一〇・五、第五位

一 一〇・八 服部 茂 鐵團
二 一一・〇 佐々木福雄 イーグル
三 一一・〇 何 友澄 臺南支部
四 一一・〇 陳 永福 臺北二師
五 一一・〇 日高 節夫 臺中

二百米競走 日本第一位二二・三、第五位

一 二二・〇 何 友澄 臺南支部
二 二三・二 神野 武司 鐵團
三 二三・七 山田 秀則 UCA
四 二四・〇 山崎 孝志 臺南支部
五 二四・〇 村田 政光 臺中支部

四百米競走 日本第一位四九・六、第五位五一・二

一 五二・二 神野 武司 鐵團
二 五三・六 佐々木福雄 イーグル
三 五四・六 陳 異瑞 臺中
四 五四・八 荒尾 勝馬 臺中
五 五五・〇 細川 隆英 帝大

八百米競走 日本第一位一・五八・六、第五位二・〇二・〇

一 二・〇八・二 バリュワクス 臺南支部
二 二・〇八・八 木村高利三 高校
三 二・〇九・二 河南 正雄 臺北一師
四 二・一〇・〇 山田 益男 高商

千五百米競走 日本第一位四・〇三・〇、第五位四・二三・六

一 四・二三・〇 酸井 徹一 臺北一師
二 四・二六・〇 ロボヤヤウ 花蓮港
三 四・三三・二 蘇 明善 北港青年
四 四・三〇・四 河瀬 正雄 臺北一師
五 四・三〇・六 杉浦 武男 臺中一師
 四・四一・四 山田 益男 高商

五千米競走 日本第一位一五・二〇・〇、第五位一六・二〇・〇

一 一六・四〇・四 蘇 明善 北港青年
二 一七・五〇・〇 湯 [illegible] 生 汐止青年
三 一七・四〇・六 黃 阿火 花蓮港
四 一八・〇〇・〇 郭 天河 汐止青年
五 一八・〇〇・〇 梁田 一夫 臺南

一萬米競走 日本第一位三二・〇〇・四、第五位三三・三六・六

一 三五・三〇・八 大濱 永智 イーグル
二 三六・〇一・〇 黃 阿火 花蓮港

百十米障碍 日本第一位一五・二、第五位一五・七

一 一五・八 新井 宗夫 UCA
二 一六・〇 佐々木福雄 イーグル
三 一六・〇 今井 千尋 臺中支部
四 一六・三 池上 實 臺北一中
五 一六・六 松島 秀志 帝大

二百米障碍

一 二六・八 西小路萬記 UCA
二 二六・五 王 [illegible] 臺中一師
三 二六・五 池上 實 臺北一中
四 二六・七 松島 秀志 帝大
五 二六・八 黃 呈木 臺中商

四百米障碍 日本第一位五六・〇、第五位五七・八

一 一・〇二・六 西小路萬記 UCA

走幅跳 日本第一位七・九八、第五位七・二〇

一 六・七七 佐々木福雄 イーグル
二 六・六四 田上 親之 臺中支部
三 六・五五 川口 實一 新竹支部
四 六・五三 細川 隆英 UCA
五 六・三八 戸田 亨次 臺中

走高跳 日本第一位一・九四、第五位一・八五

一 一・七五 陳 [illegible] 淡水青年
二 一・七五 林 [illegible] 臺中商
三 一・七〇 長友 一馬 臺北二師
 一・七〇 濱田 信造 鐵團
 一・七〇 山澤 一則 臺中支部
 一・七〇 須崎 節夫 臺北
 一・七〇 佐々木福雄 臺灣
 一・七〇 七宮 仙策 臺北工業

棒高跳 日本第一位四・一〇、第五位三・八〇

一 三・六〇 南部 賢人 UCA
二 三・四〇 末松 勝利 同
三 三・三〇 河野 幸一 臺中二中
四 三・三〇 林 朝 [illegible] 高校
五 三・三〇 島本 常夫 臺北

三段跳 日本第一位一五・五八、第五位一四・七一

一 一四・二一 佐々木福雄 イーグル
二 一三・六五 山澤 一則 臺中支部
三 一三・五二 田上 親之 臺南支部
四 一三・二六 張 加再 臺南支部
五 一三・〇六 長友 一馬 臺北二師

砲丸投 日本第一位一三・六六、第五位一二・八一

一 一一・二〇 黃 飛 [illegible] 嘉義支部
二 一一・一六 稻垣初太郎 臺北
三 一〇・九九 末松 勝利 UCA
四 一〇・八五 張 [illegible] 高雄
五 一〇・八〇 池野 [illegible] 臺南

圓盤投 日本第一位四四・五四、第五位四〇・九九

一 三七・二二 稻垣初太郎 臺北
二 三六・一七 根石 貞義 鐵團
三 三三・九 坂本 豐 臺北
四 三三・四 柏分 忠一 高校

鐵槌投 日本第一位四六・四二、第五位三〇・〇〇

一 三三・九八 福岡 保夫 UCA
二 三三・四八 栗村 健吉 帝大
三 二六・四一 黒江 東英 澎湖支部
四 二六・〇〇 毛內 武四郎 殖産局
五 二三・〇四 平野 昇一 高校

槍投 日本第一位六六・〇三、第五位五五・八七

一 五一・七五 柏分 忠一 高校
二 五〇・五六 神野 武司 鐵團
三 四九・九三 是石 彦松 臺中支部
四 四八・九五 濱田 信造 鐵團
五 四七・八 末松 勝利 UCA

十種競技 日本第一位七〇九〇・二二五、第五位五九二八・四五五

一 [illegible] 佐々木福雄 イーグル
二 [illegible] 末松 勝利 UCA

五種競技 日本第一位三六一四・三五五、第

一 [illegible] 濱田 信造 鐵團
二 [illegible] 末松 勝利 UCA

女子之部

百米 日本第一位一二・四、第五位

一 一二・九 林 氏月雲 彰化高女
二 一三・二 橫山 文子 基隆高女
三 一三・四 新井 輪子 臺北一女
四 一三・六 山口 美知 基隆一女
五 一三・六 內村 貞 臺北一女

二百米 日本第一位二七・〇、第五位

一 二七・六 山口 美知 基隆一女
二 [illegible] 新井 由子 臺北一女
三 [illegible] 上田 トシ 臺中一女
四 [illegible] 千原 初枝 臺南一女
五 [illegible] 橫山 文子 基隆高女

八百米 日本第一位二・三六・六、第五位二・三八・八

一 [illegible] 內藤 由子 臺中高女
二 [illegible] 市川 ミツ 同
三 [illegible] 內村 貞 臺北一女

八十米障碍

走幅跳 日本第一位五・五〇、第五位

一 [illegible] 山口 美知 基隆女卒
二 [illegible] 本多 美惠 基隆高女
三 [illegible] 宮阪 武子 臺中高女
四 [illegible] 丹羽 三枝 臺中高女
五 [illegible] 和田 豐 臺北一女

走高跳 日本第一位一・四六、第五位

一 一・四一 末岡 俊子 臺南一女
二 一・四〇 田尻 千子 基隆高女
三 一・三〇 高松 芳子 臺中高女
四 一・三〇 南部 敏子 KRK
五 [illegible] 岡部 信子 臺北一女

三段跳 日本第一位一・〇三、第五

一 [illegible] 伊藤 都子 臺北一女
二 [illegible] 本多 美惠 基隆高女
三 [illegible] 戸田 キヨ 臺北一女
四 [illegible] 川島 淑子 臺北二女
五 [illegible] 林 氏月雲 彰化高女
 [illegible] 末岡 俊子 臺南一女

砲丸投 日本第一位九・八五、第五位

一 [illegible] 宮川千代子 基隆女卒
二 [illegible] 鶴山 部枝 臺中高女
三 [illegible] 菅 實子 臺南一女

圓盤投 日本第一位二八・三二、第五

一 [illegible] 田口 富代子 臺中高女
二 [illegible] 阿部 アヤ 臺北一女
三 [illegible] 村松 竹 臺中高女
四 [illegible] 西岡 [illegible] 基隆高女

槍投 日本第一位三四・八二、第五

一 [illegible] 田口 富代子 臺中高女
二 [illegible] 曾 氏 [illegible] 彰化高女
三 [illegible] 高桑 しづゑ 臺北二女
四 [illegible] 田口 八重子 臺中高女
五 [illegible] 伊藤 千代子 臺南一女

三種競技

一 [illegible] 宮川千代子 基隆女卒
二 [illegible] 渡木 [illegible] 臺中高女
三 [illegible] 高木 美枝子 高雄高女
四 [illegible] 貫 氏 [illegible] 臺北二女
五 [illegible] 宮川千代子 KRK
 [illegible] 村松 竹 臺中高女
 [illegible] 南部 敏子 KRK

帝大對高商の定期野球戰

今回帝大野球部と高商野球部に於ては學生野球の本分の發揮と斯界の向上發展を目的として兩校の定期戰を毎年春期に開催する事となり其の第一回戰は來る三十日(土曜日)午後二時より審判坂、坪井氏に依り帝大球場にて開催と決定した學生野球界は春期にリーグ戰行はれるのみで極めて不振の狀態にある際兩雄の定期戰は島都野球界に貢獻ある所大なるべしと多大の期待を以て迎へられて居る兩軍のメンバーは

(帝大) 1 井上 2 吉田 3 向口 4 石井 5 松尾 6 [illegible] 7 赤松 8 須有 9 山上 [illegible]

(高商) 1 山川 2 木島 3 川山 4 足立 5 江崎 6 久吉 7 吉田 8 [illegible] 9 補 本村 口 山田 [illegible]

臺北演武大會

大日本武德會臺灣地方支部主催武道初會演武大會は三十日午後一時より武德殿にて擧行せられるが柔道部は部下學生聯合軍對全警察軍の對抗試合で學生軍は高商石橋二段を始め松木、三松、高木、及川、川野、平野、上野、松本、帝大學、高商の二段組を陣頭に立て警察また宜蘭の城島三段を主將として加治屋宮崎三段、齋原、增田、新原、野村二段等を副將として之に相對し、劍道部は學生民間聯合軍對警察刑務所聯合軍の對抗試合であるが學生民間軍は隊四段を主將として之に三段二段の錚士續き警察刑務所軍は矢口四段金子四段を大將副將として其下三段二段を網羅して陣容を整へて居るが龍虎相搏の試戰は軍配を何れに揚げるか期待される一戰である

卓球競技大會

臺北中等學校體育會主催卓球競技大會は三十一日午後一時より臺北一中にて擧行せらる

臺北軟式野球大會

臺北軟式野球聯盟主催第一回軟式野球大會決勝戰會計對庶戊の試合

女子庭球大會

は卅日午後二時より新公園にて舉行せらるることとなつたが臺日運動具部では協會に對し優勝旗を寄贈した

臺北女子庭球俱樂部では來る二月十一日紀元節を迎へ創立第一周年を期して市內高等專門並女學校の選手を招待し庭球大會を擧行することとなつた、參加選手は臺北女子高等學院、北一女、北二女、北三女、靜修女などを網羅すべく見られてゐるが女子高等學院のスポーツ界への進出は望ましいもので此の庭球界への進出は他のスポーツへの飛躍となる事を豫想せられる尚に排球にP・S・Cといふ北一女出の家庭女子によつて組織せられてゐる俱樂部が全島選手權を獲得し或ひは庭球に於てもB・R・Cの活躍があり陸上競技に於ても基隆高女出の山口、宮川、南部などの一流所を擁するK・R・Kの素晴しい躍進があつて本島女子スポーツ界をリードしてゐる時庭球に於ても此の臺北女子庭球俱樂部の社會的進出と技術的動向に於ける躍進とは期待さるべき多くのものがある

體協各支部の開催希望競技

昭和七年度臺灣體協の事業に關し地方支部よりの希望は次の如く體協總務部に申出があつた

新竹支部△男子中等學校庭球大會八月二十七、二十八日△全島軟式庭球O・B大會七月十六、十七日△全島中等學校相撲大會(以上新竹市にて開催希望)

臺中支部△全島中等學校水上競技大會及び小公學校兒童競泳大會(八月中臺中市營プールにて開催希望)

嘉義支部△全島女子中等學校庭球大會七月中△全島支部對抗庭球大會十月中△全島少年野球大會八月中△全島軟式庭球選手權大會昭和八年一月中(以上嘉義市にて開催希望)

臺南支部△全島男子中等學校庭球大會六月二十日△全島女子中等學校庭球大會七月九日△支部對抗籠球大會八月十五日△少年野球大會七月又は八月中△都市對抗野球大會又は全島中等學校野球大會七月又は八月中(以上臺南市にて開催希望)

新刊紹介

△科學知識(新年特輯)滿洲と滿洲に於ける資源(村上鈑藏)滿洲とアルミニウム工業(田中弘)我邦の綿絲問題について(西田博太郎)類人猿の話(黒田長禮)嵐の中なる新物理學(竹內時男)太陽系統の正體(關口鯉吉)北極者征伐(勝浪卯一)最近の化學界展望(江見節男)その他(七十錢△東京市麴町區丸ノ內二ノ六丸ノ內東九號館西科學知識普及會)

△講談落語界(二月號)謎ハ辻占師(羅川鶯)娘ルンペン五十子)安政やくざ氣質(松岡進二)外一冊(神田伯山)金藏破りの捕物(古村金風)その他(四十錢△東京市神田區淡路町一の二講談落語社)

△ブラジル(二月號)女性海外發展號(海外發展と婦人の協力(堀切善次郎)女性の海外發展(市島善二郎)女性上海外へ(大塚コタカ)女性海外發展に對する指導機關設置の提唱(志賀伊之助)女性海外發展(新川良治)女性と從軍を來より身を起した青木女子の成功ぶり(S・K生)その他(五十

電話二一一番 本町電三六二六
讓美容院
恩給立替
貸家
貸家
貸家
貸家
結婚調
三十三歲奮闘家
外交員
募集
外交員
店員
なかたち

女性中心の婦人日刊新聞

婦人毎日新聞三周年記念事業

生活合理化 婦人文化大講演會

新日本が誇る河口愛子先生の大獅々吼

彼氏は全女性の爲めに汎太平洋會議や獨逸の萬國婦人參政權大會で何を主張したか

麗人は親しく何を傳へるか？

山野千枝子、鹽澤沙河氏の

朝夕五分間化粧法の秘傳と實演

どなたもすぐお美しくなれるお化粧法の直接傳授や『とても素晴らしい』と云はれる尖端的美裝の實地指導をして下さいます

講師

演題	肩書	講師
私の教育界三十年史		河口愛子先生
家庭教育の刷新	生活改善同盟會理事	塚本ハマ子先生
近代女性美の構成に就て	丸の內美容院長日本マネキン俱樂部會長	山野千枝子女史
佛蘭西人內的生活に就て	王子高等女學校顧問鹽澤洋裁學院院長	鹽澤沙河女史
生活合理化と母性愛	女性アナウンサー始祖雜誌「一定」主幹	翠川紋可女史
未定	丸の內美容院技師	小出政子女史
舞踊	舞踊家	港アキ子女史
獨唱	聲樂家	南部タカネ女史
良妻賢母主義と近代婦人	本社々長	生田葵先生
情操美に就いて	醫學博士	宮原武熊先生
一九三二年の婦毎・新運動	本社主幹	恒任寅男氏

◉御希望の方は左記へ

御問合せ下さいませ

臺北鐵道ホテル婦人毎日新聞社出張事務所、臺日、臺南、臺中、三新聞本社並に各地支局出張所、基隆、臺北、新竹、臺中、嘉義、臺南、高雄各市役所、各州の文書課、臺北鐵道ホテル事務所、臺中は宮原眼科醫院(電二四三)臺灣勸業無盡會社臺中支店(電話一一)臺南は臺灣南部無盡株式會社(電話八八)

あくまで合理的に

會費貳圓だけのお土産

全會員もれなく

美顏白粉化粧袋(定價一圓)を贈呈

講演日割

時日	場所
一月三十日 午後六時半	臺北 臺北鐵道ホテル餘興場
一月三十一日 午後六時半	臺北 臺北鐵道ホテル餘興場
二月一日 午後六時半	臺中 臺中座
二月二日 午後六時半	嘉義 嘉義座
二月三日 午後六時半	臺南 宮古座
二月四日 午後六時半	高雄 高雄劇場
二月五日 午後六時半	高雄 高雄劇場
二月十日 午後六時半	臺北 榮座
二月十二日 午後六時半	臺北鐵道ホテル餘興場
二月十三日 午後六時半	基隆 基隆座
二月十四日 午後六時半	新竹 新竹座

主催 **婦人毎日新聞社**

後援 美顏白粉本舖 **桃谷順天館**

常磐生命保險株式會社

百米の低空から敵の頭上に爆彈

上海の戰線一巡記

【上海二十九日發電通】二十九日午後四時現在我が軍飛行機數臺は立て續けに放たれる敵の高射砲の砲彈を犯しつつ猛烈に敵陣地の爆擊を行ひつつあり、記者は絕大の危險を犯して我が第一線に出で猛烈なる我機よりの爆彈投下振りを見る、二十九日午前零時より夜明近の

激戰地 北停車場附近を固むる神谷小隊の右方に在った我機は百米の低空を[illegible]敵軍頭上に飛び一、二、三發[illegible]たる炸裂の音は耳朶を劈く爆煙は天を突く如く立上り、[illegible]紙に盡し得る所に非ず、風下の我陣地にも破片が飛んで來る、神谷少尉の分隊は二十九日午前零時からの激戰で第一線に立ったにも拘らず一人の負傷者も出さぬと云ふ、戰ひ上手だ、此處より北進して激戰の演じられた虬江路、寶山路角の第一大隊第二中隊吉松中尉を訪ふ、中尉は敵彈の破片で

顏面に 負傷してゐるが士と血潮がこびり付いた[illegible]る所を振って指揮に當ってゐる、「北四川路は我が陣地に來たのだが野外戰術で敵に十字火を浴びせ十數倍の敵を機關銃の砲擊で[illegible]した、詳しく戰友坂本、長谷部兩少尉を殺したは殘念だ」と嘆然とする、次で近藤少尉の一箇分隊の全滅地を橫切ったが、突破された便衣隊の死骸を踏越え北進すれば漸次の奥ではまだ銃聲が聞える、步哨は今夜は此處ら邊が又

修羅場 でせうと言ひつつ通行の支那人をホールドアップさせる、前途を望めば黑煙天に[illegible]北四川路一帶の商店街は燒け野と化し、[illegible]燒けは支那の民家を燒めてゐる「もう行ってはいけない」と步哨に制止され右轉して桃山ホールに拔ける街道に入れば、我軍の便衣隊狩りの銃聲を聞せんばかり、陸戰隊本部に急げば此處も附近には[illegible]、昨夜本部で徹夜した記者は敵彈に見舞はれた我家を[illegible]で見、六三花園方面に向ふ、花園の敵には敵はまだ

砲列を 布き[illegible]その彈丸が思ひ出した樣に本部に落下するのが見える、六三亭の二階から見れば[illegible]日野商務印書館に命中し火を發して盛んに燃えてゐる、記者は此處で[illegible]を顧みて思はず萬歲を叫んだ、火は[illegible]として燃えてゐる（午後四時三十五分記）

反吉林軍と勞農側握手か

馬占山反吉林軍に參加

【ハルビン二十九日發電通】馬占山は反吉林軍參加に決し遠東銀行より三百萬元を借款し反吉林軍に提供し反吉林軍と勞農側との握手成りたるものの如し

張景惠監禁さる

【ハルビン二十九日發聯合】張景惠氏は本日午後四時遂に丁超のため監禁された

丁超膺懲に決す

【奉天二十九日發電通】張景惠の監禁にも拘らず丁超は依然戰鬪を行し我邦人保護に出動せる我軍の行動を妨害し益々惡化の兆あれば我軍は之を膺懲するに決しハルビン並に東鐵南部の警備を充實させるに決す

日本軍輸送の阻止命令を發す

東鐵露國側の幹部

【ハルビン二十九日發電通】東鐵露國側幹部はハルビン長春間の各驛長に日本軍の輸送阻止命令を發し一方支那側幹部をも說き伏せ飽く迄我軍の輸送を妨害せんとしてゐる、尚一兩日中にはモスクワ政府より重大訓令に接するとの噂あり

乘車拒絕理由はない

【東京二十九日發電通】陸軍當局談　東鐵管理局が我軍の北上を阻止したとの報道もあるが、之は何かの間違ではなからうか、同鐵道は露支協定にもある如く純然たる一營業機關であるから料金を支拂へば誰でも使用出來る譯である、昨秋東支鐵道は馬占山に使用せしめた事實があるので、日本軍にのみ之が使用を拒む理由は成立たず、況んや我軍は居留民保護のため北上したものであるから若し之を拒否せば東鐵當局は我偵察將校を射殺し邦人を虐殺せる反吉林軍に加擔するものと言ふべくその不法たるや明白である

サッパリしたと……井上局長語る

『統治上には良くないが個人としては爽快だよ』

井上警務局長が突如休職を命ぜられた、右の報を齎して官邸內の局長室に同局長を訪問すると、恰度合に

朗らかな 顏で記者を迎へる

「いや、どうも長い間お世話になった、御承知の通り直情徑行的な性質の人間なので氣に入られぬ事も云ったやうだが、まア諒解して貰ひたい、僕個人としては、段々を見て退官したい考へであった、しかしこれに就いても總督と相談し、自分としたいと考へてゐたし、總督も亦同じ考へであったやうに思ふ、何れは時期の問題であったのだ、ところが、實は二十三日長官の着任された日に、拓務省から

辭表を出 せと云って來た、私としては、豫算の審議の直前、殊に局長などの辭職は總督の諒解を得ないで內地內事すべきものではないと考へたので辭表は出さなかった、之れは當然の事と思ふ、辭表を出さなければ休職になるのではないかと豫想はしてゐたが、何の音沙汰もなかったのでどうした事かと思ってゐた、ところが今日休職となった次第で政府としては當然の處置と思ってゐる

×

默って考へるのに、政府としては總督があるのに、その部下を默って

休職にす るのは面白くないと思ふ、殊に臺灣の如き特殊なる統治組織に於ては總督は最高の地位に置かれてゐるのであって府縣知事などとは違ふのであるから、今回の如き事が統治に及ぼす影響は、前長官の時にかけると同樣甚だ好ましくあるまいと思ふ、しかし之れを以って政府を非難しやうと云ふのではない、今回の事は平塚長官も承知せられぬ事と思ふ、從來は長官と部局長の進退に就いては意見が述べられたのに斯う云ふ事があっては、長官が今後統轄で仕事をする上にお立場が惡からうと思ふ

長官に對 する自分の進退問題に、就いては長官の人格に信賴して、成るべくは自發的に退官したいと希望し、長官もさう考へてをられた事と信ずるのに斯う云ふ結果になったので、長官としても遺憾に思はれてゐる事と思ふ、しかし、僕一身の上から之れを見れば、不安定の狀態に於いて面白くない日を送るよりも一日も早く解決して去るものではない、決して地位に戀々としてゐたい

爽快な氣 分がする、心中愉快だとさへ考へてゐる、今後は內地へ歸って暫く落ち付きたいと思ふ、在任一ケ年間公私共にお世話になった、各州警察官もよく働いてくれた、お蔭で私の不[illegible]を以ってして大過なく過して來た事が嬉しく思ふ、在任中の大事件としては霧社事件の善後處理、[illegible]事件、[illegible]宮殿下御來臺に就いての御警衞、理蕃政策の立て直し等で、相當多くの仕事があった、從って公私とも永久に忘るべからざる公私生活の思ひ出になる事と思ってゐる、引揚げは二月三日の船で石原社會局警務部長と共に上京し、暫く東京に居ってから鄉里の[illegible]に落ち付きたいと思ふ

後任局長 友部泉藏氏の事に話が移ると「あア、友部君は非常な親友だよ、浦和でも十度同り同志でね、家族や子供迄も極めて親密にしてゐた實に立派な人物で、友部君が來て吳れれば安んじて引揚げる譯だ、あア、之れでサッパリした」と云ふ風に上機嫌な顏を見せてゐた

『警務局長の休職は例外の手段と思ふ』

總督に對してもお氣の毒だ

平塚長官は語る

發表されたとほり井上警務局長は二十九日をもって休職を命ぜられ後任には元和歌山縣知事友部泉藏氏が假命されたが、井上氏の休職は本月十三日木下前長官が休職となった當時から充分察知し得らるべき事柄で、本人もその豫期はしてゐたらしいが、祭日として珍らしいことである、右に就て

平塚長官 は語る

總督府の局長を更迭する場合には總督とも諒解の上でやるのが原則であって、總督とは何等の打合せなしにしてやることは例外であ[illegible]官制上から言へば差支へないが、併し矢張り總督の諒解の上にやることが原則であると思ふ、現內閣は木下君の場合にこの例外を行使するの

新例を開 いたがこんど井上君に對してこの例外の手段に出た、現內閣がこの例外の手段をとったには政府に何か事情があったことであらうが、自分としては井上君の意思も知ってゐたし、成るべく圓滿に行くやう希望してゐたが盡力及ばず休職になったことは井上君に對しては實に氣の毒であるのみならず、總督に對してもお氣の毒に思ふ、[illegible]

方長官更迭で首になったものであるしっかりした穩やかな人であ

政友會で は友部君の警務局長では物足らなく感ずる位であらう、友部君が後任であることは井上君としても滿足であらうと思ふ、內閣が植民地にその政策を徹底させる爲めにはその內閣の信任する人物をもって來ることは當り前である、太田總督が現內閣に猫つくとかんとかいふことは絕對にあることでなく、さういふ說の行はれることは反って總督を傷けるものである、總督は總督としてその眞價の上から深い考へをもってをられるのである、總督は井上君の辭表は出てなかったから內閣としては休職の命をするより外しかたなかったものであらう

上村領事以下南京の邦人引揚ぐ

外交部其他に通告して

【南京二十九日發電通】上村領事は午前八時外交部訪問官憲に我が領事館及び居留民全部引揚げ決定を通告し午前十時まで居留民全部の引揚を見屆け十時二十分陸海武官並に一部を隨へ十一時日清汽船ヘルクに引揚を了した

霧社事件關係の警官の論功行賞

二十九日付正式發表

昭和五年十月二十七日突如として起った霧社事件に幾多の辛酸を嘗めた警察官の論功行賞は當時の理蕃課長現在の衞生課長森田俊介氏が昨年十一月上京以來種々交渉の結果愈々本月二十九日付正式發表された即ち敘勳者總數百六十一名にしてその內譯左の如し

△生きて敘勳された者（井上鐵八外百四十八名）

△死亡後敘勳された者（[illegible]外五名）

△銀杯授賞者（栗田一外五名）

△之を勳章別にすれば　勳六等三名、旭六、二名（井上除く）八、青木行清、瑞六、二名旭七、十二名、瑞七、八名、旭八、十八名、瑞八、三名、瑞八、百七名、死亡者旭八、三名、瑞八、三名、銀杯六名

△又以上を官職別にすれば、警視二名、練習所敎官一名、警部十三名、警部補十九名、巡查部長五一名、巡查七一名、囑官補一名、三等郵便局長一名

敘勳賜賞された名譽の人々

霧社事件の行賞

【東京二十九日發電通】霧社事件論功敘勳賜物關係は二十九日左の如く發表された

府警察官及司獄官練習所敎官　正七位勳六等　井上　鐵八
授旭光旭日章　元府警視　正七位勳六等　青木　行清
授旭光旭日章　府事務官　從七位　坂口　不二男
敘勳六等授瑞寶章　臺中州警部　從七位勳七等　高井　九平
授青色桐葉章　府警察官及司獄官練習所敎官臺北州警部　勳八等　山田　辰雄
敘勳七等授旭日章　臺中州警部　川西　常吉
敘勳八等授旭日章　同　宮木　能武
敘勳八等授旭日章　元府地方理事官　從七位勳七等　宮崎　末彥
授青色桐葉章　臺北州警部　大村　万次郎
敘勳八等授瑞寶章　臺中州警部　工藤　[illegible]
敘勳八等授瑞寶章　花蓮港廳警部　[illegible]吉兵衞
敘勳八等授瑞寶章　臺北州警部　勳八等　登坂　武二
授白色桐葉章　臺中州警部　齋藤　康彥
敘勳八等授瑞寶章　元臺中州警部　勳七等　原田　源作
授青色桐葉章　臺中州警部補　田中　八作
敘勳八等授旭日章　同　小形　宇一郎
敘勳八等授旭日章　花蓮港廳警部補　櫻井　勇太郎
敘勳八等授旭日章　臺中州警部補　勳八等　中村　和三郎
敘勳七等授瑞寶章　臺南州警部補　長野　[illegible]
敘勳八等授瑞寶章　花蓮港廳警部補　齊藤　昌二
授青色桐葉章　新竹州警部補　勳七等　渡會　林一
同　[illegible]　文吉
敘勳八等授瑞寶章（各通）　臺南州警部補　松村　佐文治
新竹州同　東海林　好友
臺中州同　山田　利一
元府囑　武藤　長一
臺中州警部補　辻　[illegible]
同　米原　又男
臺南州警部補　倉光　平治
花蓮港廳警部補　鈴木　幸吉
敘勳八等授瑞寶章（各通）　臺中州警部補　勳八等　澤谷　松太郎
敘勳七等授瑞寶章　花蓮港廳警部補　勳八等　古賀　民助

敘勳七等授旭日章　元臺中州警部補　勳七等　香坂　[illegible]
授青色桐葉章　臺中州警部補　長濱　[illegible]
同　新竹州警部補　梅田　卯作
敘勳八等授瑞寶章（各通）　臺中州巡查　猪原　[illegible]
臺南州巡查　江頭　淸吉
敘勳八等授旭日章（各通）　臺中州巡查　小島　源治
授青色桐葉章　勳七等　石川　直六
授青色桐葉章　臺中州巡查　勳七等　村岡　喜六
同　臺中州巡查　速水　可
同　武富　喜太郎
同　堀之內　[illegible]
同　石橋　四郎
同　末吉　利助
同　臺北州巡查　柳田　久太郎
同　吉田　不二男
新竹州巡查　坂本　德次郎
同　馬場　陸兵衞
臺中州巡查　武村　照次
臺北州巡查　河內　正
同　島村　萬太郎
高雄州巡查　明澤　文男
敘勳八等授瑞寶章（各通）　臺南州巡查　栗山　傳
敘勳七等授瑞寶章　臺南州巡查　栗島　方道
敘勳八等授瑞寶章　臺中州巡查　勳七等　福岡　德次
授青色桐葉章　臺北州巡查　林　[illegible]
同　新竹州巡查　大塚　鐵藏
敘勳八等授瑞寶章（各通）　元臺南州巡查　勳七等　角田　利重
授青色桐葉章　新竹州巡查　小野　正雄
同　原島　熊次郎
同　國吉　淸吉

高雄州巡查　富貞　又一
臺北州巡查　白木　[illegible]
高雄州巡查　[illegible]　富男
臺中州巡查　山下　庄之助
同　新竹州巡查　神村　巳之吉
同　村上　春男
同　行成　盛之
敘勳八等授瑞寶章（各通）　元臺中州巡查　甲斐　宗四郎
授白色桐葉章　臺中州巡查　柏木　斌
同　鈴木　林吉
同　南里　幸一
同　[illegible]　勇藏
同　正八位　久金　太衞門
同　西山　勝治
同　境　勝一
敘勳八等授瑞寶章（各通）　臺南州巡查勳八等　上釜　啟二
敘勳七等授瑞寶章　臺南州巡查　西田　細彥
臺中州巡查　角　政人
同　比嘉　富仁
敘勳八等授瑞寶章　元臺中州巡查　郷　[illegible]
臺北州巡查　森川　政義
臺中州巡查　府中　吉夫
元臺中州巡查　山下　滿義
臺中州巡查　村尾　德二
正八位　前田　淸祥
臺中州巡查　齋藤　柔司
同　森　篤造
敘勳八等授瑞寶章（各通）　臺中州巡查　勳八等　野上　秀吉
授白色桐葉章　臺中州巡查　村上　[illegible]
同　鮫島　末吉
敘勳八等授瑞寶章（各通）　臺中州巡查　勳八等　荻田　礎太郎
敘勳七等授瑞寶章　臺中州巡查　湯田　規矩夫
敘勳八等授瑞寶章　臺中州巡查　勳八等　伊藤　保
敘勳七等授瑞寶章　臺中州巡查　西田　[illegible]

臺中州巡查　池田　芳郎
同　臺北州巡查　菊池　國男
同　安岡　幸利
西園　厚志
宇野　一男
同　[illegible]
敘勳八等授瑞寶章（各通）　臺中州巡查　宮川　金太郎
同　小川　初男
同　高澤　幸太郎
同　小形　[illegible]
伊藤　不二男
敘勳八等授瑞寶章（各通）　臺中州巡查　勳八等　牛島　[illegible]
授青色桐葉章　臺中州巡查　佐伯　[illegible]
敘勳八等授瑞寶章　臺中州巡查　勳八等　釜田　安一
授白色桐葉章　臺中州巡查　內田　[illegible]
同　臺北州巡查　[illegible]　七郎
同　尾上　末松
同　小田　又一
同　新竹州巡查　中川　[illegible]
同　山中　[illegible]
同　吉松　[illegible]
同　臺南州巡查　佐藤　正勝
同　阿保　多助
同　水島　末吉
同　花蓮港廳巡查　[illegible]
同　平良　正市
同　岩元　直盛
同　丸野　初二
同　佐藤　通吉
敘勳七等授瑞寶章　臺中州巡查　勳八等　橋本　正勝
敘勳七等授瑞寶章　臺北州巡查　田中　兵作
敘勳八等授瑞寶章　花蓮港廳巡查　江藤　忠治
同　臺北州巡查　近藤　[illegible]
同　臺中州巡查　下山　[illegible]
同　[illegible]　玉利　[illegible]
敘勳八等授瑞寶章（各通）　高雄州巡查　入江　[illegible]
臺北州巡查　田村　[illegible]
同　安藤　[illegible]
元新竹州巡查　中村　[illegible]
敘勳八等授旭日章（各通）　臺中州巡查　勳八等　辰本　[illegible]
授白色桐葉章　臺北州巡查　栗原　信

敘勳八等授瑞寶章（各通）　臺中州巡查　池田　幸市
同　臺中州巡查　田子　卯吉
同　高雄州巡查　高倉　[illegible]
授旭光旭日章　元府警視　正六位勳六等　坪井　二郎
敘勳八等授瑞寶章　府三等郵便局長　從七位勳八等　濱口　之雄
授白色桐葉章　臺中公園　林　[illegible]
敘勳八等授瑞寶章　臺南州巡查　五年十月　[illegible]十九日戰死　[illegible]
同　[illegible]　坂井　[illegible]
敘勳八等授旭日章（各通）　同十一月二十七日戰死　花蓮港廳巡查　田島　三郎
同十月三十一日戰殁　花蓮港廳巡查・九田英太郎
敘勳八等授瑞寶章　同十一月一日戰死　臺北州巡查　長崎　一守
六年六月七日戰死　[illegible]　新井良太郎
敘勳八等授瑞寶章　臺中州巡查　五年十月二十九日戰死
花蓮港廳警部　勳七等　栗田　一
銀盃一箇（各通）　新竹州警部　從七位勳七等　石田　直助
花蓮港廳警部補　勳七等　梅澤重次郎
銀盃一箇（各通）　臺中州警部補　勳七等　荒川　[illegible]
花蓮港廳巡查　勳七等　研光　三郎
銀盃一箇（各通）　臺北州巡查　勳六等　堀　三井

候補者黨派別

二十九日午後六時現在

【東京二十九日發電通】二十九日午後六時現在立候補者數左の如し

政友　一六〇　民政　一二九　社民　一二
大衆　一一　革新　二　安達派　七
中立其他　一八
計　三三九

祕密理事會採擇の議長宣言書內容

【ゼネバ二十八日發電通】十二ケ國祕密理事會は午後四時半開會滿洲問題上海事件に關する議長宣言書案の審議を爲したが右宣言書は原案通り採擇された議長宣言書の內容は日本の所によると左の如きものであるといはれてゐる

一、日支紛爭が世界に影響を與へその經濟的利益を阻害する事を強調し

一、紛爭解決の希望を未として支那調查委員の報告に待ってゐる事を言明し

一、聯盟は新なる事態及び門戶開放を保證せる日本の聲明に對して注意を喚起してゐる

一、聯盟加盟國の義務中、特に他國の領土保全政治的獨立等につき規定せる規約第十條を引用し且つ日支兩國に對する米國の通牒が聯盟の努力に一致してゐる事に滿足の意を表し

一、米國が日支兩國に對して[illegible]如何なる取極めも承認出來ぬ

臨時種痘

臺北市でも三十一日から

花蓮港市と高雄に天然痘患者が發生したことは既報の通りであるが臺北市では三十一日から市役所衞生部において午後一時から五時頃まで當分の間は臨時種痘を行ふ事になった、希望者は[illegible]種痘を受けられたいと、尚小公學校生徒の種痘は二月中に終了の見込みである

南署電話番號

呼びよくなる

二月一日から南署の電話番號が五、五〇、五一となる今迄は五、三六四一、一〇四二の三つであったが五番の外三六四一、一〇四二はちょっと覺えにくい數字であったため、いざといふ時警察も市民も非常に不便をしてゐたのが特に臺北郵便局の好意でアキ番となってゐた五〇、五一番と交換して貰ふことになったのである、郵便局がこの便宜を圖ってやった理由は例の臺北郵便局貯金課內の二百圓紛失事件や、自動電話盜難事件を南署で檢擧したためそのお禮の意味だらうと南署長も「これで市民も大いに助かりますよ」とホクホク顏に入ってゐる

青訓所設置を詳細打合せ

督府に關係者集って

青年訓練所打合會は既報の通り二十九日午前九時より總督府會議室に開催され總督府側よりは大山文敎局長、[illegible]社會課長、岡部、森谷の兩視學官並に關係者、軍部側よりは[illegible]、錦本中佐各州廳より關係者二十七名出席、青年訓練所設置に就き詳細の打合を行った

臺北州方面委員總會を開く

來る二月一日

二月一日午前十時から臺北州會議室で方面委員及び同關係郡市街庄係職員出席の上臺北州方面委員總會を開催し方面委員職務執行上緊急と認むべき社會施設等に就き諮問を行ふ外各市街庄出の[illegible]救濟の件、仁濟院附屬分院を基隆市に設くる件、仁濟院在診療所[illegible]の件等の重要諸問題に就き協議する由

提出議案打合 臺北州下の方面委員大會は二月一日開催することに決定したので臺北市では二十九日午後一時から方面委員佐野、鈴木、近藤、金子、竹林、張淸港の諸氏を招き同大會に提出すべき議案につき種々打合せを行ふところがあった

鄉軍城內分會は義金募集に大童

在鄉軍人臺北城內分會では兵器獻納義金につき相當沿閣の取扱ひをなしたが締切日が近づいたので鄉軍は一層努力することになった、因みに獻納希望者は同分會役員に申出れば役員が直く訪問取次をなす由

臺銀窓口の泥棒捕はる

橫濱に上陸する所を

昨年十二月二十一日、臺灣銀行窓口で臺北市榮町近江屋吳服店店員が預金すべく現金千九百五十餘圓を窓口左側に置いたところ、いつの間にか煙のやうに消え失せたといふ怪事件は當時南署で血まなこになって犯人搜查を行ったが何等搜查手掛を得ず、事件は迷宮入り中となってゐたところ本月二十三日大阪每日橫濱通信として右犯人が情婦とともに二十二日橫濱入港の高雄丸で上陸せんとするところを橫濱水上署に探知檢擧されたといふ記事が載ってゐるのを二十九日になって南署で發見一應野村警部補主任も狐につままれたやうな顏であわてて橫濱水上署宛照會の電報を發した

政友公認候補

第二回發表

合計五十五名

【東京二十九日發電通】政友會では二十九日第二回の公認候補を發表したが第一回の分と合せ五十五名を發表した譯である、三十日第三回の分發表の筈

日支事變に關する不穩な落書

憲兵隊員が發見

市營バス中崙停留所監視所の外壁に二十七日午後三時頃日支事變に關する重大不穩文を木炭樣のもので書き記してあるのを憲兵隊員が發見し直ちに消したが極力犯人偵察中である

中壢の毆打事件州でも調査

視學、校長を招致して

新竹州中壢郡に於ける教員の街庄主任毆打事件は州にて大園文教課長を中壢に派し、一方敎育課にては大木視學、秋山校長を二十八日州に招致して午前午後に亙り詳細の事情を聽取したが要するに[illegible]酒の上の事であり目下の所は水かけ論であるが若し[illegible]とすれば

計畫的 にやったものかどうか及び其原因又は街長は本人の意思か他から煽動されたるか等調查中である、原因として一般に傳へられる所は[illegible]

右は古い中壢公學校に紛擾がないので歷代の校長も苦しんでゐたが秋山校長が之を是非校長と頑張ったのが直接原因で

遠因と しては街庄役場の所在地に就き之が郡の政治的關係もある樣に云はれ或は郡と街役場の對立、郡と學校關係者の反目等が擧げられてゐる、關係者の處分に就ては州としてもまだ研究中で何とも困った問題だといってゐる

本社支局長會議

本社の支局長會議は二十九日午後零時半より本社三階講堂に開會、河村社長、大澤編輯局長、鈴木[illegible]

けふの催し

▲婦人文化講演會　午後六時半より鐵道ホテル
▲[illegible]氏個人送別展覽會　午前八時より午後九時まで大稻埕[illegible]
▲同盟クラブ・レコード鑑賞會　午後七時より同所にて
▲臺北第一師範學友會主催音樂會　午後七時より新公園にて
▲臺北軟式野球決勝戰　[illegible]對會計　午後三時より新公園にて
▲臺灣武道大會　午後一時より武德殿
▲帝大對高商登季野球戰　午後二時より帝大球場

本社工場參觀（二十九日）北港郡大埤公學校兒童十五名[illegible]

三十一日より新開業
齒科　清水醫院
臺北市西門町二ノ六方乃屋前
日大齒醫　清水進

[illegible]
パテーインターナショナル社提供の本邦最初の傑作　月形龍之介プロダクション獨立第一回發聲映畫
月形龍之介團　德麿　松浦築枝　湊明子　及一黨
本邦映畫トーキー作品として優秀なるもの
パラマウント社特作　監督フランクストレイヤー氏　主演ウオレスビアリー氏　レイモンドハットン氏
彌次喜多　空中の卷（七卷）
主演山口勇　浪花友子
浮氣は汽車に乘りて
パ社漫劇の滑稽傑作
スマイルス
割引券を御利用下さいませ
晝夜二回
新世界館

日活超特作不朽の名篇　監督伊藤大輔氏　主演大河內傳次郎　市川小文治　山田五十鈴　其他
興亡新撰組
前史後史十六卷　一擧上映の壯擧
主演千島一郎　朝日昇子
ゴー・ストップ　六卷
晝夜二回
特等一等八十錢　二等三等五十錢均一
第2世界館

漢文臺灣日新報

中國兵一萬整頓戰備
出動于上海沿途喊聲大叫
下關亦備貨物自動裝甲車

二十九日南京電。二十九日朝來。中國兵約一萬。整頓戰闘準備。出動于上海方面。各兵士喊聲絕叫。打倒〇〇〇主義。中華民國萬歲等。馳往停車場。而下關方面亦備貨物自動車裝甲車等。

因我軍進擊上海
吳鐵城市長抗議

二十九日上海電。我軍進擊。吳鐵城市長。昨夜對日本側。提出嚴重抗議。其要旨謂中國已容日本要求。而村井總領事亦表滿足之意。而鹽澤司令官聲明中國領土武力侵入。殊爲驚愕。

我飛行機示威飛翔
租界以外不見人影

二十九日上海電。午前六時半。我軍飛行機。將其數臺飛翔上海空中。以備敵機襲來。示威飛行。威嚇敵軍。除租界中心部。不見人影。黎明下雨。上海成死市。

九江路我分隊激戰
十六名負傷全滅

二十九日上海電。今曉三時頃。九江路之激戰。我七中隊所屬二個分隊十六名。因全部負傷。遂至全滅。

我軍死傷八十四名
至午前六時半

二十九日上海電。陸戰隊本部發表。二十九日午前零時至同六時半之戰闘。我軍死傷者數八十四名。內戰死者十名。姓名判明戰死者中。

近藤少尉。特務少尉坂本近次同政門清市（吳所屬）

重傷危篤 內山少尉

鹽澤司令官對
陳海軍部長通告

二十九日上海電。鹽澤司令官。昨夜經南京駐在武官沼大佐。對海軍部長陳紹寬氏。發通告如左。

本職基于聲明。近接于上海附近。開始自衞行動。元無戰爭之意。希望與中國海軍。如從來關係。

海軍省著公報 其一

二十九日東京電。海軍省著公報。工部局布告戒嚴令時將實施之列國駐屯軍共同防備計畫。對于日本擔任區域北四川路。二十九日午前零時。陸戰隊開始配備時。便遭中國發砲。不得已應戰。至午前一時半。除九江路西部。概到達協調警備線。構築防禦陣地。

公報 其二

二十九日東京電。海軍省著公報。陸戰隊擊退敵兵。午前五時。占領四叉路。於是全般警備受持區域已占據。我損害戰死九名。重傷三十八名。輕傷十九名。

人事決定

二十九日東京電。本日閣議。決定左記人事。

關東廳內務局長 依願免本官 三浦碌郎

附記三浦氏元爲臺北州知事。

南京僑民
退避上海

二十九日南京電。本日午前八時。對僑民發避難命令。避難于日清汽船。午後三時。乘運陽丸到著上海。全部決定退避于同地云。

十二國秘密理事會決定
日華問題宣言內容

二十八日壽府電。聯盟理事會十二國秘密會議。決定日華問題所關宣言。由起草委員會起草中。本日脫稿。附諸秘密。確聞包含左記五項。

一、確認中國門戶開放主義。
二、尊重日華間現存條約。
三、聯盟中國（滿洲）調查委員會任務調查。
四、九國條約尊重所關再確認。
五、聯盟理事會九月三十日及十二月十日付決議。及宣言再確認。

母艦鳳翔
以下出動
橫須賀出港

二十九日橫須賀電。上海形勢不穩。海軍省對于航空母艦鳳翔。並第二驅逐隊。二十八日夜。突發出動命令。各艦準備。至今朝已成。太田少佐以下陸戰隊〇〇〇名。午前十一時。集合于橫須賀海兵隊。受野村鎭守府司令官訓辭。過午搭乘於各艦受在港各軍艦送行。鳳翔爲先導。一路向〇〇〇出動。

佐世保
龍田以下四艦
受出動命令

二十九日東京電。上海事態急迫。海軍當局二十九日對佐世保碇泊中巡洋艦龍田第二十六驅逐隊（栗、栂、梅）。及陸戰隊〇個大隊。命往上海出征。

兩軍對峙
敵將逆襲

二十九日上海電。陸戰隊本部發表。午前七時以後。日華兩軍。在鐵道線路約約百米之間對峙。我軍午前八時半。飛行機低空强行。視察敵情。一面致力于後方便衣之掃蕩。中國一邊。築造堅固陣地。行將逆襲。我軍正爲嚴戒。

警視總監後任
決定大野地方局長
次官兼理局長事務

二十九日東京電。長谷川警視總監辭任。其後任欲起用內務省地方局長大野綠一郎氏。二十九日閣議。正式決定發表。又地方局長後任。眼前不補充。河原田次官。兼理其事務。

聯盟事務總長
希勿訴于制裁規定

二十八日壽府電。聯盟事務總長卓門陶氏。于二十八日午後。對中國代表顏惠慶氏言。滿洲問題。上海事件所關議長宣言強硬。故望中國勿訴于聯盟規約第十五、十六條（制裁條項）。

聯盟全員會議開會
議長朗讀宣言書

二十八日壽府電。聯盟理事會。二十九日午前十時。開全員會議。文郎議長。朗讀宣言書。上海事件。當然成爲問題而紛糾也。

聯盟秘密理事會
議長宣言內容

二十八日壽府電。十二國秘密理事會。午後四時半開會。關滿洲問題上海事件。審議議長宣言書起草案。右在此秘密會議所採擇議長宣言書內容。據所確聞如左。

一、聯盟對日華兩國間。背馳條約上義務雖如何決定。不能承認。
一、聯盟加盟國義務中。特就他國領土保全經濟的獨立等。引用規定規約第十條。且對日華兩國之米國通牒言及聯盟努力。並表示感謝意。
一、米國對日華兩國。想起拘束兩國條約。殊爲稱揚。
一、日華紛爭。搖動世界。其阻害經濟的復興。則爲強調。
一、希望紛爭解決。宣言依中國調查委員報告。
一、對無領土的野心及滿洲門戶解放之日本聲明書。喚起注意。

羅東信組總會
因農倉經營難
擬請仍補助

羅東信用組合定期總會。去二十八日午前九時半。開于羅東公會堂。菱沼郡守。小池州產業主事。陳街長等。其他多數臨席。出席總代。有八十餘名。定刻陳組合長。就議長席宣告開會。報告諸事項。次乃移入議事。爲農業倉庫部之督府補助金。一年有九千圓。因至昭和六年爲限。是後難于經營。關于維持倉庫之善後策。總代質問續出。滿場一致。懇郡守對督府當局。報告組合現狀。請督府照前。下付補助金。及議決後日再開臨時總會。研究善後策。其他有質問役員慰勞金。遂議決保留。小池主事祝辭。郡守訓示。至下午六時閉會云。

時評

○上海事件。愈鬧愈大。前途解決。愈難望矣。

○滿洲方面衝突。或在曠野。猶爲不詳。上海方面衝突。或在通衢。被害更劇。

○在舊年關交迫。朔風凜烈之時乎。

○美政府。關本邦對華問題。一面電訪駐京大使。質問外相。一面欲於世界輿論之前。公表情形。最後果存何意耶。

○魯衞之邦。交惡衝突至此。使彼碧眼人。在歐戰後。易展布之經濟貿易政策。得肆行秦東。且從而離間之。不能無末如之何也已之歎也。

○井上警務局長。與木下長官。同受休職之命。中央待督府大僚。似不稍放縱矣。關東廳三浦內務局長之准予開缺。適與同日。彼此相形。觀感不無異者。長官休職。局長亦休職。於一般刺戟大矣。首相最近有修練變化之言。變化之淬者。島內當中人。亦欲效顰耶。

嘉義市豫算
六十七萬
起債十四萬

嘉義市昭和七年度豫算。總額六十七萬一千百九十四圓。較前年度。增十六萬六千五百五十圓。就中新規事業。市債十四萬圓。財產費挪十萬四千圓。市區改正工事三萬九千圓。學校增築六千五百十圓。女子公學校移轉十萬六千圓。敷地費六萬圓。弄球場施設二萬圓。兒童遊園地二萬圓。公債費三萬二千八百十七圓。財產買收八千六百二圓。又特別會計水道費歲入出總計各二十三萬四千七百八十九圓云。

債權不履行
差押解決

嘉義市新富町人。請負業黃猪氏。昨年請負市內黃某土地埋立。殘額三百十圓。而黃猪又轉缺郭炳坤百八十圓。昨年三月。得黃郭二氏承諾。許以相殺。奈黃氏不果履行。郭炳坤請負市役所人夫二百五十九圓。遂實行假差押。日前黃猪已來還炳坤。完滿息事云。

閑院宮殿下賜言
放送無線電音拜聽

國家多事。國民奮起之秋。適閑院元帥宮殿下。親就任國軍參謀總長之重職。實爲我國民。不勝感謝之事。本三十日午後零時五十分起。在明治神宮外苑競技場。開元帥閑院宮殿下參謀總長御就任國民感謝大會。東京中央放送局。決爲中繼放送。首有舊臺灣總務官後藤文夫氏。述開會辭。次軍樂隊演奏樂中。元帥宮殿下。台臨同場。德富猪一郎氏。捧讀感謝文。次奏樂於一同最敬禮。由元帥宮殿下賜言。放送無線電音。使國民拜聽。次頭山滿翁。恭讀答文。三唱萬歲等。終由柴田德次郎氏。述閉會辭。至二時四十分終了。願我國無線電音。拜聽皇族殿下之清音者。實以此次爲始云。

林本源博愛醫院
去年患者延人員
八萬六千餘

稻江林本源博愛醫院。去年患者延人員。上半期外來普通三二一三九八。同半施療一〇七三七。同全施療九五六五。入院普通三一七一。同施療五七三。合計五六四四四。下半期外來普通一七二六〇。同半施療九七一七。同全施療五四一七。及入院普通一四五九。同施療二九九。合計三〇二五二。又十二月外來普通二四五九。同半施療八一八。同全施療六五三。入院普通二二九。同施療三一。合計四一八〇。創立以來。累計百二十一萬三千七百十四名云。

阿部新軍司令官
參拜臺灣神社訓示部下

阿部軍司令官。去二十九日午前九時。偕小林。官內兩副官。出官邸向臺灣神社。正式參拜。歸途參拜陸軍墓地。明石大將墓。同十時登司令部。在會議室。召部內高等官伺候。對小杉參謀以下高等官。訓示一場。午前十一時。乘自動車訪督府。

訪太田總督
敘新任禮

阿部軍司令官。去二十九日午前十一時。偕小杉參謀長。到督府訪太田總督。敘新任禮辭。督府一邊。太田總督及平塚長官並府內各局長。在總督公室迎接。各敘交換禮辭。同十二時十五分退出督府。

總督答禮

受阿部軍司令官訪問之太田總督。同日下午一時。偕小林秘書官。到軍司令官邸。訪阿部司令官。敘答禮云。

嘉義各學校
生徒募集

嘉義市內各小公學校。新年度兒童募集。去二十八日。由市役所發表如左。

▲小學校。大正十五年四月一日以前。出生者。募集人員未定。至昭和七年二月末日。聲明同校。

▲第一公學校。大正十五年四月一日。以前出生者。募集人員二百四十名。至二月末日申入。

▲第二公學校。大正十五年四月一日。以前出生。募集人數二百八十名。至二月末日手續。

▲北社尾分教場。大正十五年四月一日以前出生。募集人員六十名。至二月末日。提出入學願。

▲女子公學校。大正十五年四月一日以前出生。募集人員三百名。至二月末日聲明。

▲第一幼稚園。昭和四年四月一日以前出生。募集人員二十五名。至二月末日申入。

▲第二幼稚園。昭和四年四月一日以前出生。募集人員三十五名。至二月末日聲明。

以上應募者多數。即由當局銓衡許可。各公學校入學者三月十日通知。幼稚園三月二十五日通知云。

我軍死傷八十五名
午前五時半現在

二十九日上海電。陸戰隊本部發表。午前五時半現在。我死傷者八十五名中。死者九名。重傷五十名。輕傷二十六名。而既報以外。特務少尉木田又八。嗣木田氏者二名重傷。

便衣隊已成袋中鼠
我軍遍搜中國家屋
欲盡殲滅之

二十九日上海電。昨夜來互六時間激戰。一方在我後方及側面。終夜脅迫之便衣隊。已成我防備區域袋中之鼠。本日遍搜中國家屋。欲根絕之。皆命危在旦夕也。

南京僑民全部
引退于日清汽船

二十九日南京電。上村領事。于午前八時。對外交部衞戍司令部[illegible]僑民全部。決定引退。[illegible]于十時二十分。偕陸[illegible]日清汽船。

樹林頭信組
三十日總會

既報新竹市樹林頭信組。本訂三十一日。因便宜上改訂三十日上午九時。假公會堂開會。是日先由林專務理事報告業績。次商議各案。最終改選理事五名。監事三名。信用評定員十名。共十八名。據最近之業績統計甚優。即六年度末之貯金總額。比五年增加二萬一千餘圓。同年度末之剩餘金。比五年增加。可得配利年九分云。

六時五十分
占據北停車場
吉松小隊達目的線

二十九日上海電。六時五十分。吉松小隊。占據北停車場。我軍激戰七時間。死傷九十名。敵臨頑强敵兵。部隊已達目的線。但銃聲今猶斷續聞之。

遞信部專賣局刑務所等
長官二日巡視市內

平塚長官。去二十九日午前九時出官邸。偕深川事務官。平山知事、山下、高木兩屬。到遞信部。白勢交通局總長、三宅部長。外高等官。一同出接。在三層總長應接室。引見一同。聽取三宅部長。報告遞信事業。次一巡部內。到專賣局。中瀨局長等出接。在三層會議室。聽局長說明專賣事業。到陳列室。觀覽專賣品。實物模型。局長一々簡單說明。更到南門工場。池田工場長說明。視察樟腦及阿片製造狀況。次到臺北刑務所。松井所長。說明犯罪種類。及所內模樣。更巡所內。同十時四十五分歸府云。

勸業無盡
株主總會
配利七分强

臺灣勸業無盡會社第二十三期株主總會。二十九日午前十一時。開于臺北本店。監督官玉手金融課長。富川勸業課長臨席。一同著席後。吉鹿議長宣告開會。並指兩株主署名于決議錄。次即議事。古川支配人說明業績。利益金處分方法。長谷川常任監查役報告調查結果。東谷取締役死亡。補選。臺中支店長田邊誠一郎氏當選。次支配人說明定款改正。諸議事照原案可決。玉手金融課長訓示希望。蓋本期末回收掛金。減于前期三萬餘圓。因會社緊張。故能舉此佳績。望今後仍照此步調進行。以資金融界發展。正午散會。本期配當。照前期仍爲七分强云。

東海自動車總會
銷却無配

東海自動車運輸會。初回定期總會。二十六日午前十時。開于臺北市表町後宮合名樓上。事業概況報告後。議事各原案可決。十時半終了。本期業績順調。利益金計上于車輛銷却及創立費、後期扶越金。結局本期無配當。

嘉義女公學
校地移轉
工費十萬餘圓

嘉義女公學校。在市內元町。爲諸學校中最舊建物。目下生徒一千四百餘名。且有漸增傾向。所感校舍狹隘。該校占市街中央。附近車馬交通頻繁。久已阻碍教育精神。市當局。決定七年度移轉。工費七萬六千圓中。借入金十萬圓。新設校地二處。各三千坪。建物五百五十坪。地址已內定。因恐市民運動。再生枝節。故不發表。而現同校北側。屬島人最繁華街衢。決定新築店舖若干座云。

帝大入學試驗期迫
志願者約二百名中
畢竟幾名得入學乎

各帝國大學。將於最近募集學生。是故今春可卒業之高等學校生徒。及高校卒業生。不幸而不得入學帝大之人等。因其試驗迫近一個月半。正各勉强中。顧臺北高等學校本年度卒業生。及前年度卒業生。不得入學之大學志望者。總計達百八十七名。（此中前年度卒業者五十九名）。由學校別觀之。志望最多者爲東大。總計八十名。內容法科十七名。文科九名。經濟科十五名。理科五名。農科八名。次爲京大。法科十名。文科八名。經濟科五名。醫科九名。工科[illegible]六名。理科一名。[illegible]帝大。[illegible]二十八名。[illegible]文政十五名。理十三名。其餘爲散在九州。北海道東北等々。更由科目別之。醫學居第一位。多至五十一名。次爲法科二十七名。經濟二十一名。殊如東京帝大。各學部。入學試驗。極非容易。而醫學部之入學試驗。各大學皆有非常難關。是故得如自己志望入學者。果竟有幾人乎。又昭和六年度臺北高校出身者六十五名中。東大入學者。不過二十六名云。

高雄天然痘
決定眞症
遮斷交通十日

[illegible]鹽埕町。人[illegible]年二十八。發生天然痘。經高雄醫院虎口醫官診斷。去二十八日決定眞症。高雄署。令隔離于避病院。同下後二時。嚴重消毒患家。附近遮斷交通十日間。更勸止病毒延近日中。對全市民。實施種痘云。

鹽埕大火
因漏電歟
宿直係員談

高雄市鹽埕町消費市場。舊館洋雜貨商吳波之處發火。燒失貸店四十軒一節。已如前報。就其原因。高雄署。詳爲調查。然觀其燒跡。在下物品。比較的不爲燒去。且發見之時。係由爰之上部出火。由此點觀之。諒爲漏電。據當夜宿直市場係員談曰。市場內電燈。既川末突制。每夜十一時。則停去市務所內電燈。全部消燈。是夜十一時。亦照樣消燈就寢。而各貸店之私用電燈。則與市場之電燈異。由電力會社直接架設。入夜點燈至早間消燈。是故是夜亦爲飲食物賣店之人。發見通知。因夜間往開水道栓。外部有群衆破戶。因風火勢激烈。余所見者。即由吳波處之窓上發火也。

又前[illegible]火災之[illegible]。今井市尹。以下市役所關係職員。皆赶到現場調査。至二十八日。尚講究善後策處置云。

阿里山眠月
殺人放火案
主犯者略明

嘉義阿里山眠月下線俱樂部番人大瀧蜂吉。被人慘殺。及該俱樂部之火災案。因無證據。一時陷于五里霧中。嗣依嘉義郡警察課及臺南刑事課。努力搜查。已捕主犯之嫌疑者東吉一及共犯者大谷龜八。現正嚴查中云。

臺南署盜難頻發
嚴重警戒

臺南市。迫近舊年末。市內盜難頻々。日前在老松町。有小兒洋服價中。被剪去銅貨。又市內某郵便局。亦被盜難。臺南署鑑此事件頻發。今後更嚴警戒云。

詩

晚秋貽芾先生　[illegible]

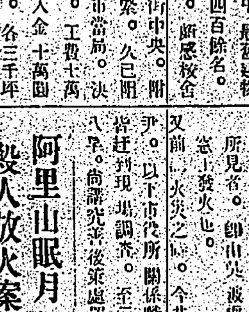
一生憔悴困離情。吟遍英雄逐眼忙。逃地莫能逃水火。保身悔不學岐黃。[illegible]冬鳴樹。[illegible]消渴相如[illegible]日。[illegible]總愁傷。

冷暖人情染世態。思作徒喚奈何天。恨不永資千秋[illegible]。投筆[illegible]悲酒錢。[illegible]新詩淚。[illegible]歸魂化鶴遼東來。[illegible]了宿緣。[illegible]

☆品質第一
賣行第一

森永煉乳。乃最良品質及最高榮養。能護嬰兒健康。

百分足之
性的偉力
任汲不盡……元氣
眞是潑溂……頭腦



雖健康男女
トツカピン
藥價 三十錠 五十五錠 三百錠
發賣元 丁子堂藥房
大阪市西區 東京市
●全國各藥店有售

漢文臺日案內
旅館
復旦旅館
雜件
婦人[illegible]